

# 大分県の国際交流・協力の現状

令和元年度版

大分県企画振興部  
国際政策課

## 目 次

○県・市町村の国際化推進の取り組み	
1 大分県の国際化関連事業（令和元年度）	1
2 県内市町村の国際化関連事業（令和元年度）	17
○多文化共生社会づくりの状況	
3 在留外国人登録の状況	49
4 留学生の状況	50
5 大分県芸術文化スポーツ振興財団（国際交流プラザ）の事業	52
6 大分県外国人総合相談センター概要	53
7 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの事業	54
8 おおいた留学生ビジネスセンター概要	56
○国際交流の状況	
9 姉妹都市・友好都市提携、友好交流協定の状況	57
10 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況	60
11 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況	61
12 海外の大分県人会の状況	63
13 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況	64
14 大分県の地域間交流の状況	
①アジア	65
②北米	79
③中南米	80
④欧州	82
⑤大洋州	85
⑥中東	86
⑦アフリカ	87
15 多様な分野での国際交流の状況	
①芸術・文化交流	89
②スポーツ交流	
・日独スポーツ少年団交流事業	91
・高校生日韓スポーツ活動交流事業	91
・大分国際車いすマラソン大会	91
③教育・学術交流等	
・高校生の海外留学等	92
・教職員の海外派遣	93
④青少年交流	
・学校交流	94
○国際協力・国際貢献の状況	
16 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況	96
○産業・経済交流の状況	
17 貿易の状況	
①輸入	98
②輸出	98
③国際見本市への参加	100
18 産業技術交流の状況	
①海外技術・文化研修員受入事業	101
②自治体職員協力交流事業	101
③海外派遣事業（農業関係）	102
19 観光の状況	
①外国人宿泊客数の動向	103
②旅券発行・海外渡航	104
〔付属資料〕	
1 国際交流関係機関等	
①国等の国際交流関係機関	107
②県内市町村の国際交流担当課	108
③県内国際交流団体一覧	109
2 大分県海外戦略	124

# 県・市町村の 国際化推進の取り組み

# 1 大分県の国際化関連事業（令和元年度）

## ●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略加速化事業	<p>今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、「大分県海外戦略」に基づき、重点国・地域において部局連携のもと体系的に各種事業を実施した。</p> <p>《中国湖北省との人的交流の促進》          本県と湖北省との関係強化を図るため、湖北省政府から研修生を受入れ（1名）。          期 間：令和元年5月～令和元年11月（6か月）          目 的：大分県の理解を深めることにより、本県と湖北省との交流の「キーマン」となる人材の育成・確保          受入先：国際政策課、ツーリズムおおいた、中和国際旅行社</p> <p>《海外プロモーション等》</p> <p>①タイプロモーション          ASEAN 諸国の中でも親日的で経済力、人口等の総合力が高いタイにおいて、工業省幹部の表敬訪問や県内進出企業の視察を行ったほか、本県の観光と物産の魅力をPRする「大分県のタベ」を開催した。          日 程：11月7日～10日（4日間）          訪問団：副知事、県工業連合会、商工会議所等          ・タイ工業省との交流              パヌワット副次官を表敬訪問          ・県内進出企業の視察              (株)エイビス、由布院ミルヒを訪問          ・「大分県のタベ」開催              タイ政府関係者、大使館、現地商社、飲食関係者、県人会、マスコミ等約100名が参加し、本県の観光と物産の魅力をPR          ・観光博覧会への参加              「Visit Japan FIT Fair 2019」に大分県ブースを出展</p> <p>②香港プロモーション          香港での大分県の知名度アップと県産品輸出や観光客誘致の拡大のため、現地和食チェーン店（別府集団）とタイアップし、「大分フェア」を開催。県産食材と観光の一体的な情報発信を行った。          期間：11月15日～12月19日（35日間）          場所：香港の和食チェーン「九州地獄拉麺専門店別府」7店舗          内容：県産食材を使用した特別メニューの提供（23品）              大分旅行プレゼント              観光PR（店内ポスター掲示、パンフレット配布）              店員による大分県PR法被の着用</p> <p>③台湾フェア          平成27年度から4年間プロモーションを実施し、県産牛肉の輸出につながったため、現地の商社と連携し地元レストランで牛肉等の県産食材や観光をPRするフェアを開催した。          日 程：9月6日～15日（10日間）          会 場：イタリア料理屋「和韻WAING」              ステーキチェーン店「穿巷ステーキ」2店          内 容：牛肉、乾しいたけ、カキ等の県産食材を使用した大分</p>

	<p style="text-align: center;">県メニューの提供、観光 PR</p> <p>《海外展開サポート事業》</p> <p>①アジアビジネス研究会</p> <p>アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。</p> <p>会員数 177 社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回（8 月 26 日） <ul style="list-style-type: none"> <li>「ベトナム市場開拓に向けて」</li> <li>ジェトロハノイ事務所 ディレクター 阿部智史氏</li> <li>「新輸出大国コンソーシアム事業活用による成功事例」</li> <li>ジェトロ大分貿易情報センター</li> </ul> </li> <li>・第 2 回（12 月 9 日） <ul style="list-style-type: none"> <li>「マレーシア概況」「中小企業プラットフォーム事業紹介」</li> <li>ジェトロ大分貿易情報センター 所長 馬場啓爾氏</li> <li>「外食産業にとってのマレーシア市場」</li> <li>ジェトロクアラルンプール事務所 コーディネーター 石橋正樹氏</li> </ul> </li> <li>・第 3 回（12 月 11 日） <ul style="list-style-type: none"> <li>「カンボジア概況及び食品市場について」</li> <li>ジェトロプノンペン事務所 所長 宮尾正浩氏</li> <li>「日系企業のカンボジア進出について」</li> <li>ジェトロプノンペン事務所 コーディネーター 山口晋氏</li> <li>「中小企業プラットフォーム事業紹介」</li> <li>ジェトロ大分貿易情報センター 係長 二原経太氏</li> </ul> </li> <li>・第 4 回（1 月 22 日） <ul style="list-style-type: none"> <li>「インドネシアビジネス概況と進出・市場開拓の際の注意点等について」</li> <li>PT Awina Sinergi International (A-Wing International)</li> <li>代表取締役社長 アナダ・セティヨ・ハナンツト氏</li> </ul> </li> </ul>
<p>トビタテ！留学 JAPAN</p>	<p>産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて地域で活躍できるグローバル人材を育成することを目的として、各関係機関と連携し官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」の地域人材コースを大分県で実施し、県内の大学生を海外留学に派遣した。</p> <p>派遣分野：ものづくり、林業、観光</p> <p>派遣人数：7 名</p> <p>派遣国：イタリア、スペイン、ドイツ、イギリス、オランダ、台湾</p>
<p>外国人留学生支援事業</p>	<p>将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座やスタディツアーを実施した。</p> <p>①私費外国留学生奨学金</p> <p>支給額：月額 30,000 円</p> <p>支給人数：80 名</p> <p>②大分県講座</p> <p>座学（3 回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県の基礎知識（講師：国際政策課）</li> <li>・大分県での就職・起業（講師：おおいた留学生ビジネスセンター等）</li> <li>・世界に飛び立つ大分県産品（講師：広報広聴課等）</li> </ul> <p>スタディツアー（2 回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回 姫島（企業訪問、ジオパーク見学）</li> <li>・第 2 回 豊後大野（大分酒蔵巡り）</li> </ul>

<p>芸術文化スポーツ振興課</p>	<p>別府アルゲリッチ音楽祭</p>	<p>海外の優れた芸術家の招聘等により、国際的な事業を実施し、優れた芸術文化を享受する機会を県民に提供するとともに、大分から全国・世界に向けた文化の情報発信を行った。</p> <p>実施期間：令和元年5月7日（火）～6月3日（月）</p> <p>実施主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団</p> <p>内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招き音楽祭を開催した。</p>
	<p>大分アジア彫刻展</p>	<p>近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。ビエンナーレ（2年に1回）で開催しており、令和元年度は公募を実施した。</p> <p>公募期間：令和元年8月1日～12月21日</p> <p>事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会</p> <p>内 容：10カ国、1地域から311点の出品があった。</p>
	<p>国際スポーツ大会誘致推進事業</p>	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、国際スポーツ大会に参加するチームの事前キャンプやスポーツ合宿の誘致を行い、地域住民との交流や情報発信により、地域活性化に貢献する。</p> <p>○協定書の締結</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) モンゴル国テコンドー協会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する協定書」を締結（9月30日）</li> <li>(2) フィジー共和国オリンピック委員会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する協定書」を締結（10月8日）</li> <li>(3) スイス連邦パラリンピック陸上連盟と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する協定書」を締結（11月18日）</li> <li>(4) イタリア共和国フェンシング協会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する協定書」を締結（1月30日）</li> </ol> <p>○プレキャンプの実施</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) フィジー女子代表選手のワールドラグビー女子セブンス事前キャンプ（大分市：4月10日～16日） 参加国：フィジー</li> <li>(2) フェンシングサーブルW杯大会事前キャンプ（大分市：4月13日～24日） 参加国：日本、イタリア、中国、フランス、イギリス</li> <li>(3) チェコ柔道競技代表事前キャンプ（別府市：5月12日～23日） 参加国：チェコ</li> <li>(4) 車いすバスケットボール合同キャンプ（大分市：6月10日～17日） 参加国：日本、中国、韓国、台湾、タイ</li> <li>(5) チェコ・スロバキア柔道競技代表事前キャンプ（別府市：8月18日～24日） 参加国：チェコ、スロバキア</li> <li>(6) フェンシングエペ事前キャンプ（日田市：9月9日～19日） 参加国：日本、ウクライナ、アメリカ、香港</li> <li>(7) パラリンピック・パワーリフティングラオス代表事前キャンプ（別府市：9月16日～24日）</li> </ol>

		<p>参加国：ラオス  ※どのプレキャンプも交流事業（歓迎セレモニー、歓迎レセプション、公開練習、教室など）を実施した。</p>
ラグビーワールドカップ2019推進課	ラグビーワールドカップ開催事業（海外高校ラグビー部等との交流試合）	<p>大分県内の高校生等が海外の高いレベルの技術等を直接体験し、スキルアップを図るとともに、グローバルなラグビー精神に触れることにより、世界各国への興味関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施主体：ラグビーワールドカップ2019大分県推進委員会</li> <li>・第1回  実施日：4月16日～18日  内 容：オーストラリア ノックスグラマー校との交流試合等  参加者：ノックスグラマー校49名（生徒42名、コーチ7名）  大分上野丘高校、大分舞鶴高校</li> <li>・第2回  実施日：10月1日～4日  内 容：ニュージーランド ワイヌイオマタ高校との交流試合等  参加者：ワイヌイオマタ高校30名（生徒22名、引率8名）  大分東明高校</li> <li>・第3回  実施日：10月3日～6日  内 容：オーストラリア シドニーグラマー校  〃 セントジョセフ・カレッジ校  〃 ニューイントン・カレッジ校  ウルグアイ 中学生代表との交流試合等  参加者：シドニーグラマー校（生徒42名、コーチ6名）  セントジョセフ・カレッジ校（生徒24名、コーチ2名）  ニューイントン・カレッジ校（生徒27名、コーチ3名）  ウルグアイ中学生代表（生徒16名、コーチ4名）  大分東明高校、大分舞鶴高校、大分県高校選抜2・3年生、大分県中学生選抜</li> </ul>
	ラグビーワールドカップ開催事業（海外ラグビー協会等によるラグビークリニック）	<p>ラグビーの競技普及を図るとともに、グローバルなラグビー精神を体験し、世界各国への興味関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施主体：ラグビーワールドカップ2019大分県推進委員会</li> <li>・第1回  実施日：5月8日～12日  内 容：オーストラリア ワラビーズによるラグビークリニック  参加者：ワラビーズ指導者4名  大分県内小学生、中学生、高校生、社会人 400名</li> <li>・第2回  実施日：7月10日～13日  内 容：ウェールズによるラグビークリニック  参加者：ウェールズ指導者6名  大分東明高校、大分県内小学生、中学生、高校生、  審判 292名</li> <li>・第3回  実施日：10月4日  内 容：オーストラリア ワラビーズによるラグビークリニック  参加者：ワラビーズ指導者4名  大分県内小学生 114名</li> </ul>
	ラグビーワールドカップ2019来県国（チーム）料理提供事業	<p>ラグビーワールドカップ2019で来県する国・地域の食文化に触れることで、各国・地域はもとよりラグビーワールドカップ2019への興味・関心を高めることを目的に、レシピを作成し、県内の学校や福祉施設等で来県国（チーム）の料理を提供した。</p>

		<p>(学校給食)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：4月～10月</li> <li>・実施校：県内の小学校、中学校、特別支援学校、定時制高校</li> <li>・提供数：のべ1,294回 306,443食</li> </ul> <p>(福祉施設等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：4月～11月</li> <li>・提供施設：高齢者施設、保育園、病院、児童養護施設等</li> <li>・提供数：44施設</li> </ul>
	ラグビーワールドカップ開催事業 (本県での試合)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県開催試合 (プール戦)</li> <li>・10月2日 ニュージーランド VS カナダ 観戦客数：34,411人</li> <li>・10月5日 オーストラリア VS ウルグアイ 観戦客数：33,781人</li> <li>・10月9日 ウェールズ VS フィジー 観戦客数：33,379人 (準々決勝)</li> <li>・10月19日 イングランド VS オーストラリア 観戦客数：36,954人</li> <li>・10月20日 ウェールズ VS フランス 観戦客数：34,426人 (5試合合計172,951人)</li> </ul>
広報広聴課	駐日大使館職員意見交換会	<p>【実施内容】</p> <p>○駐日大使館職員との意見交換会 駐日大使館の1等書記官クラスの実務担当者を坐来おおいに招待し、ラグビーワールドカップ2019を通じて明らかになった課題や観光客のニーズ把握などの情報収集及び関係強化のための意見交換会を開催。</p> <p>【実績】</p> <p>日 程：12月19日(木) 参加者：駐日大使館職員6名 イギリス、ウェールズ、フランス、オーストラリア(2名)、ニュージーランド</p>
	海外メディア取材支援	<p>【実施内容】</p> <p>○海外メディア取材支援 ラグビーワールドカップ2019の開催に合わせ、大分県の取材を行う海外メディアに対し、大分県の情報提供を始め、現地のアテンドや取材費の経費支援を行う。</p> <p>【実績】</p> <p>日 程：8月24日(土)～26日(月) 参加者：ABCオーストラリア放送協会 訪問先：大分駅周辺、大分市中心部商店街、別府市内温泉、海地獄等 その他、実際にアテンドまでは行わないが、取材先等を紹介した事例多数 ITV(イギリス)、ALMARUGBY(ブラジル)、Tazmania(グアテマラ)、WorldRugby(ニュージーランド)、ウェールズ国営放送(ウェールズ)、TVNZ(ニュージーランド)</p>
交通政策課	国際航空路線誘致・拡充促進事業	<p>大分空港の国際定期便である大分ーソウル線、プサン線、ムアン線の安定的な運航及び路線の定着に向けて、航空会社に対して運航経費の支援を行うとともに、路線の利用促進策に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：平成31年4月～令和元年8月</li> <li>・実施内容： ①韓国人の利用者を増やす対策(インバウンド対策)</li> </ul>



		<p>韓国で人気のブロガー等を通じて大分県の観光情報を発信した。</p> <p>②日本人の利用者を増やす対策（アウトバウンド対策） 県内メディアによる韓国の旅行記放映や大分駅前ビジョン等で韓国の魅力発信と路線の周知を行った。</p>
芸術文化短期大学	中国・江漢大学との交流事業	<p>①江漢大学からの留学生受け入れ 江漢大学外国語学院日本語学科の学生を本学国際総合学科の特別聴講生として受け入れた。 受入人数：6名 受入期間：平成31年3月～令和2年2月</p> <p>②芸文短大教員の訪問 国際総合学科教員2名が9月に江漢大学を訪問し、令和2年度に本学に受け入れる留学生についての協議やガイダンスを行った。</p> <p>③江漢大学教員の来学 音楽ホール棟完成記念式典の開催に合わせ、江漢大学准教授2名が5月に来学し、学長ほかと歓談した。</p>
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	<p>①釜山外国語大学への編入 本学卒業生11名が、4月から8月にかけて短期語学留学を行った。また、8名が9月から3年次編入学留学を行った。</p> <p>②釜山外国語大学教職員の本学訪問 6月に総長ら3名が来学し、学生の留学状況及び両校の国際交流に関する実施状況等について協議し、学生・保護者向けの留学説明会・歓談会を開催した。</p>
	ボリビア・サンアンドレス大学との交流協定	<p>①芸文短大教員の訪問 8月に国際総合学科教員1名が、同大学日本文化祭に特別招待され、本学の紹介を行った。また、国際セミナーでの講演、日本語クラス学生との交流を行った。さらに同教員が25年間にわたり人材育成や国際協力に携わっていることを評価され同大学の名誉博士号を授与された。</p> <p>②ボリビア・サンアンドレス大学学生の来学 6月に学生1名が来学し、学長と歓談したほか本学学生13名と交流した。</p>
	海外語学実習事業	<p>本学学生が、語学実習のため、提携先の海外の大学に短期留学し、語学を学んだ。</p> <p>①大学の単位として認定 イギリス・セントラルランカシャー大学（8月） 5名 韓国・釜山外国語大学（8月） 27名 アメリカ・カリフォルニア大学デイビス校 23名 ニュージーランド・クライストチャーチアラインズティテュート大学（2-3月） 3名 ※2月に予定していた中国・江漢大学への留学は中止</p> <p>②大学の単位外として実施 フランス・トゥーレーン学院（2月） 1名</p>

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
医療政策課 (看護科学大学)	蔚山(ウルサン)大学との交流事業	令和元年7月15日～19日に韓国の蔚山大学の教員2名、学部生6名を受け入れた。
	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校との交流事業	令和元年8月1日にインドネシアのムハマディア大学ジョグジャカルタ校と大学間協定(MOU)を締結した。
	仁荷(インハ)大学校	令和元年12月23日に韓国の仁荷大学校と大学間協定(MOU)を

	との交流事業	締結した。
	学術交流	第21回看護国際フォーラムを大分県看護協会との共催で開催した。 期 日：令和元年10月26日 参加者数：208名 内 容：「のぞむ最期を支えるケアアドバンス・ケア・プランニングについて考える」をテーマに、基調講演のほか、韓国から1名、米国から1名の講師が特別講演を行った。
高齢者福祉課	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	経済連携協定に基づき入国する外国人介護福祉士候補者が円滑に就労・研修できるように、候補者を受入れた施設における学習の支援を行うため、受入施設が実施する日本語学習や介護分野の専門学習に要する経費を助成した。 (1) 助成対象 県内の介護施設及び介護福祉士養成施設 (2) 助成内容 ・日本語学校等利用時の受講料等 ・民間業者が実施する模擬試験や介護技術講習会への参加費用等 ・研修担当者の活動支援に係る諸手当等 (3) 補助率 10/10以内 (4) 助成実績 介護老人保健施設 1施設 (フィリピン人介護福祉士候補者2名の学習支援等、諸手当)
	外国人介護人材確保対策事業	県内の介護人材不足に対応するため、外国人介護人材が円滑に就労・定着できる取組を行った。 (1) 外国人介護人材受入推進協議会の設置、研修会等の開催 (2) 外国人介護人材受入研修会の開催 (3) 外国人介護人材受入支援事業（集合研修等の実施） (4) 受入支援アドバイザーの派遣 (5) ベトナムにおける外国人介護人材養成事業
障害者社会参加推進室	第39回大分国際車いすマラソン大会	1981年の国際障害者年を記念し、国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が、車いすマラソンを通じて希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、障がいへの県民の理解と関心を深めることを目的として開催している。 本大会は、大分から世界へ広く情報発信を行うとともに、国際交流を深める絶好の機会となっている。 日 程：令和元年11月17日（日） マラソン 10時00分 ハーフマラソン 10時03分 スタート 参加人数：選手210名 (海外17か国48名、国内29都道府県162名) コース等：スタート 大分県庁前国道197号 フィニッシュ 大分市営陸上競技場 国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース 特記事項：マラソン女子最速クラスで世界新記録樹立 マニュエラ・シャー選手(スイス) 1° 35' 42"

●生活環境部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
防災対策企画課 (国際政策課)	防災モニター活用推進事業	大分県内で災害が発生した際に、県内在留外国人（県内在住者及び観光客を含む）へ、「おおい防災アプリ」を活用して、多言語で迅速かつ正確に災害情報を発信し、身を守るための適切な行動を促すため、次の対象言語を母語とする県内在住外国人を「外国人防災モニタ

	<p>一」に任命し、外国人防災モニター研修を行った。</p> <p>対象言語：英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タイ語</p> <p>研修実施状況</p> <p>1. 県内15市町</p> <p>実施日：6月15日（土）～6月30日（日）</p> <p>内 容：（1）外国人防災モニターについて （2）おおいた防災アプリについて （3）大分県の自然災害と防災について</p> <p>参加者：計80名</p> <p>2. JETプログラム県内オリエンテーション</p> <p>実施日：8月22日（水）</p> <p>内 容：同上</p> <p>参加者：計47名</p> <p>3. 外国語指導助手（ALT）の指導力等向上研修</p> <p>実施日：11月13日（水）</p> <p>内 容：同上</p> <p>参加者：計106名</p> <p>4. 大分県私費外国人留学生奨学生 第3回大分県講座</p> <p>実施日：12月18日（火）</p> <p>内 容：同上</p> <p>参加者：計77名</p>
--	--

●商工観光労働部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工観光労働企画課	米日カウンシル知事会議・シリコンバレー訪問事業	<p>日本の中小企業の米国展開や現地技術の活用等を後押しするため、米日カウンシル知事会議を開催したほか、スタンフォード大学との意見交換会、先進IT企業との協定締結、現地シリコンバレー企業の視察等を行った。</p> <p>期 間 令和元年8月25日～8月30日</p> <p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○米日カウンシル知事会議参加・意見交換</li> <li>○SAP ジャパン・SAP アカデミーとの災害対策高度化、IT人材育成に関する相互協力協定の締結</li> <li>○スタンフォード大学との意見交換</li> <li>○シリコンバレー企業訪問・商談</li> </ul>
経営創造・金融課（大分県産業創造機構）	おおいたスタートアップ支援事業（留学生起業家支援）	<p>留学生が持つ独創的なアイデアを具体的なビジネスプランへと構築するため、諸課題の解決を手厚くサポートする集中型起業支援プログラムを実施した。</p> <p>本プログラムは、エントリー後の審査で選考された者のみが参加することが可能。メンターを配置した伴走型支援や専門家のセミナーを通してビジネスプランの作成をサポート。ビジネスプランは投資家の前でプレゼンテーション。</p> <p>令和元年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エントリー 17名</li> <li>・参加者 10名</li> </ul>
工業振興課（大分県工業連合会）	ものづくり企業海外展開事業	<p>県内ものづくり企業の海外展開を促進するため、台湾との交流事業を実施し、MOUを締結した。また、大分県プロモーションに協力した。</p>

		<p>&lt;台中市企業団との「ビジネス交流会」&gt;  日時：令和元年7月24日（水）  内容：ビジネス商談会、MOU締結式、交流会、企業見学  参加者：日本企業 19社31名、GHA企業 18社24名、  台中市工策会 1名  実績：商談件数 計50件 成約10件  GHAとのMOU締結  企業視察 2社</p> <p>&lt;令和元年度大分県タイプロモーション参加&gt;  日程：令和元年11月7日（木）～11月10日（日）  内容：ジェットロバンコクブリーフィング、タイ王国工業省表敬訪問、  JICAタイ事務所訪問、大分県のタベ参加、バーンペーウ病院  訪問等  同行参加者：副会長1名、事務局1名（計2名）</p>
工業振興課 （産業創造機 構）	新商品開発スタート アップ事業	<p>地域資源を活用して開発された商品の販路開拓を行うため、海外バイヤーを対象とした国際食品商談会「沖縄大交易会」に参加し、アジアを中心とする世界各国との商談を支援した。  日 程：令和元年11月14日（木）～15日（金）  場 所：沖縄コンベンションセンター（沖縄県宜野湾市）  参加企業数：8社</p>
工業振興課 （大分県 LSI クラスター形 成推進会議）	おおいた LSI クラス ター構想推進事業	<p>県内半導体関連企業の海外展開促進のため、海外とのビジネス交流等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミコン台湾出展  企業情報の発信  日 程：令和元年9月18～20日  場 所：台北  内 容：九州内の関係団体と九州パビリオンとして出展。  LSI クラスタースペース内には会員企業8社が展示。</li> <li>・台湾との商談会（台湾開催）  台湾企業とのビジネスマッチング  日 程：令和元年9月19日  場 所：台北  内 容：日本側21社（大分県10社、熊本県10社、東京1社）  台湾側37社、2団体  大分県企業は47商談実施。</li> <li>・台湾との商談会（日本開催）  台湾企業とのビジネスマッチング  日 程：平成31年4月23日  場 所：熊本  内 容：熊本県と連携しての開催。  大分県5社、熊本県12社、台湾11社＋3団体が参加  大分県企業は17商談実施。</li> </ul>
新産業振興室	東九州メディカルバ レー構想拠点機能強 化事業	<p>大分大学医学部附属臨床医工学センターの行う海外医療人材の育成を支援することで、医療機器の海外展開事業を推進した。</p> <p>○透析技術トレーニングセンター開発計画における水浄化及びASEAN諸国を対象とした透析技術普及事業（JICA）  参加：ASEAN5カ国10人（医師、看護師、保健省職員）  日程：令和元年11月18日～22日  場所：宮崎県、大分県内の大学病院臨床現場、民間専門病院、  医療機器メーカーの生産現場</p>

		内容：対象国の保健医療人材の能力強化、透析医療水準の向上に関する本邦研修
新産業振興室 (大分県医療 ロボット・機 器産業協議 会)	医療機器産業参入加 速化事業	<p>県内医療関連機器産業の主にアジアでの情報発信や販路開拓を支援した。</p> <p>○中小企業海外展開普及・実証事業（JICA） 日程：令和元年12月3日 場所：タイ王国サムットサコーン県 内容：県内企業が開発した福祉・介護機器（みまもりシステム）の公立病院・在宅での普及実証事業を支援し、現地評価報告会を実施した。</p>
商業・サービス 業振興課	県産加工食品海外展 開支援事業	<p>①大分県上海事務所 日中経済協会上海事務所内に大分県経済交流室を設置し、企業のビジネス活動、中国人観光客誘致、青少年交流、文化・人的交流などを支援した。（平成18年～ジェットロ上海事務所内、24年度～日中経済協会上海事務所内）</p> <p>②見本市等への出展支援 海外における県産品の販路開拓・拡大を図るため、現地見本市等への出展を支援した。また、海外のバイヤーを県内に招聘し実施した商談会等を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SIAL CHINA 期 間：令和元年5月 場 所：上海新国際博覧中心 出 品：酒類</li> <li>・九州・沖縄物産展 期 間：令和元年6月 場 所：上海高島屋 出 品：酒類、調味料等</li> <li>・米国バイヤー（マルカイ）招聘商談会 期 間：令和元年7月 場 所：大分県庁 出 品：菓子類、調味料等</li> <li>・イオン武漢ジャパンフェア 期 間：令和元年8月 場 所：イオン武漢経開店 出 品：酒類</li> <li>・マカオニューヤオハン「大分フェア」 期 間：令和元年10月 場 所：マカオニューヤオハン 出 品：菓子類、飲料等</li> <li>・九州貿易振興協議会「米国向け九州酒類等輸出商談会」 期 間：令和元年10月 場 所：福岡市、鹿児島市内のホテル等 出 品：酒類</li> <li>・マルカイ・ハワイ「九州フェア」 期 間：令和元年10月 場 所：マルカイ・ホールセール・マート（ハワイ） 出 品：菓子類、調味料等</li> <li>・台湾物産展・商談会 期 間：令和元年10月～11月 場 所：台北市内の商業施設、ホテル等 出 品：酒類</li> <li>・中国国際輸入博覧会</li> </ul>

		<p>期 間：令和元年11月 場 所：中国国家会展中心 出 品：加工食品等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県タイプロモーション 期 間：令和元年11月 場 所：バンコク 出 品：酒類、加工食品等</li> <li>・沖縄大交易会2019 期 間：令和元年11月 場 所：沖縄コンベンションセンター 出 品：酒類、加工食品等</li> <li>・台湾スーパー裕毛屋「大分フェア」 期 間：令和元年11月 場 所：裕毛屋崇徳店、公益店 出 品：調味料、酒類等</li> <li>・香港バイヤー（阜月有限公司）招聘商談会 期 間：令和元年12月 場 所：コンパルホール 出 品：菓子類、調味料等</li> <li>・マルカイLA「九州フェア」 期 間：令和2年2月 場 所：マルカイ・ホールセール・マート（ロサンゼルス） 出 品：加工食品、飲料等</li> <li>・マルカイハワイ「九州フェア」 期 間：令和2年2月～3月 場 所：マルカイ・ホールセール・マート（ハワイ） 出 品：加工食品、飲料等</li> </ul>
雇用労働政策課	外国人労働者受入対策支援事業	<p>新たな在留資格「特定技能」の創設により、今後、外国人労働者の更なる増加が見込まれるなか、企業等が必要とする外国人材を適正に受入れ、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会の実現に向けた取組を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」開催 開催日：6月25日、10月31日 主な活動内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村及び関係機関との連携強化</li> <li>・情報収集及び共有</li> <li>・「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策」改訂（3月31日）</li> </ul> </li> <li>○外国人労働者雇用対策セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新たな外国人材の受入れに係る制度説明会」 5～7月 県内7会場にて開催 参加者 計236名</li> <li>・「外国人材活用セミナー」 2月21日 大分市にて開催 参加者 75名</li> </ul> </li> <li>○特定技能外国人雇用に関する意識調査 調査対象：大分県内に所在しており、在留資格「特定技能」の対象である14分野を中心とした企業・団体等2,022社。 (回収数1,107件、回収率54.7%) 調査期間：10月23日～11月18日 調査方法：郵送によるアンケート調査および電話調査</li> </ul>

観光誘致促進室	インバウンド推進事業	<p>訪日外国人旅行者が急速に増加するなか、インバウンド対策を推進するため、国、地域ごとのニーズに応じた情報発信や誘客を展開するとともに、ラグビーワールドカップ2019TM開催に向けた対応を強化した。また、国の地方連携事業や九州観光推進機構及び九州各県等とも連携を図り、効果的かつ効率的な誘致活動を実施した。</p> <p>1 情報発信・誘客</p> <p>①韓国対策 J N T Oソウル商談会やソウル市での九州観光商談会に参加するなどセールス等に取り組んだ。</p> <p>②台湾対策 旅行博に出展したほか、台北・高雄の2都市で県単独商談会を開催し、観光素材の売り込みを行った。</p> <p>③中国対策 中国大手O T Aと連携し、インフルエンサーの招請や観光情報の発信を行った。上海にて商談会やセールスを実施し、商品造成を働きかけた。他自治体と連携し、現地のフリーペーパーへの記事掲載等による観光客誘致に取り組んだ。</p> <p>④香港対策 現地メディアを招請し情報発信を図るとともに、現地旅行会社セールスをし、商品造成を働きかけた。</p> <p>⑤タイ対策 タイ国際旅行博への出展や、本県の観光情報をWEBやSNSを活用してPRを行い、本県の魅力の浸透を図り、商品造成を促した。</p> <p>⑥ベトナム対策 旅行博F E E L J A P A Nへ出展し情報発信を行うとともに、現地旅行社向けセミナーを行い、商品造成を働きかけた。</p> <p>⑦国際クルーズ船の受入れ、誘致 大分県国際観光船誘致促進協議会と連携して、クルーズ船の誘致を図った。 ・平成31年度／令和元年度寄港実績回（別府港19回）</p> <p>2 ラグビーワールドカップ2019TM開催を契機とした欧米・大洋州対策の強化 ラグビー専門誌やナショナルジオグラフィック等の著名雑誌を活用し情報発信を行った。SNSや旅行社・メディア向けのウェブサイトの構築などを行いデジタルマーケティングの基盤を構築。英、大洋州での商談会参加をつうじ本県の認知向上や、商品造成を促した。</p>
---------	------------	---

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
農林水産企画課（国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会）	第6回東アジア農業遺産学会	<p>アジアにおける世界農業遺産システムの保全に関する科学的な研究や優良事例について中国、日本、韓国の研究者等関係者による議論及び意見交換を行った。東アジアの農業遺産地域の関係者が集まる中で、国東半島宇佐地域の世界農業遺産を広く周知することができ、国内外の他認定地域とより一層連携して世界農業遺産による地域活性化を推進していくことが確認できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 東アジア農業遺産学会</li> <li>・実施場所 ハドン（韓国慶尚南道河東郡）</li> <li>・参加者 約200名</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和元年5月19日(日)～22日(水)</li> <li>・内容 世界農業遺産を活用したツーリズムの事例分析や地域活性化の取組についてセッション等を行った。</li> </ul>
	韓国国立農業科学院研究者の視察	<p>韓国の国立農業科学院の研究者2名が視察に訪れ、日本と韓国における世界農業遺産の各種取組について情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和元年5月27日(月)～28日(火)</li> <li>・訪問場所 国東市役所、七島蘭学舎(国東市安岐町)</li> </ul>
	タイ高地研究所研究者の視察	<p>タイ・チェンマイの高地研究所の研究者4名が視察に訪れ、世界農業遺産に認定された伝統的な農業の仕組み、国東半島におけるため池の役割や管理方法について情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和元年6月3日(月)～4日(火)</li> <li>・訪問場所 七島蘭学舎(国東市安岐町)、諸富商店・七島蘭工房 なたつむぎ(国東市安岐町)、美迫池(国東市国東町)、田染荘(豊後高田市田染小崎)</li> </ul>
	ミャンマーカレン州政府の視察	<p>ミャンマーカレン州のナン・キン・トエ・ミン首相ほか6名政府関係者、日本財団理事長などが視察のため来県した。同州では、日本財団と共同で薬草・森林資源の振興を目的として、2013年から薬草センタープロジェクトを実施しており、同州政府では世界農業遺産の認定も視野に入れ、昨年度に引き続き、当地域を訪れ、情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和元年7月25日(木)～26日(金)</li> <li>・訪問場所 田染荘(豊後高田市田染小崎)、富貴寺(豊後高田市田染路)、大分農業文化公園(杵築市山香)、大分県庁〔広瀬知事表敬〕等</li> </ul>
	中国外交部若手幹部職員等の視察	<p>外務省の事業である「日中共通課題理解促進事業」の一環として中国外交部若手幹部職員等約30名が視察に訪れ、世界農業遺産の地域における伝統的な農業や農村での暮らし等について情報交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和元年12月14日(土)</li> <li>・訪問場所 大分農業文化公園(杵築市)ほか</li> </ul>
おおいたブランド推進課 (ブランドおおいた輸出促進協議会)	農林水産物輸出需要開拓事業	<p>成長する海外需要を取り込み、農林水産物業者の所得向上を図るため、ブランドおおいた輸出促進協議会を核とした県産農林水産物の輸出拡大の取組を支援した。</p> <p>(1) 輸出入事業者等の招聘</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：令和元年4月～令和2年2月</li> <li>・相手国：中国、台湾、インドネシア、シンガポール、ベトナム、タイ</li> <li>・実施回数：16回</li> </ul> <p>(2) 現地販売促進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：令和元年4月～令和2年2月</li> <li>・相手国：中国、香港、マカオ、台湾、マレーシア、シンガポール、ベトナム、タイ、ロシア、オーストラリア、アメリカ</li> <li>・実施回数：45回</li> </ul> <p>(3) 現地商談会出展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：令和元年9月～令和2年2月</li> <li>・相手国：中国、台湾、マレーシア、インドネシア、オーストラリア、ドイツ</li> <li>・実施回数：6回</li> </ul> <p>(4) 現地での県産品PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：令和元年4月～令和2年2月</li> <li>・相手国：タイ、シンガポール、EU、アメリカ</li> </ul>



		<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数：4回</li> </ul> <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①農林水産物輸出サポーターの認定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手国：中国</li> </ul> </li> <li>②県産品海外取扱店の認定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象店舗：2店舗（おおいた和牛取扱店）</li> <li>・相手国：台湾</li> </ul> </li> <li>③APU学生向け魚料理教室開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施時期：令和2年1月22日</li> </ul> </li> <li>④海外向け乾しいたけPR動画の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応言語：日本語、英語、中国語（繁体字）</li> </ul> </li> </ul>
大分県立農業 大学校	海外農業体験研修	<p>農業大学の学生が先進的な海外農業について研修することにより、先進技術や世界情勢などに関する見聞を広めるとともに、国際感覚を醸成し、農業者としての資質の向上を図る。</p> <p>研修先：オーストラリア  実施期間：令和元年5月30日～令和元年6月5日 7日間  事業内容：訪問国の農業視察研修、農業教育施設での研修  ファームステイによる農業体験や農業者との交流  参加者：農業大学校農学部2年生37名 指導職員2名</p>

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	グローバル人材育成 推進事業	<p>◎グローバルリーダー育成塾</p> <p>【目的】世界の課題を解決できる人材の育成  【時期】全4回（5・6・8・12月）  【場所】教育センター  【内容】①世界で活躍する起業家等による講演  ②生徒間及びALTや海外留学生を交えた協議・発表  (テーマ：SDGs)  【人数】延べ983名（高校1・2年生）</p> <p>◎中学校高校留学フェア</p> <p>【目的】留学意欲の喚起と情報提供  【時期】全2回（5・10月）  【場所】大分県庁・立命館アジア太平洋大学  【内容】①世界で活躍する起業家等による講演  ②留学経験者との交流会  ③留学支援団体による相談会  【人数】延べ237名（生徒・保護者・教員）</p> <p>◎小学生中学生イングリッシュ・デイ・キャンプ</p> <p>【目的】ALTとの活動を通して、英語コミュニケーション能力を養うとともに、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と協働する人材の育成  【時期】小学生：7月26日・8月23日  中学生：7月27日・8月24日  【場所】中津市（中津文化会館）・大分市（コンパルホール）  【内容】英語プレゼンテーション・ディスカッション等  【人数】153名（児童・生徒）</p>
	語学指導外国青年招 致事業	<p>【目的】高等学校等における外国語教育の充実  【時期】平成31年4月～令和2年3月</p>

		<p>【場所】 高校教育課及び県立23校に配置</p> <p>【内容】 ①英語の授業における補助業務（ティームティーチング） ②国際理解教育の促進</p> <p>【人数】 26名</p>
	おおいたワールドワイド・アカデミー事業	<p>◎スタンフォード大学遠隔講座</p> <p>【目的】 英語で世界と渡り合える人材の育成</p> <p>【時期】 全10回（9～3月）</p> <p>【場所】 受講生の自宅</p> <p>【内容】 大学講師や現地起業家等による双方向型オンラインプログラム（テーマ：SDGs等）</p> <p>【人数】 30名（高校1・2年生）</p>
人権・同和教育課	帰国・外国人児童生徒日本語教育推進事業	<p>帰国・外国人児童生徒等の日本語能力に応じた日本語指導の充実を図るため、大学やNPO法人と連携して県立高校及び小・中学校に日本語指導支援員を派遣した。</p> <p>実施時期：令和元年9月～令和2年2月</p> <p>派遣人数：県立高校 1校 1名 県内小・中学校 16校 9名</p>
文化課	日韓文化活動交流事業	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道の高校生との文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。</p> <p>隔年毎に高校生を派遣、招聘する。平成31年度／令和元年度は招聘事業。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施主体：大分県高等学校文化連盟（委託事業）</li> <li>・実施時期：令和元年8月21日（水）～24日（土） 3泊4日（中止）</li> <li>・交流種目：演劇</li> <li>・事業内容：演劇の合同練習・発表会のほか、県内文化施設等の見学やホームステイ等による交流。</li> <li>・招聘校：大韓民国 忠清南道 錦山郡 錦山女子高等学校（生徒15名、引率指導者5名）</li> <li>・受入校：大分県立大分西高等学校</li> </ul>
体育保健課	高校生日韓スポーツ活動交流事業	<p>1 目的・趣旨</p> <p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との間で締結された教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県高校生と大韓民国忠清南道の高校生とのスポーツ交流活動を通じて、日韓友好の心情を培い、日韓両国の相互理解を深め、両国のスポーツの振興に寄与するとともに、本県高校生のスポーツ活動の充実・発展並びに競技力の向上に資する。</p> <p>2 概要</p> <p>事業名：令和元年度第19回高校生日韓スポーツ活動交流事業</p> <p>交流校：日本 大分県立中津北高等学校 韓国 温陽（オニャン）女子高等学校</p> <p>期間：令和元年8月28日（水）～31日（土） 4日間（中止）</p> <p>交流種目：女子バスケットボール</p> <p>競技場：温陽女子高等学校体育館</p> <p>3 交流内容</p> <p>(1) 温陽高等学校生徒とのバスケットボールの親善試合によるスポ</p>

		<p>ーツ交流</p> <p>(2) 学校訪問での交流会</p> <p>(3) 文化施設等の視察による文化交流</p> <p>実施主体：大分県高等学校体育連盟</p>
<p>日独スポーツ少年団 同時交流事業</p>		<p>県スポーツ少年団活動の活性化及びスポーツ少年団に対する理解や関心を高め、少年スポーツ活動の広がりや両国の親善を図るため、原則として、毎年日本とドイツ両国のスポーツ少年団の指導者・リーダーが相互に訪問し交流を行うもの。</p> <p>実施時期</p> <p>派遣：令和元年7月31日～8月17日 16泊18日</p> <p>受入：令和元年8月2日～8月6日 4泊 5日</p> <p>事業内容</p> <p>派遣：派遣団は全国から92名の指導者と団員で編成 大分県派遣者 団員2名</p> <p>大分県派遣者は、九州Ⅱグループ団員として、ドイツ（バイエルン州）を訪問し、現地のスポーツ少年団との交流活動、ホームステイ等を実施</p> <p>受入：訪日ドイツ団：団長1名、団員8名 合計9名</p> <p>受入市町村：豊後大野市</p> <p>県教育委員会の表敬訪問</p> <p>スポーツ活動見学・体験、スポーツ少年団との交流、歴史遺産見学、文化体験、ホームステイ等</p> <p>実施主体：(公財)大分県スポーツ協会</p>

## 2 市町村の国際化関連事業（令和元年度）

市町村	事業名	事業内容
大分市	語学派遣研修 (オースチン市、武漢市及び一般財団法人自治体国際化協会)	語学の習得及び国際的な視野と感覚を身に付けることにより、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、オースチン市、武漢市及び一般財団法人自治体国際化協会へ計3名の職員を派遣した。 実施時期：令和元年8月～令和2年5月 場 所：オースチン市 派遣人数：1名  実施時期：令和元年9月～令和2年1月 場 所：武漢市 派遣人数：1名  実施時期：平成31年4月～令和2年3月 場 所：一般財団法人自治体国際化協会（東京本部） 派遣人数：1名  (職員厚生課)
大分市	武漢事務所運営事業	市民との連携を推進する中でグローバル時代の都市間競争に資するため、友好都市である中国武漢市に設置している事務所を市民の交流サポート等に活用した。  (文化国際課)
大分市	多言語防災ガイドブックの配布	災害時に必要となる情報や分かりやすい未然防止策、地域ごとの避難所マップ等を掲載した多言語対応防災ガイド（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語）を市内の留学生の在籍する大学や専門学校、生活オリエンテーション等で配布するとともに、窓口に設置・ホームページへの掲載により広く周知を図った。  (文化国際課)
大分市	「多言語コールセンター」を設置	災害時に対応可能な「多言語コールセンター」を設置（委託）し、外国籍を有する市民や観光客を対象に、フリーダイヤルによる24時間365日18言語（英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、マレー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、タガログ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語）での避難誘導や災害情報の案内を行うことのできる体制を整えた。 設置回数：1回  (文化国際課)
大分市	「国際化推進室公式Facebook」運用事業	外国籍市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、国際化推進室公式Facebookにて、情報発信を行った。 更新回数：56回  (文化国際課)
大分市	生活オリエンテーションへの参画	市内各大学や企業等で開催される留学生や外国人労働者対象の生活オリエンテーションへ参画し、ごみの分別等について市担当職員が説明を行った。 実施時期：随時 開催回数：2回 参加人数：94名  (文化国際課)
大分市	多文化共生出張講座	市職員および国際交流員（中国語・英語）が申込者の希望の場所に出向き、国際化・多文化共生に関する講座を行った。 実施時期：随時 開催回数：7回 参加人数：160名  (文化国際課)

大分市	国際化・国際交流イベント支援事業	国際交流・国際協力・多文化共生イベントに対する助成を行った。 助成件数：7件  (文化国際課)
	おでかけ ENGLISH ～留学生と英語で遊ぼう～	留学生が市内幼稚園、保育園等を訪問し、4～5歳の子どもに対し簡単な英語を使った遊びや絵本の読み聞かせを実施し、海外の文化、言葉に触れ合う機会を創出した。 実施時期：令和元年6月～令和2年3月 場 所：大分市内の幼稚園、保育園等 派遣回数：18回(園) 派遣留学生：90名 参加人数：693名  (文化国際課)
	中国武漢国際長江水泳大会参加サポート	武漢市にて、7月16日に開催された「中国武漢国際長江水泳大会」に参加する市民の募集、サポートを行った。 実施時期：令和元年7月13日～17日 場 所：中国武漢市 参加人数：1名  (文化国際課)
	武漢商学院留学サポート	武漢市にある大学「武漢商学院」で行われる、留学生を対象とした短期中国語学習プログラムに参加する学生の募集、サポートを行った。 実施時期：令和元年7月13日～8月2日 場 所：中国武漢市武漢商学院 参加人数：2名  (文化国際課)
	ハーバード・スタンフォード大学生との交流会 “SWIM”	大分市内の中学校(義務教育学校後期課程を含む)に通う生徒を対象に、世界の有名大学であるハーバード大学・スタンフォード大学生との交流会を開催した。交流会では、ハーバード大学・スタンフォード大学生からアメリカの大学生活や将来の夢などの話を聞き、簡単な英語ワークショップを行った。 実施時期：令和元年8月6日 場 所：大分市平和市民公園能楽堂 参加人数：96名  (文化国際課)
	青少年国際理解推進事業「リトル・オースチン村」	就学児童等に対し外国人とのコミュニケーション能力の向上や多文化理解を増進する機会を提供するもの。令和元年度は「リトル・オースチン村」を継続実施し、市内に居住する小学5・6年生を対象に、ALT や留学生と一緒にゲームなどのグループ活動を行う宿泊体験を実施した。 実施時期：令和元年8月8日～9日(第1班) 8月15日～16日(第2班) 場 所：のつはる少年自然の家 参加人数：59名(第1班) ALT および留学生：各班20名 ※第2班については台風10号の影響により中止  (文化国際課)
	武漢市友好都市締結40周年記念事業 「友好都市交流パネル展」	これまでの交流の様子を多くの市民に観覧いただくためにパネル展示を行い、40周年の機運の醸成やより一層の友好都市間交流の推進を図った。 実施時期：令和元年9月2日～13日 場 所：J:COM ホルトホール大分 エントランスホール  (文化国際課)
	国際協力啓発月間事業	国際協力・国際理解の啓発を目的に、JICA 九州と国際協力啓発月間を共同開催し、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。 実施時期：令和元年10月1日～31日

大分市	場 所：大分市内 来場者数：44,949名  (文化国際課)
武漢市友好都市締結40周年記念事業 「武漢市音楽交流事業」	武漢市よりミュージシャンを受入れ、おおいた夢色音楽祭2019に参加するほか、市民交流を行った。 実施時期：令和元年10月17日～21日 場 所：若草公園ほか 参加人数：武漢市ミュージシャン 4名 随行者 1名  (文化国際課)
おおいたワールドフェスタ2019	国際協力国際月間事業の核となるイベントとして、多くの市民に気軽に国際化を感じてもらうため、国際関係団体や大学等の参加のもと開催した。 実施時期：令和元年10月26日 場 所：コンパルホール 参加人数：2,966名  (文化国際課)
琴台音楽祭ミュージシャン派遣事業	武漢市で開催される「第8回琴台音楽祭」の出演ミュージシャンを市民を対象に一般公募、サポートを行った。 実施時期：令和元年10月31日～11月4日 場 所：中国武漢市内 参加人数：2名  (文化国際課)
大分国際車いすマラソン選手受入事業	武漢市から第39回大分国際車いすマラソン大会に出場する選手を受入れ、マラソン出場選手や市民と親交を深めた。 実施時期：令和元年11月14日～18日 参加人数：1名  (文化国際課)
武漢市友好都市締結40周年記念事業 「記念式典等」	記念式典等を開催し、両市が長きにわたる友情をともに祝い、都市間の結びつきを強めるとともに、新たな交流の契機とする。 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、延期  (文化国際課)
国際化・多文化共生講座	市民に国際化・多文化共生への理解を深める機会を創出するために開催。干ばつが深刻化するアフガニスタンで活動をつづけ、凶弾にて倒れた中村哲医師の活動をまとめた記録映像「アフガニスタン間伐の大地に用水路を拓く～治水技術7年の記録～」を上映、また中村医師と親交のあった JICA 国際協力専門員永田謙二氏による講演、PMS・ペシャワール会藤田千代子氏による現地での活動報告を行った。 実施時期：令和2年2月18日 場 所：J:COM ホルトホール大分 小ホール 参加人数：199名  (文化国際課)
市勢要覧の作成	英語を併記した市勢要覧を1,000部と、英語版の市勢要覧を200部作成した。  (広聴広報課)
市長へひとこと (ホワイトボックス) 記載用紙の外国語表記	市内在住等の外国人の意見が届きやすい環境を作るため、「市長へひとこと」の記載用紙に英語を併記し、設置した。  (広聴広報課)
フェンシングワールドカップ合同事前キャンプ参加選手との国際交流	フェンシングワールドカップ合同事前キャンプのために来市した世界トップレベルの選手との交流を通して、東京2020オリンピック競技大会の機運醸成と国際理解の推進を図った。 実施時期：平成31年4月19日 場 所：コンパルホール 体育室 交流内容：市内の中学校、高校に通うフェンシング部の生徒(約30

大分市	<p>名)による練習見学、記念撮影 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
7人制ラグビー(女子) フィジー共和国代表チームとの国際交流	<p>HSBC ワールドラグビー女子セブンズシリーズ北九州大会事前キャンプのために来市した世界トップレベルの選手との交流を通して、東京2020オリンピック競技大会の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：平成31年4月14日 場 所：豊後企画 大分駄原球技場 交流内容：ラグビースクールの生徒や大分ウイメンズのメンバー等(約50名)とフィジー選手によるタグラグビー、ミニゲーム (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
ラグビーワールドカップウルグアイ代表チームとの国際交流	<p>ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会公認チームキャンプのために来市した世界トップレベルの選手との交流を通して、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：令和元年10月2日 場 所：大分イベントホール 交流内容：市内の中学校に通う生徒及び教員(約70名)とウルグアイ代表選手(約50名)による交流会(昼食会) (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
ウルグアイの学生との交流	<p>大分市がウルグアイのラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会公認チームキャンプ地であったことから、ウルグアイの中学生を招待しラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：令和元年10月2日～8日 場 所：滝尾中学校ほか 交流内容：市内中学校を訪問(中学生16名、引率4名)し、生徒との交流、大分県の中学生選抜チームとのラグビーの試合 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
フィジーの学生との交流	<p>大分市がフィジーのラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会公認チームキャンプ地であったことから、フィジーの大学生を招待しラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：令和元年10月5日～11日 場 所：大分大学ほか 交流内容：大分大学での書道体験、フィジーの伝統的な踊りの披露(大学生16名、引率4名) (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
外国人観光客との交流	<p>ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会期間中、市内中心部でボランティアによるまちなか案内を実施し、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：令和元年9月28日～10月23日 場 所：市内中心部(インフォメーションセンターやまちなか、イベント会場等) (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
あいさつ運動による交流	<p>ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会の際、本市を訪れた方をおもてなしする取り組みとしてポスターやチラシを制作し、あいさつ運動を呼びかけラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。</p> <p>制作数：ポスター120枚、チラシ1,200枚 配布先：市内小中学校や商店街、支所、公民館等 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
PRブースの設置等に	<p>ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会期間中、フィジー大使館に</p>

大分市	よる文化の発信	よるPRブースを設置し、ラグビーワールドカップ2019 <sup>TM</sup> 日本大会大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。 実施時期：令和元年10月7日～9日 場 所：J;COM ホルトホール大分 交流内容：フィジーの紹介、民芸品などの展示・販売 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
	英語で遊ぼう (大分中央公民館)	外国人講師の指導により、日常会話やゲームで英語に親しみながら友達や先生とコミュニケーションを図ろうとする子どもを育てる。 実施時期：前・後期 各8回 対 象：小学2～6年生 参加人数：335名(前期164名 後期171名) 講 師：外国人講師1名 (市民協働推進課)
	ジュニア英会話教室 (大分東部公民館)	外国人講師の指導により、アルファベットの基礎からゲームや歌を通して、楽しく生きた英会話を学ぶ。 実施時期：令和元年10月～令和2年1月 土曜日 月1～2回、計5回 対 象：小学3～6年生 参加人数：14名(定員25名) 講 師：外国人講師1名、協力者1名 (市民協働推進課)
	子ども国際交流教室 (前期) (大分西部公民館)	外国人講師の指導で、歌やゲーム等を通して、生きた英語を体験するとともに、仲間づくりを目指す。 実施時期：令和元年5月～7月 土曜日 計7回 対 象：小学1～3年生 7回講座 参加人数：135名 (市民協働推進課)
	英語で遊ぼう A (小学1～3年生児童対象) 英語で遊ぼう B (4歳～就学前の子ども対象) (大分南部公民館)	小学生(小学1～3年生)、幼児(4歳～就学前)を対象にクラスを分け、歌ったりゲームをしたりしながら英語に親しむとともに、講師や仲間とのコミュニケーションを楽しむ。日本人講師が指導に当たり、数回は外国人留学生在が協力者を務める。 実施時期：月1回実施(令和元年5月～令和2年2月)全10回 場 所：大分南部公民館 和室 参加人数：A25名 B29名 延べ人数 340名 (市民協働推進課)
	子ども英会話教室 (鶴崎公民館)	外国人講師と楽しく英語を学習することを通して外国人とのコミュニケーションを楽しむ。 実施回数：10回(土曜日) 場 所：鶴崎公民館 視聴覚室 参加人数：延べ168名(小学1～4年生対象) 内 容：外国人講師による発音、書くこと、話すことを学ぶ講座。 (市民協働推進課)
	子ども国際交流クラブ ①② (大南公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しく英語を学んだ。(①小学1～3年 ②小学4～6年) 実施時期：令和元年5月～令和2年2月 実施回数：全12回(第2・第4土曜日) 場 所：大南公民館研修室 参加人数：延べ276名(教室生 ①16名 ②11名) 内 容：色、数、天気、スポーツ、アルファベット、ハロウィン、クリスマスなどを英語で楽しくゲームを交えて実施。 (市民協働推進課)
	体験合宿 in 大南	1泊2日の事業の中で、大分大学留学生との国際交流の時間を設定



<p>大分市</p> <p>&lt;体験・楽習・すこやか講座&gt; (大南公民館)</p>	<p>し、留学生の母国の文化や言葉を学んだ。(小学4年～中学1年生対象)</p> <p>実施時期：令和元年10月12日～13日 場 所：大南公民館、戸次校区内 参加人数：小中学生8人・大分大学留学生3人 内 容：国際交流、郷土料理作り、史跡巡り、野菜収穫体験、絵手紙等</p> <p>(市民協働推進課)</p>
<p>留学生と交流を進める会(大在公民館)</p>	<p>大在で暮らす留学生を中心に会員との交流はもとより、地区住民と留学生の交流を図った。</p> <p>実施時期：①令和元年7月14日 ②令和元年10月20日 ③令和元年12月5日 場 所：①公民館集会室(ミニバレー) ②ニューさくら荘(グランドゴルフ) ③公民館ロビー・調理実習室 参加人数：①29名 ②34名 ③33名 内 容：①②スポーツ交流会 ③交流餅つき大会</p> <p>(市民協働推進課)</p>
<p>英語で遊ぶリトミック (大在公民館)</p>	<p>小学1～3年生を対象に、英語での指示や合図で体を動かしたり歌を歌ったりして簡単なゲームを行い、自然な形で英語に慣れ親しんできました。</p> <p>実施時期：令和元年5月25日～令和2年2月29日 (全10回。うち3月の最終回は感染予防のため中止) 参加人数：延べ145名</p> <p>(市民協働推進課)</p>
<p>「楽しい英会話」 (佐賀関公民館)</p>	<p>GDM(段階的 direct 法)を取り入れた講師の指導で、段階を追って直接英語表現を理解する講座を実施した。</p> <p>実施時期：令和元年10月12日、10月26日、11月9日、 11月24日、12月14日(全5回) 参加人数：7名</p> <p>(市民協働推進課)</p>
<p>えいごであそぼ① えいごであそぼ② (後期) (野津原公民館)</p>	<p>外国人講師の協力のもと、発音・聞くこと・話すことを学ぶ講座。遊びを通して楽しく英語にふれるとともに、簡単な英語を使った会話を学ぶ。</p> <p>実施時期：令和元年10月19日、11月30日、 令和2年1月25日、2月22日(全4回) 場 所：野津原公民館 和室1. 和室2 参加人数：えいごであそぼ① 11名(小学生対象) えいごであそぼ② 11名(小学生対象)</p> <p>(市民協働推進課)</p>
<p>共生社会ホストタウン 推進事業</p>	<p>本市は2018年5月にスイス連邦の「共生社会ホストタウン」として登録が完了しており、交流事業等を展開するなかでスイス連邦との交流を深めるとともに、共生社会の浸透・実現を目指している。</p> <p>実施時期：令和元年9月29日 場 所：祝祭の広場 内 容：ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会大分市記念イベントにスイスブースを出展</p> <p>実施時期：令和元年10月12日～13日 場 所：大分駅前広場 内 容：スポーツオブハート in 大分2019にスイスブースを出展</p>

大分市		<p>実施時期：令和元年11月16日 場 所：祝祭の広場 内 容：大分国際車いすマラソン開催時期と合わせてスイスフェアを開催し、スイス文化等を市民へ紹介。スイスフードの提供、音楽演奏、映像紹介等。</p> <p>実施時期：令和元年11月18日 場 所：大分市立舞鶴小学校 参加人数：79名 内 容：大分国際車いすマラソン出場のスイス選手による学校訪問を行い、児童と交流。</p> <p style="text-align: right;">(障害福祉課)</p>
	大分市環境ポスター展	<p>環境に関する理解と意識の高揚を図るため、市内や姉妹・友好都市等の小中学生から環境に関するポスターを募集し、6月の環境月間中に環境ポスター展を開催した。</p> <p>令和元年度は広州市より25作品、武漢市より16作品、オースチン市より35作品が寄せられ、J:COM ホルトホール大分に展示した。このうち受賞作品については「大分市環境展」会場に展示した。</p> <p style="text-align: right;">(環境対策課)</p>
	武漢市との水環境改善協力事業	<p>大分市環境部と武漢市生態環境局との「環境保全に関する交流覚書」に基づき、職員を武漢市に派遣し、武漢市の抱える水質汚濁を中心とした環境課題を把握するため、協議と工場等の視察を行った。</p> <p>実施時期：令和元年7月24日～25日 場 所：中国湖北省武漢市 内 容：武漢市の環境課題(特に水質・湖沼・土壌等)に関して意見を交換し、今後の協力事業について協議を行った。あわせて、工場の排水処理施設や湖沼の水質の連続監視施設の視察を行った。</p> <p>派遣人数：2名(大分市職員)</p> <p style="text-align: right;">(環境対策課)</p>
	武漢市とのごみ減量・リサイクル促進協力事業	<p>大分市環境部と武漢市都市管理執法委員会との「循環型社会形成に関する交流覚書」に基づき、ごみ減量・リサイクル促進事業に係る武漢市視察団を受け入れた。</p> <p>本市のごみ減量・リサイクル事業について意見交換を行い、あわせて一般廃棄物処理施設、事業系廃プラスチックや古紙のリサイクル施設、家庭ごみステーションの視察を行った。</p> <p>実施時期：令和元年12月17日～18日 場 所：大分市佐野清掃センター、産業廃棄物処理施設等 内 容：一般廃棄物処理基本計画、各種施策について意見交換 清掃工場、廃プラスチックや古紙のリサイクル施設、ごみステーションの視察</p> <p>受入人数：6名</p> <p style="text-align: right;">(ごみ減量推進課)</p>
	外国人向けごみ収集カレンダーの作成	<p>ごみの収集日程や正しい分別と出し方などを周知するため、英語、中国語、韓国語で記載したごみ収集カレンダーを作成し、ホームページに掲載した。</p> <p>作成部数：2, 200部(令和元年度)</p> <p style="text-align: right;">(清掃業務課)</p>
	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	<p>①大分市武漢事務所を活用した海外販路拡大サポート 大分市の企業と武漢市の企業とのビジネスマッチングを目的に、現地での商談等を支援。</p> <p>②おおいた産品等海外ビジネス促進協議会(事務局：大分市創業経営支援課)が実施する事業の支援。</p>

大分市		<p>会員間の情報共有・意見交換の場として、定例会を8回開催。          海外への販売促進・販路拡大を目的に、大分県アジアビジネス研究会やジェトロ大分と共催したビジネスセミナー「ベトナム市場開拓セミナー～食品輸出関連を中心に～」を開催。          中国最大の輸入見本市である「第2回中国国際輸入博覧会」（上海市）に出展し、会員企業5社が参加。</p> <p style="text-align: right;">（創業経営支援課）</p>
海外販路拡大支援事業		<p>①大分日米協会主催「米国西海岸日系人マーケット販路開拓ビジネス訪問団」（サンフランシスコ市）の企画・開催支援          日系人が多く在住するサンフランシスコへの販路開拓を促進するため、ビジネス訪問団を派遣。          現地では、北カリフォルニア日本文化コミュニティセンターやジェトロ・サンフランシスコ事務所等と連携し、日系人や在留邦人等を対象とした商品モニター会を実施。各社商品についてのアンケート調査や意見交換を行ったほか、現地商業施設において流通状況等を視察。          実施時期：令和2年2月15日～20日          場 所：サンフランシスコ市、サンノゼ市          参加人数：12名（内、モニター会出展企業5社）          来場者数：92名（サンフランシスコ側72名、大分側20名）</p> <p>②おおいた産品等海外ビジネス促進協議会主催「第2回中国国際輸入博覧会」（上海市）への出展支援          おおいた産品等海外ビジネス促進協議会が「中国国際輸入博覧会」の食品エリアに大分ブースを設置するに当たって、出展に係る事前準備及び運営を支援。          実施時期：令和元年11月5日～10日          場 所：上海市          出展企業：5社          来場者数：91万名（参加国・地域：180以上、出展企業数：3,800社以上、バイヤー参加人数：50万名）</p> <p>③海外販路拡大サポート補助金          海外需要を取り込み、商品を輸出拡大しようとする中小企業や個人事業主に対して、展示会等への出展や市場調査等に要する経費の一部を補助することにより、海外への販路開拓を促進し、企業の経営拡大を図った。          助成件数：17件</p> <p style="text-align: right;">（創業経営支援課）</p>
豊の都市おおいた情報発信事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日旅行を扱う国内の旅行会社にセールスを通じた情報発信を行った。</li> <li>・韓国、台湾、タイ、オーストラリアで開催された商談会や観光PRイベント等に参加し、現地の旅行会社や個人旅行者に対し観光情報のPRを行った</li> <li>・世界最大の旅行口コミサイトであるトリップアドバイザーにバナー広告を掲載し、本市の観光情報を発信した。</li> <li>・大分市観光アプリ「Oita Trip」に高崎山の歴史やサルを多言語で紹介する機能を追加し、高崎山を訪れた外国人旅行者がより楽しめる環境を整備した。</li> <li>・外国人観光客が日本独自のルールや文化に馴染みがないために起こりうるトラブルを未然に防ぐため、おもてなし・トラブル対応セミナーを実施した。</li> <li>・ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会を見据え、観光ボランティアガイドに英語研修を行った。</li> <li>・ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup> 日本大会で来訪した国のメディアを活用し、魅力発信を行った。</li> </ul>

大分市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup> 日本大会開催期間中に、大分城址公園および高崎山自然動物園に英語対応が可能なボランティアガイド等を配置し、観光案内を行った。</li> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup> 日本大会にあわせ、大分駅前等のインフォメーションセンターに英語対応が可能なスタッフを配置し、観光案内を行った。</li> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup> 日本大会にあわせ、英語の観光マップの更新を行った。</li> <li>・簡体語、繁体語、韓国語の観光パンフレットの更新を行った。</li> <li>・大分市観光協会に東アジア、東南アジア向けの旅行商品造成促進業務委託を行った。</li> <li>・訪日外国人に多いハラールやムスリムへの理解を深めるためにパンフレットの作成および飲食店等を対象としたセミナーを実施した。</li> <li>・大分市公共サインガイドラインに則り、市内中心部の既設誘導サインに英語併記やピクトグラムを加える改修を行った。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(観光課)</p>
ラグビーワールドカップ 2019 <sup>TM</sup> 日本大会記念事業（林業水産課実施分）	<p>ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup> 日本大会観戦者に向けた森林セラピーガイドマップの作成およびトレッキングバスツアーを開催し、本市の森林セラピー事業を国内外に広く普及促進するため実施した。また、海外の方からも人気のある錦鯉を市内中心部にて展示することで、大分の魅力発信に繋げるため、試合開催日に合わせ錦鯉展示会を実施した。</p> <p>高崎山トレッキングバスツアー  実施時期：令和元年10月20日  場 所：高崎山セラピーロード  参加者数：38名（うち外国人1名）</p> <p>森林セラピーガイドマップ（高崎山コース・上野の森コース）の作成</p> <p>森林セラピーウォーキングコース（高城駅ウォーキングコース・中判田駅ウォーキングコース）の設置</p> <p>錦鯉展示会  実施時期：令和元年10月2日、10月5日、10月9日、10月19日、10月20日  場 所：「おおいた食と暮らしの祭典」城址公園会場  参加人数：2,783名（うち外国人835名）</p> <p style="text-align: right;">(林業水産課)</p>
OITAサイクルフェス!!!2019	<p>大分市が推進する「バイシクルフレンドリータウン～自転車が似合うまち～」創造に向けた取り組みの一環として、自転車の魅力を多くの人に体感してもらうとともに、観光振興と地域活性化を図ることを目的に「OITAサイクルフェス」を平成26年（2014年）から開催している。</p> <p>2018年から国際自転車競技連合（UCI）公認の国際自転車レースに位置付けられ、今回は海外から6チーム、国内から13チーム、計19チームが参加した。</p> <p>主 催：大分市、OITAサイクルフェス実行委員会、一般社団法人おおいたスポーツマネジメント</p> <p>実施時期：令和元年8月10日～11日  場 所：大分いこいの道周辺及び大分スポーツ公園周辺  内 容：①UCI公認 おおいたいこいの道クリテリウム（10日）  ②UCI公認 おおいたアーバンクラシック（11日）  ③サイクルフェス!!!HIROBA（賑わい創出イベント）</p>

大分市		<p>(両日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車関連イベント</li> <li>・大分の食が楽しめるブースを設置</li> <li>・縁日ブースや子どもが楽しめるウォーターゾーン</li> </ul> <p>④市民参加イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリテリウム市民自転車パレード(11日)</li> <li>・ウィーラスクール in Oita(自転車安全教室)(11日)</li> </ul> <p>※選手参加のもと、大会前日(9日)にレセプションパーティー、11日にアフターパーティーを開催</p> <p>来場者数:49,663名</p> <p>(都市交通対策課)</p>
外国人児童生徒の就学指導		<p>本市に居住し、小学校及び中学校並びに義務教育学校に入学を希望する外国人への就学指導を行った。</p> <p>入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4か国語で作成して送付し、就学の意向等を把握した。</p> <p>(学校教育課)</p>
FUNAI ジュニア英語ガイド養成		<p>FUNAI ジュニアガイド1期生(12名)のうち、希望者(10名)に対し英語ガイド養成研修を実施し、10月には駅前で、ラグビーワールドカップ観戦などで大分市を訪れる外国人に対して英語ガイドを行った。</p> <p>実施時期:平成31年4月13日、令和元年5月11日、6月29日、7月20日、8月3日</p> <p>場 所:英会話イーオン 大分校</p> <p>内 容:英語ガイド養成研修 英語ガイド用の原稿作成、ガイド練習</p> <p>実施時期:令和元年10月5日、6日、19日、20日</p> <p>場 所:大分駅前広場</p> <p>内 容:外国人に対する大友宗麟やザビエルについての英語ガイド</p> <p>(文化財課)</p>
アートフルロードプロジェクト 2019 制作のひみつ		<p>大分市美術館は、2010年以降、大分市と武漢市の文化芸術分野における交流促進を目的に中国・武漢美術館と交流を続けている。この一環として令和元年度は武漢美術館館長ほか4人を招聘し、武漢、大分市の画家が大分市内の風景を描く公開制作や武漢美術館館長補佐によるワークショップ、両市の文化事情や美術についての発表、意見交換を行ったトークショーを開催し、両市の美術分野での交流を深めた。</p> <p>公開制作</p> <p>実施時期:令和元年11月28日~30日</p> <p>場 所:アートプラザ</p> <p>観覧者数:335名</p> <p>作品展示</p> <p>実施時期:令和元年12月1日</p> <p>場 所:アートプラザ</p> <p>観覧者数:227名</p> <p>水墨画ワークショップ</p> <p>実施時期:令和元年12月1日</p> <p>場 所:アートプラザ</p> <p>参加者数:30名</p>

大分市		<p>トークショー  実施時期：令和元年12月1日  参加者数：50名</p> <p style="text-align: right;">(美術振興課)</p>
	多言語電話通訳対応業務委託	<p>119番通報時や災害現場活動時において、電話通訳センター（民間）を介し、消防指令センターと電話通訳センター及び通訳必要対象者（外国人）間の三者通話又は二者通話により、365日24時間体制で多言語電話通訳を行った。</p> <p>設置回数：1件（英語、119番通報時）</p> <p style="text-align: right;">(消防局 通信指令課)</p>
別府市	「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー作成」	<p>ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英語・中国語・韓国語の3カ国版を作成し、随時配布。</p> <p>※ホームページからも閲覧可能</p> <p style="text-align: right;">(生活環境部環境課)</p>
	留学生向け「ごみの分別講習」	<p>当市のごみ出しルールと粗大ごみ等の適正処分について学んでもらうことを目的として、別府大学の留学生を対象に、英語・中国語・韓国語版ごみカレンダーを用いた分別講習会を実施した。</p> <p>実施時期：春秋入学式後1回</p> <p style="text-align: right;">(生活環境部環境課)</p>
	別府竹細工海外販路拡大事業	<p>伝統的工芸品である「別府竹細工」の海外における販路拡大・情報発信の取組</p> <p>○フランス・パリにおける別府竹細工プロモーション  実施時期：令和元年6月18日～9月28日  場 所：フランス・パリ「ESPACE DENSAN」他  派遣人数：伝統工芸士 1名  市職員 3名  事業内容：別府竹製品協同組合が（一財）伝統的工芸品産業振興協会のショールームに出展し、試験販売の他、伝統工芸士によるデモンストレーションやワークショップ等のイベントを実施した。イベント期間に合わせ、市職員が渡航し、プロモーションの支援、現地日本政府機関、商社などを訪問し、取組の紹介や情報交換を行った。</p> <p>○アメリカ・ニューヨークにおける別府竹細工プロモーション  実施時期：令和2年2月3日～2月10日  場 所：アメリカ・ニューヨーク、ジャパン・ソサエティ他  派遣人数：伝統工芸士2名、市職員3名  事業内容：「別府竹製品協同組合」が作品展示・トークイベントを実施した。伝統工芸士によるデモンストレーションや別府市副市長の別府市を紹介するスピーチを行った。市内のセレクトショップで、新製品の試験販売を行った。現地日本政府機関、商社などを訪問し、取組の紹介や情報交換を行った。</p> <p style="text-align: right;">(産業政策課)</p>
	市県民税申告案内	<p>学生向けの市県民税申告の案内に英語・中国語（簡体字、繁体字）韓国語を併記した。（窓口で配布）</p> <p style="text-align: right;">(市民税課)</p>
	社会教育施設主催事業	<p>■少年自然の家「おじか」</p> <p>目的：留学生との自然体験等を通じた交流を行うことにより、他国の言語や文化に関心を持つ態度を養う。また、親子で参加することでより楽しい雰囲気を醸成するとともに、家族のふれあいを深める場とする。</p> <p>○親子 de 国際交流  実施期日：11月10日（日）</p>

別府市		<p>対象：15家族（または50名）（家族単位、4歳以上） 参加者8家族25名（子ども13名大人12名） APU学生14名</p> <p>■ふれあい広場サザンクロス 目的：外国人講師に、母国の簡単な家庭料理を学びながら、食を通じた文化交流を行う。</p> <p>○外国の料理と語らい 実施期間：6月～2月（年8回） 場所：立命館アジア太平洋大学 対象：成人一般 参加者：合計149人</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
地域教育力活性化事業		<p>■公民館子ども教室 （目的：さまざまな体験活動や地域住民との交流活動によって、青少年の健全育成を図り、社会性を育む。）</p> <p>○事業内容：西部地区公民館子ども教室 「子ども英語学習教室」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：月1回土・日曜、祝日に年6回開催 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生 NGO PRENGO 対象：小学3年生～6年生（定員30名） 参加者： 6月15日 子ども11人、大学生10人 7月13日 子ども6人、大学生8人 11月9日 子ども7人、大学生8人 12月15日 子ども11人、大学生6人 1月18日 子ども9人、大学生6人</p> <p>○事業内容：朝日大平山地区公民館子ども教室 「APU学生とEIGOで遊ぼう」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：年2回開催 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生 NGO PRENGO 対象：小学3年生～6年生（定員30名） 参加者： 7月13日 子ども32人、大学生16人、大人11人 11月30日 子ども18人、大学生15人、大人10人</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
人権ミニ講座		<p>人権啓発の一環として、人権8課題の一つである「外国人と人権」について市民を対象に講演を行った。</p> <p>日時：7月18日（木）10：00～11：30 場所：別府市人権啓発センター テーマ：台湾人から見た日本 講師：別府大学学生 趙 佳琳 さん 内容：台湾のことを含め留学生としての見方・考え方・思い等を流暢な日本語で語った。そして、「人は、それぞれ違う」「尊重・助け合いの大切さ」「外国人と共生する社会」「別府に住む外国人も共に生きる一人の個人としてみる」など、多文化共生社会を築いていくための大切な指針を示した。台湾から来日し、別府で学んでいる講師の言葉には、どれも重みや説得力があり、参加者の大きな学びとなった。講演の後、参加者から質問が出され、学習を深めることができた。</p> <p>参加者数：18名（一般市民、市の職員等）</p> <p style="text-align: right;">（人権同和教育啓発課）</p>

別府市	身近な人権講座	<p>人権啓発の一環として、人権8課題の一つである「外国人と人権」について市民を対象に講演を行った。</p> <p>日 時：6月24（木）13：30～15：30</p> <p>場 所：南部地区公民館</p> <p>テーマ：台湾人から見た日本</p> <p>講 師：別府大学学生 趙 佳琳 さん</p> <p>内 容：台湾のことも含め留学生としての見方・考え方・思い等を流暢な日本語で語った。そして、「人は、それぞれ違う」「尊重・助け合いの大切さ」「外国人と共生する社会」「別府に住む外国人も共に生きる一人の個人としてみる」など、多文化共生社会を築いていくための大切な指針を示した。台湾から来日し、別府で学んでいる講師の言葉には、どれも重みや説得力があり、参加者の大きな学びとなった。</p> <p>参加者数：58名（民生児童委員、各種団体、一般市民等）</p> <p style="text-align: right;">（人権同和教育啓発課）</p>
	後援事業	<p>市が、団体が催す大会等の趣旨に賛同し、名義使用を認め、及び当該大会等を外部的に支援する。</p> <p>○サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス2019</p> <p>実施日：8月11日（日）</p> <p>交流内容：舞台披露</p> <p>場所：ビーコンプラザ</p> <p>○大分・上海芸術友好交流展</p> <p>実施日：8月6日（火）～8月12日（月・祝）</p> <p>交流内容：作品展示</p> <p>場所：大分県立美術館</p> <p>○世界報道写真展2019</p> <p>実施日：11月3日（日）～11月15日（金）</p> <p>交流内容：写真展示</p> <p>場所：立命館アジア太平洋大学</p> <p>○公開ワークショップ「大学の国際化による地方活性化促進：地域拠点としての大学の在り方を考える」</p> <p>実施日：1月23日（木）</p> <p>交流内容：ワークショップ</p> <p>場所：ビーコンプラザ</p> <p>○第1回日韓友好のつどい in OITA</p> <p>実施日：2月8日（土）</p> <p>交流内容：映画上映・講演会</p> <p>場所：大分県総合文化センター</p> <p style="text-align: right;">（秘書広報課）</p>
	姉妹都市等交流事業	<p>&lt;姉妹都市米国ボーモント&gt;</p> <p>○ラマー大学・別府大学 アートコラボ展開催</p> <p>日 程：令和元年6月5日（水）～6月25日（火）</p> <p>参加者：ラマー大学及び別府大学の美術系学生</p> <p>目 的：交流作品展、合同レクチャー等</p> <p>&lt;姉妹都市ニュージーランド国ロトルア市&gt;</p> <p>○大分県立別府翔青高等学校ロトルア市へ語学研修</p> <p>日 程：令和元年6月15日（土）～6月25日（火）</p> <p>参加者：グローバルコミュニケーション学科2年生</p> <p>○RWC2019開催に伴う公式訪問団受入</p> <p>日 程：令和元年9月18日（水）～10月10日（木）</p> <p>参加者：元ロトルア市長、ロトルア市議会議員、テプイア（12名）他15名</p> <p>目 的：試合観戦、市内視察</p>



<姉妹都市英国バース市>

○絵巻物プロジェクト事業

日 程：令和元年4月26日（金）・10月15日（火）

対象校：別府市立鶴見小学校

説明会訪問者：バース・別府友好協会 会員 上野 美千代 氏

目 的：両市学生が作成した絵画をコラボさせる絵巻物プロジェクトの説明及び作成会

○バース・別府友好協会主催「酒フェア」支援

日 程：令和元年5月24日（金）

内 容：バース市で開催された酒フェアにて、土産菓子を提供し、参加者へふるまった。

○RWC2019開催に伴う公式訪問団受入

日 程：令和元年10月17日（木）～10月22日（火）

参加者：バース市長 外28名

目 的：試合観戦、市内視察

<友好都市中国烟台市>

○烟台市市民訪問団受入

日 時：令和元年8月3日（土）～8月5日（月）

参加者：烟台市市民22名

目 的：市内視察、

○烟台市外事弁公室職員別府訪問

日 時：令和元年11月27日（水）～11月28日（木）

参加者：烟台市外事弁公室職員3名

目 的：市内視察

○新型コロナウイルス感染拡大に伴うマスク送付

日 時：令和2年2月

提供者：別府市、別府市日中友好協会

内 容：マスク5,000枚

(文化国際課)

多文化共生事業

◆窓口対応をする市職員などを対象に、職務に必要な英会話を中心に英語教室（初級・中級）を開催した。

○初級英語教室

開催時期：令和元年6月5日（水）～8月7日（水）

毎週水曜日 17:15～18:00

開催場所：市役所内会議室

登録者数：16名

○中級英語教室

開催時期：令和元年6月13日（木）～8月15日（木）

毎週木曜日 17:15～18:00

開催場所：市役所内会議室

登録者数：14名

◆一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォーム B-bizLINK BIP 事業部が主催し、一般市民及び外国にルーツを持つ子どもとその親を対象に、多文化共生事業や語学講座等を開催した。

開催時期：令和元年4月～令和2年3月

参加者：市民及び外国にルーツを持つ子どもとその親

活動内容：多文化共生活動（書道教室、各国イベント、お花見等）

多言語防災支援ワークショップ

語学講座（英語・韓国語・中国語・タイ語）

国際理解講座

(文化国際課)

災害時の外国人支援事業

◆防災カードゲーム「クロスロード」ワークショップ

カードゲームを通して防災知識を身に付け

日 時：令和元年7月6日（土）10:00～17:00

別府市		<p>参加者：災害時多言語支援ボランティア等 77名</p> <p>◆防災まちあるきワークショップ          地域の方々や留学生と市内を歩き、避難所の確認や防災に関するクイズを行うことにより、災害時の情報は十分か、日本の避難所はどのようなところなのか等、災害について考えるワークショップを開催。</p> <p>日 時：令和元年 5月12日（日）13:00～15:30          令和元年11月10日（日）13:00～15:30</p> <p>参加者：市民、災害時多言語支援ボランティア、市役所職員、留学生等124名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	国際理解教室	<p>異文化理解を深め、国際交流の推進を図るため、市内小・中学校、高校等を対象に、留学生を講師として派遣し国際理解教室を開催。</p> <p>実施時期：令和元年4月～令和2年3月          実施回数：延べ13回          派遣人数：73名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	在住外国人支援事業	<p>○初級日本語講座「日本語らくらくトーク」          内 容：日常的に役立つ日本語を学ぶ場のみならず、市民生活に関わる様々な情報や案内を提供することにより、コミュニケーションや生活相談の場としての重要な役割も果たしている。</p> <p>実施時期：令和元年4月～令和2年3月          実施回数：39回          参加者等：15カ国（地域）の24名が登録</p> <p>○やさしい日本語教室          内 容：eラーニングで「やさしい日本語」への理解と共通認識を深め、「やさしい日本語」を実務にどう活用できるかを、他の受講者とディスカッションしながら学習を行う。</p> <p>実施回数：令和元年11月～令和2年2月 計16回          登録職員数：6名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業	<p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を予算の範囲内で交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施。</p> <p>申請団体：9団体</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	外国青年招致事業（CIR）	<p>「語学指導等を行う外国青年招致事業」（JETプログラム）における国際交流員を設置した。</p> <p>設置人数：イギリス人 1名          任用期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日          ※令和2年8月5日まで任用</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	おおいた ASEAN 交流促進事業	<p>国際交流基金日本語国際センターの日本語パートナーズ事業の一環として、大学・高校、市内観光地を視察する等、地方研修として実施。</p> <p>実施日：①令和元年4月19日（金）～23日（火）          ②令和元年10月26日（土）～30日（水）          ③令和元年11月15日（金）～19日（火）</p> <p>参加者：①タイ 計15名          ②インドネシア 計25名          ③インドネシア 計25名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	国民健康保険事業	<p>①4月及び9月、市内大学にて外国人新入生の被保険者証交付時に</p>

別府市		<p>説明文を英語で作成した。</p> <p>②国民健康保険税に関する文書（申告奨励・納付奨励）を英語で作成し、還付通知を3か国語（英・中・韓）で作成した。</p> <p style="text-align: right;">（保険年金課）</p>
	国民年金事業	<p>①窓口で手続き（資格取得・免除申請等）を行う際の説明用フローシートを4か国語（英・中（簡体字・繁体字）・韓）で作成した。</p> <p>②国民年金の手続き（資格取得・免除申請）が完了した方へ、その後の流れについての説明文を英語で作成した。</p> <p>③日本語の通じない外国人対応のために多言語対応の携帯翻訳機を導入した。</p> <p style="text-align: right;">（保険年金課）</p>
	母子保健普及啓発事業	<p>外国語（英語、中国語、韓国語）版の母子健康手帳を対象者に交付した。</p> <p>令和元年度実績：19件</p> <p>妊娠届出書や乳幼児健診の間診票、子育て応援カレンダー（母子保健事業を紹介しているもの）等の英語版、中国語版、韓国語版を作成し、希望者に配布した。</p> <p style="text-align: right;">（健康づくり推進課）</p>
	食育推進事業	<p>英語版の離乳食パンフレットを4か月児健診や相談時、希望者（4名）に配布した。</p> <p style="text-align: right;">（健康づくり推進課）</p>
	外国人青年招致事業	<p>外国語指導助手（ALT）6名を採用し、中学校英語科授業及び小学校3、4、5、6年の外国語活動の補助を行うとともに、幼稚園及び小学校1、2年生における国際理解教育を推進した。</p> <p>実施期間：通年</p> <p>派遣人数：6名</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
	グローバル人材育成事業	<p>外国からの留学生等との交流を通して、英語に慣れ親しみ、様々な国の文化を尊重する態度と多様な価値観を持った人々と協働する態度を育むために別府市内の小中学校にて国際理解教育を推進した。</p> <p>○グローバルサポーター派遣</p> <p>期日：年間2回</p> <p>内容：別府市立小中学校の授業等で英語を使って国際交流を行った。</p> <p>○小学生大学キャンパス体験学習</p> <p>期日：年間1回</p> <p>内容：別府市立小学校6年生が立命館アジア太平洋大学に訪問し、留学生等と英語を使って国際交流を行った。</p> <p>○中学生大学キャンパス体験学習</p> <p>期日：令和元年8月21日（水）～令和元年8月23日（金）</p> <p>内容：別府市内の希望する中学生が立命館アジア太平洋大学に2泊3日の体験留学をし、留学生等と協働して活動や生活を行った。</p> <p>○インターナショナルスクールデー</p> <p>期日：令和元年11月9日（土）</p> <p>内容：別府市立別府中央小学校の児童がALTと英語での体験授業や留学生との国際交流を行った。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会学校教育課）</p>
中津市	多言語対応事業	<p>ポケトーク（自動翻訳機）の貸出</p> <p>令和元年度に双方向通訳可能な翻訳機「ポケトーク」を購入。手続きで市役所に訪れた外国人の対応や、外国人向けのイベント時に使用している。</p> <p>【貸出実績】月1～2回程度</p> <p style="text-align: right;">（総務課）</p>

<p>多言語情報配信ツールを導入</p>	<p>近年増加している市内の外国人居住者に向けて、市役所から発信する情報をダイレクトに伝えるために、市報などのデータを9言語に翻訳することができる情報配信ツールを新たに導入した。 【発信実績】月2回市報の納品日（5月から開始）  (秘書広報課)</p>
<p>中津市地域通訳案内士養成講座</p>	<p>訪日外国人旅行者に対して質の高い観光案内を提供できるよう本講座を実施し、中津市地域通訳案内士（英語）を養成した。 【実施時期】7月～9月（講座8回、口述試験1回 全9回） 【研修内容】語学やおもてなし、地域学、実地研修、救命講座、旅程管理 【実施主体】中津市（観光推進課） 【受講者数】25名（うち修了者6名）  (観光推進課)</p>
<p>中国語おもてなし講座</p>	<p>市内観光関係者を対象に近年増加する中国・台湾人旅行者と基礎的なコミュニケーション能力取得を目的とした中国語講座を実施した。 【実施時期】6～11月で毎月1回計6回実施（1回90分授業） 【実施主体】中津市（耶馬溪観光室） (講師：中国出身の市非常勤職員) 【受講者数】16名（全6回延べ61名参加）  (観光推進課)</p>
<p>中津・耶馬溪中国語圏観光客おもてなし講座（上級ガイド研修編）</p>	<p>市内観光ガイドの中国語圏観光客への観光案内やおもてなし技術の向上を目的とした上級中国語講座を実施した。 【実施時期】7～9月で毎月2回計6回実施（1回90分授業） 【主催】中津の歴史と文化を学ぶ会 (講師：中国出身の市非常勤職員) 【受講者数】各回10名程度  (観光推進課)</p>
<p>ベトナム人実習生等のための初期日本語教室</p>	<p>ベトナムからの実習生等向けに、日本語及び日本の文化を学び企業の人材育成を支援するため、「初期日本語教室」を開催した。 【実施時期】7～11月各月第4日曜日 全5回（1回90分授業） 【実施場所】なかつ情報プラザ会議室 【参加者】13名  (商工・雇用政策課)</p>
<p>ベトナム人就業受入事業者等のためのベトナム語教室</p>	<p>ベトナムからの実習生等を受入れる事業者などを対象に、受入れを行った実習生等への理解と交流のため、「ベトナム語教室」を開催した。 【実施時期】7～12月各月の第2・4水曜日全10回 【実施場所】なかつ情報プラザ会議室 【参加者】20名  (商工・雇用政策課)</p>
<p>母子手帳交付</p>	<p>外国語（英語版、ベトナム語版、中国語版など）、日本語併記の母子健康手帳を準備しており、対象者へ交付した。  (地域医療対策課)</p>
<p>E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣</p>	<p>企業に就労する中国からの技能実習生の研修として、E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣依頼があり、管理栄養士1名を派遣した。 【日時・場所・参加人数】 令和元年9月13日（金）北部公民館 9名 令和元年9月20日（金）北部公民館 6名  (地域医療対策課)</p>
<p>ごみ・リサイクルミニ集会（中津に居住する外国人研修生等向け）の開催</p>	<p>中津市民を対象にごみの分別やリサイクルについての講習を行う「ごみ・リサイクルミニ集会」を企業に就労する外国人研修生対象に実施。またE L C 事業協同組合の開催に際しても職員2名を講師派遣</p>

中津市		<p>したもの。</p> <p>【日時・場所・参加人数】</p> <p>令和元年 6月21日(金) (株)TFメタル 13名  令和元年 6月27日(木) (株)TFメタル 10名  令和元年 7月12日(金) (株)サンエース 11名  令和元年 7月22日(月) (株)西野物産 6名  令和元年 7月31日(水) (株)萬松九州事業所 10名  令和元年 8月5日(月) 鬼怒川ゴム工業(株) 25名  令和元年 8月9日(金) 鬼怒川ゴム工業(株) 25名  令和元年 9月3日(火) 九州テイ・エス(株) 10名  (ELC)  令和元年 9月16日(月) 鬼怒川ゴム工業(株) 25名  令和元年 9月19日(木) 鬼怒川ゴム工業(株) 40名  令和元年12月18日(水) 九州市光工業(株) 15名  令和2年 1月8日(水) 鬼怒川ゴム工業(株) 10名</p> <p>(清掃課)</p>
海外修学旅行生の工場見学対応		<p>修学旅行で来日した中国の学校からの依頼に対し、学生に中津市クリーンプラザ内の工場見学・中津市でのごみ処理について職員が講習を行った。</p> <p>【日時・場所・参加人数・学校名】</p> <p>令和元年7月17日(水) 中津市クリーンプラザ 40名  中国山東省臨沂第六中学校</p> <p>令和元年7月22日(月) 中津市クリーンプラザ 40名  中国山東省濰坊市第九中学校</p> <p>令和元年7月22日(月) 中津市クリーンプラザ 25名  中国山東省濰坊市第七中学校</p> <p>(清掃課)</p>
外国語指導助手招致事業		<p>JETプログラム(7名)及び市委託(5名)の外国語指導助手12名(アメリカ4名、ニュージーランド2名、オーストラリア2名、イギリス3名、アイルランド1名、ハンガリー1名)を招致し、小・中学校では毎週1回以上、外国語指導や文化交流を行った。英語の絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも積極的に児童・生徒と交流した。またJETプログラムの外国語指導助手については市英語弁論大会の審査や英会話塾、APU交流会など、様々な市の事業でも補助を積極的に行った。</p> <p>【実施時期】 授業日</p> <p>【実施場所】 小学校21校、中学校10校</p> <p>(学校教育課)</p>
ジュニア・グローバル・リーダー育成事業		<p>外国人講師等の引率により、8泊9日間グアムで自律的な協同生活を送りながら、セント・ジョンズ・スクールのサマープログラムに参加し、世界各国の子どもたちと交流を深めた。研修後報告するプレゼンテーションづくりに向けて、それぞれテーマを決めてグアムでインタビューや調査を積極的に行った。また、研修後は海外留学生報告会で研修内容を報告した。</p> <p>【実施時期】 令和元年7月6日～14日</p> <p>【参加生徒】 10名</p> <p>【実施場所】 アメリカ合衆国領グアム</p> <p>(学校教育課)</p>
中津市中学生英語弁論大会		<p>大分県中学校英語弁論大会の予選を兼ねて、第4回中津市中学生英語弁論大会を行い、4名が出場した。うち、3名が第71回大分県中学校英語弁論大会に出場し、自分が決めたテーマに沿って英語で自分の思いを伝えることができた。</p> <p>【実施時期】 令和元年 9月7日</p>

中津市	<p>【実施場所】 新中津市学校 (学校教育課)</p>
中津わくわく英語ひろば	<p>小学生5・6年生を対象に外国語指導助手がリーダーになり、外国語指導助手の自己紹介や出身国の紹介を聞いたり、英語を使った遊びを体験したりすることにより、世界の国々について興味・関心を持ちながら異文化理解を図ることができた。</p> <p>【実施時期】 令和2年1月7日 【参加人数】 10名 【実施場所】 小楠コミュニティーセンター (学校教育課)</p>
APU 交流会	<p>中学生を対象に外国語指導助手がリーダーになり、APU (立命館アジア太平洋大学) を訪問し、APU の学生と交流したり APU の学生の出身国のプレゼンテーションを聞いたりして英語を使う体験活動を行うことができた。この交流会を通して、英語コミュニケーション能力や異文化理解を高めることができた。</p> <p>【実施時期】 令和元年10月26日 【参加人数】 7名 【実施場所】 APU (立命館アジア太平洋大学) (学校教育課)</p>
中学生イングリッシュキャンプ in APU	<p>APU の講師による英語の授業を通して、英語でコミュニケーションをとるために大事なことを学ぶことができた。また ALT や APU の学生と共に英語によるディスカッションやプレゼン作成・発表等の体験活動を通して、異なる文化や多様な価値観にふれ、英語力、思考力の向上および積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を養うことができた。</p> <p>【実施時期】 令和元年11月2日～4日 【参加人数】 13名 【実施場所】 APU (立命館アジア太平洋大学) (学校教育課)</p>
中学生英会話塾	<p>英語でのあいさつや音読、発音等を含む表現活動及びトピックを決めてのフリートークを通してコミュニケーションスキルの向上を図ることができた。また生徒の英語を使いたいという意欲を向上することができた。</p> <p>【実施時期】 前期8月3日～10月19日までの隔週土曜日 (全7回) 後期11月30日～2月29日までの隔週土曜日 (全6回) 【参加人数】 前期 26名、後期 20名 【実施場所】 新中津市学校 (学校教育課)</p>
小学校教職員英会話塾	<p>中学生を対象に外国語指導助手がリーダーになり、APU (立命館アジア太平洋大学) を訪問し、APU の学生と交流したり APU の学生の出身国のプレゼンテーションを聞いたりして英語を使う体験活動をたくさん行うことができた。この交流会を通して、英語コミュニケーション能力や異文化理解を高めることができた。</p> <p>【実施時期】 令和元年10月26日 【参加人数】 7名 【実施場所】 APU (立命館アジア太平洋大学) (学校教育課)</p>
チャレンジ英語教室 (豊田の杜ほーかご子ども教室)	<p>「豊田の杜 ほーかご子ども教室」の1教室として、「チャレンジ英語教室」を開催し、英語であいさつ、自己紹介をしたり、ゲームを通して英語に親しんだりした。</p> <p>【実施日時】 8月7日 13時～14時</p>

中津市		<p>8月8日 13時～15時</p> <p>【実施場所】 豊田公民館</p> <p>【参加人数】 小学生38名（8／7）、31名（8／8）</p> <p style="text-align: right;">(社会教育課)</p>
	中津市如水公民館「日本語教室 “きらきら”」	<p>【目的】中津市または近郊の市町村の事業所で働く技能実習生に対し、年2回の日本語検定試験の合格に向けて支援すること。</p> <p>【実施日時】 毎月第2・4日曜日（第1・4の時あり） 13時30分～16時</p> <p>【実施場所】 如水コミュニティーセンター</p> <p>【参加人数】 受講生の登録は100人以上いるが、毎回の参加者は20名程度。ボランティアスタッフは10名程度（13名登録）</p> <p>【内容】 受講生は日本語能力の状況に応じて、N1、N2、N3、N4、N5にわかれて問題集を解く。班には日本人ボランティアスタッフ1、2名ついて支援する。</p> <p>【実績】 日本語検定試験合格者 7月は6名（N3）、12月は3名（N4 1名、N3 2名）</p> <p style="text-align: right;">(社会教育課)</p>
	中津市豊田公民館「日本語教室 『あい♥ことば』」	<p>【目的】 市内に在住の外国人の子どもやその家族のために日本語や漢字を教えたり、生活の困りを聞いたりすること。</p> <p>【実施日時】 毎月第1日曜日（2、3、4の時あり） 14時～16時</p> <p>【実施場所】 豊田公民館</p> <p>【参加人数】 20名程度</p> <p style="text-align: right;">(社会教育課)</p>
	2019日韓中親善水上スキー・ウェイクボード選手権大会	<p>【目的】 水上スポーツを通じて、日本・韓国・中国の3カ国の交流と親善を図る。</p> <p>【開催日】 令和元年8月23日（金）～25日（日）の3日間</p> <p>【開催場所】 中津市耶馬溪町（耶馬溪アクアパーク）</p> <p>【内容】 各国代表選手10名（水上スキー競技6名とウェイクボード競技4名）が水上スキーのスラローム・トリック・ジャンプの3種目、ウェイクボードの1種目の合計得点を国別対抗で競技を行う。</p> <p>【参加者】 日本選手団 選手10名・役員5名 韓国選手団 選手10名・役員6名 中国選手団 不参加</p> <p style="text-align: right;">(耶馬溪支所 地域振興課)</p>
日田市	国際・地域間交流事業	<p>【チェコ共和国ホドニン市表敬訪問・視察】</p> <p>平成30年5月に別府市で開催された世界温泉地サミットにチェコ共和国ホドニン市が参加しており、サミット終了後に、大分県の紹介で本市を訪れ友好を深めた。その後、二度にわたり、訪問の招待状が大分県知事・日田市長・日田市議会議長宛に届いたため、県とともに当市を表敬訪問したもの。また、ホドニン市の主要産業には観光・温泉・ワインがあり日田市の産業と共通する点が多いため、現地において保養型温泉施設の状況やワインツーリズムへの取組などを中心に視察を行ったもの。</p> <p>○日程：令和元年8月19日（月）～24日（土）</p> <p>○参加者：11名 日田市4名（日田市長ほか3名）、大分県4名（副知事ほか3名）、大分チェコ友好協会3名（会長ほか2名）</p> <p style="text-align: right;">(まちづくり推進課)</p>
	英語指導助手招致事業	<p>市内の小中学校における英語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致し市内小中学校に派遣した。</p>

日田市		<p>実施期間：通年  招致数（外国語指導助手）：6名  【内訳】5名（JETプログラム）  1名（市費雇用）  （学校教育課）</p>
	海外からの短期在留（一時帰国を含む）児童生徒の体験入学	<p>海外からの一時帰国で本市に滞在する児童生徒や、短期滞在する外国人等の小・中学校における体験入学を実施した。  実施期間：通年  実施校：7校  参加者（外国人含む）：13名  （学校教育課）</p>
	小・中学校総合的な学習の時間推進事業	<p>総合的な学習の時間で、立命館アジア太平洋大学の学生を招致したり、キャンパスを訪問したりして、留学生との交流を通じた国際理解教育の推進を図った。  実施期間：通年  実施校：小学校 3校（桂林小学校、若宮小学校、大山小学校）  中学校 1校（津江中学校）  （学校教育課）</p>
	日本語教室事業	<p><b>【目的】</b>  市内在住外国人等に、日常生活を送るうえで必要な日本語の「読み」「書き」を学習する機会を提供するとともに、指導者の人材を育成する。併せて、市民との異文化交流・啓発の推進を図る。  <b>【実施時期】</b>  平成31年4月から令和2年3月  <b>【事業内容】</b>  1. 生活基盤のための日本語学習活動事業（月2回、2時間）  （1）市内で日常生活を行う上での必要な日本語（「読み」「書き」）の学習  2. 日本語指導ボランティアの育成事業  （日本語指導者養成研修等への参加）  （1）市内在住の外国人等に日本語を伝えるスキルを持ち、積極的に交流していける人材の育成  3. 市内行事等での異文化交流、啓発の促進  （1）利用者が市内で行われるイベント等へ積極的に参加するなど、市民への異文化交流・啓発の推進  <b>【事業実施主体】</b>  「市民サービス協働事業」行政提案事業委託先  ・日田市日本語教室 代表 渡邊茂則  <b>【スタッフ・生徒】</b>  ボランティアスタッフ 260名（延べ人数）  生徒（日田市在住外国人） 379名（延べ人数）  （社会教育課）</p>
佐伯市	姉妹都市交流事業 （オーストラリア/ グラッドストーン市）	<p>① グラッドストーン・佐伯 写真交流展および絵画交流展  両市民の作品をそれぞれの市で展示し、写真および絵画をとおして文化の交流を図った。  ※佐伯市での展示  令和元年10月7日（月）～10月18日（金）  佐伯市役所1階展示ホール  ※グラッドストーンでの展示  令和元年12月17日（火）～令和2年2月29日（土）  グラッドストーン美術館  ② グラッドストーン訪問団受入  就任後初めての佐伯市への訪問となるマツト バーネット市長をはじめとする4名の訪問団の受け入れを行い、両市の交流を図った。  令和元年7月3日（水）～7月6日（土）  ③ 図書交流事業</p>



佐伯市		<p>両市のそれぞれの子供たちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本を送りあうもの。 (文化・スポーツツーリズム推進課)</p> <p>④ 青少年国際交流派遣事業 グラッドストーン市の姉妹校等から訪問団を迎え、ホームステイの受入れや、授業体験等で生徒間交流を行った。 実施時間：令和元年7月4日(水)～7月10日(水) 受入れ人数：生徒25名 教員4名 (学校教育課)</p>
外国語指導助手派遣事業		<p>幼小中学校等に対して外国語指導助手を派遣することにより、英語教育及び国際理解教育の充実と教育国際交流の進展を図った。 実施時期：通年 派遣回数：年間995回 (学校教育課)</p>
留学生との交流事業		<p>国際交流支援アドバイザーの支援 国際的な視野を育むことを目的に、小中学校の子どもたちが立命館アジア太平洋大学(APU)の国際学生と国際交流活動を行った。 実施時期：通年 国際交流アドバイザー：6人 派遣校：3小学校・2中学校 (学校教育課)</p>
小学生イングリッシュ・キャンプ		<p>小学生5・6年生を対象に、外国人講師及びAPU国際学生とお互いの文化の違いに触れたり、英語でコミュニケーションを味わうことを通して、多様な価値観とコミュニケーション能力の素地を育むことを目的に、1泊2日のキャンプを行った。 実施時期：令和元年8月31日(土)～9月1日(日) 参加人数：19名 (学校教育課)</p>
中学生短期留学支援事業「台湾短期交流」		<p>中学生を対象に、現地の中学生との交流や英語授業の体験、台湾の歴史的建造物の視察等により、お互いの文化の違いに触れ、英語でコミュニケーションをする楽しさを味わうことを通して、グローバルな視点をはぐくみ、外国語を学ぶ意欲とコミュニケーション能力の向上を目的に、4泊5日の研修旅行を行った。 実施時期：令和元年9月21日(土)～9月25日(水) 参加人数：9名 (学校教育課)</p>
臼杵市	マレガ・プロジェクト調査研究相互協力業務	<p><b>【目的】</b> 国際研究プロジェクト(主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館、バチカン図書館)である同プロジェクトが扱うキリシタン弾圧に関するマリオ・マレガ氏収集史料には、数多くの臼杵藩関係の史料が含まれているため、国指定史跡下藤キリシタン墓地や関連するキリシタン遺跡群の歴史解明のため、国文学研究資料館との協力協定を結び、調査研究を行い、それらの研究発表と市民への報告を兼ねて講座を行った。</p> <p><b>【実施主体】</b> 臼杵市、マレガ・プロジェクト (主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館)</p> <p><b>【今年度実績】</b> 10月24日 バチカン図書館 パシーニ館長 来臼 〈マレガ・プロジェクト史料講座〉 「『豊後切支丹史料』の世界をよみとく」(2回にわたり開催) 11月16日 基礎講座 櫻井成昭氏(大分県立先哲史料館) 「マレガ史料と臼杵藩」 11月23日 史料講座 松井洋子氏(東京大学)</p>

臼杵市		「よみがえる『豊後切支丹史料』」 太田尚宏氏（国文学研究資料館） 「臼杵藩の類族統制と領民の暮らし」  (文化・文化財課)
	ワールドフェスタ	臼杵市の ALT を中心とした外国人が、母国の文化を子どもたちに紹介する機会を作るとともに、子どもたちが外国人やその文化に触れることで国際的な感覚を身に付ける機会を提供する。 実施時期：令和元年10月12日 場 所：野津中央公民館 事業内容：【外国人が子どもたち実際に体験したもの】 ゲーム・ダンス、ホーンデッドハウス（お化け屋敷）等 (野津中央公民館)
津久見市	外国青年招致事業 (JET プログラム)	外国語指導等を行う外国語青年招致事業により、2名の外国語指導助手を招致し市内小学校3・4年生の外国語活動、5・6年生の英語及び中学校の英語の授業等に派遣する。 【任用期間】（1年間）  (学校教育課)
竹田市	中学生ドイツ派遣事業	日独の中学生交流を促進するとともに、相互の文化の理解を深める。本市と姉妹都市のドイツ・バートクロツインゲン市へ派遣した。 日 時：令和元年12月12日～20日 派遣人数：竹田市内の中学生12名  (学校教育課)
	ドイツ語教室	竹田市民を対象に初級向けのドイツ語講座を開き、ドイツ語及びドイツに関心を深める取組を実施。 日 時：毎週 水曜日・木曜日 事業内容：初級者、中級者向けドイツ語教室  (商工観光課)
	バートクロツインゲン市交流30周年記念事業	ドイツ国バートクロツインゲン市との交流30周年を記念し、竹田市から市民訪問団を派遣し、記念式典及び各種交流事業を行い、市長以下市民相互の絆を深めることを目的とする。 日時：令和元年7月11日（木）～7月18日（木） 受入人数：竹田市民訪問団15名  (商工観光課)
豊後高田市	外国語指導助手招致事業	JET プログラムによる外国語指導助手2名（アメリカ）を招致し、小・中学校での英語教育授業の助手、幼稚園での英会話授業のための活動を実施。 実施時期：通年 派遣場所：中学校6校、小学校11校、幼稚園2園（市内全校）  (学校教育課)
	学びの21世紀塾「いきいき寺子屋活動事業・英会話教室」	外国語に堪能な市民講師等を起用し、英語を使った遊びや身近な会話に慣れ親しむ講座を開設し、子供たちの国際感覚と英語でのコミュニケーション能力の向上を図った。 実施時期：平成31年4月～令和2年3月 会 場：市内4会場 参 加 者：年長児・小学生 計335人  (学校教育課)
	幼稚園英会話活用事業	市内の公立幼稚園2園の園児を対象に、ネイティブスピーカーによる英会話を週5日実施することにより、令和2年度から始まる小学校の英語教科化に備えた取組を実施。 実施時期：通年 会 場：公立幼稚園2園（夢いろ幼稚園、キラリいろ幼稚園） 参 加 者：幼稚園児 計122人  (学校教育課)
	インバウンド対策推進	○事業内容

<p>豊後高田市</p>	<p>事業</p>	<p>事業実施主体：国東半島誘客促進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国宝富貴寺大堂VR及び多言語音声ガイド整備 インバウンド客が富貴寺を訪れた際に、建立当時を疑似体験し、合わせて詳しく歴史文化を学び理解できるように、VRスコープを活用した映像機能を整備するとともに、個別多言語音声ガイド機能を整備し活用することで、さらなる誘客促進・観光客の理解度・満足度の向上を図った。</li> <li>・多言語音声ガイド機能深化事業 既に整備している多言語音声ガイドを旅行者（特にインバウンド）にとって分かりやすく観光ストーリーを伝える、魅力的な解説内容に刷新することにより既存機能の深化を図るとともに、3か所（天念寺、長安寺、実相院）に追加整備することでインバウンドに対するきめ細やかなサービスを展開し、さらなる誘客につなげていくもの。</li> <li>・レンタカー助成事業 両市の課題である2次交通対策として、レンタカー助成事業を実施した。豊後高田市及び国東市の指定する観光施設の中から、それぞれ一カ所ずつ巡った場合にレンタカー代の一部を助成。対象は、外国人旅行者及び国内旅行者。</li> </ul> <p>○事業内容</p> <p>事業実施主体：一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国東半島の観光資源を生かしたインバウンドの戦略的な推進を図るため、主に実績と今後の展開が見込まれるアジア圏（韓国、台湾など）をターゲットにした訪日観光客を対象にしたツアー造成の促進とその嗜好に合わせた効果的なモデルルートの提案やプロモーションを行った。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（商工観光課）</p>
	<p>外国人材の活用による明日につながる共生社会創造事業</p>	<p>令和元年7月1日～令和2年3月31日</p> <p><b>【事業の概要】</b></p> <p>外国人材との共生、活用の推進と国際交流事業の展開を推進するため、市が実施する「外国人活用事業」「インバウンド誘客促進業務」と連携して下記事業を行った。これをもとに外国人技能実習制度における監理団体の事業展開と運営基盤の整備を図り、多国籍な在留者の受入環境を整備する等適正な制度運用を促進するほか、地域で安心・安全に暮らしていけるよう在留者と受入側の地域住民相互が交流し理解を深めることが出来る場を創出する。</p> <p>1. 受入環境整備事業</p> <p>外国人技能実習生や就労、特定技能等により本市で生活する外国人が、安心安全に生活できるよう宿泊施設の確保、整備を行うとともに周辺住民とトラブルにならないように生活ガイドブックを作製した。また、災害時の避難方法や避難経路マップの作成（外国語版）、避難訓練を実施した。加えて急な病気や生活の困りごとに対応できる相談窓口（8：30～20：00）の開設を行うほか、コミュニケーション向上のための語学教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★宿泊施設の改修により、DOUNO HOUSE 10名入居。 2019. 11. 4</li> <li>★日本語教室（ベトナム人向け） 9回（全10回） 日本語教室（フィリピン人向け） 6回（全8回） 日本語教室（中国人向け） 10回（全14回） ベトナム語教室（日本人向け） 18回（全20回）</li> <li>★生活ガイドブック ベトナム人向け400部作製</li> </ul>

豊後高田市		<p>2. 国際交流促進事業</p> <p>本市の六郷満山文化や昭和の町、真玉海岸の夕陽など観光スポットや地域産業（農業、漁業等）を視察し、本市に親しみを感じてもらうことで母国に帰っても、就労や観光等でまた本市にきたいと思ってもらえるよう交流を深めた。また、地域の祭りに母国料理の出店や日本の食文化との交流イベントを実施した。</p> <p>★世界の料理展（五月祭 5/19）対象外</p> <p>★観光盆踊り大会（8/18）</p> <p>★地域の方との交流クリスマスイベント（12/5）</p> <p>★市内観光地のサイクリングイベント（3/8）</p> <p>★ミャンマー人材を採用し、ミャンマーからの介護人材を確保した。（2/10）</p> <p>★台湾人を採用し、台湾からのインバウンドの増加を図った。（10/1）</p> <p>事業主体 豊後高田 International Contribution 事業協同組合 (商工観光課)</p>
杵築市	語学指導を行う外国人青年招致事業	<p>英語指導助手（ALT）2名を招致し、語学学習のほか国際感覚を学ばせるため、市内各小中学校に派遣</p> <p>実施期間：通年 招致人数：2名</p> <p>(企画財政課)</p>
	小学生と APU 留学生との教育交流事業	<p>市内の小学生（4～6年）が外国語活動及び総合的な学習の一環として、英会話の実践活動と国際交流を目的に APU を訪問し、留学生との交流を行う</p> <p>実施期間：令和元年5月～12月 対象人数：210名</p> <p>(企画財政課)</p>
	母子手帳交付	<p>外国語版（英・タガログ・タイ・ポルトガル・ハンブル）を交付</p> <p>実施期間：通年（令和元年度は、英語版1冊を交付のみ）</p> <p>(企画財政課)</p>
	ごみの出し方	<p>英語版「ごみの出し方」を作成。市公式ウェブサイトのほか、窓口で配布</p> <p>実施期間：通年</p> <p>(企画財政課)</p>
	地域通訳案内士育成事業	<p>RWC 開催にあわせて、杵築市（特に城下町）を案内できる英語通訳士を育成した。</p> <p>育成人数：13名</p> <p>(企画財政課)</p>
宇佐市	高校生短期留学	<p>【目的】 次代を担う高校生を海外に派遣し、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成する。</p> <p>【実施時期】 平成31年1月4日～10日</p> <p>【留学先】 ハワイ州オアフ島ホノルル市</p> <p>【事業内容】 ハワイでの生活体験、ハワイ大学生徒のワークショップ、ホームステイ、平和学習等</p> <p>【実施主体】 宇佐市高校生短期留学実行委員会</p> <p>【派遣人数】 高校生：14名、引率教員：2名</p> <p>(総合政策課企画調整係)</p>

<p>宇佐市 宇佐市農林畜水産物・加工品海外販路開拓事業支援補助金</p>	<p>【目的・要旨】 市内の農林畜水産業者、事業者等が、農林畜水産物及びそれらの加工品の輸出のため、展示会、商談会等に出席し、又は海外で販売促進活動を行うために必要な経費の一部を補助する。 実績：0件  (観光ブランド課ブランド推進係)</p>
<p>両合棚田再生協議会事業</p>	<p>【目的・要旨】 本市の世界農業遺産シンボルスポットとして選定した両合地域の棚田再生に向けた取り組みの一環として、APUの学生に参加を呼びかけ農作業体験会やフィールドワーク等を実施した。 (フィールドワーク) ・実施日 令和元年5月18日 ・参加者 APU学生、教授、その他関係者 計28名 (御田植祭) ・実施日 令和元年6月15日 ・参加者 APU学生、教授、地元小学生、その他関係者 計56名 (収穫祭) ・実施日 令和元年10月19日 ・参加者 APU学生、教授、その他関係者 計45名 (感謝祭) ・実施日 令和元年11月16日 ・参加者 APU学生、教授、地元小学生、その他関係者 計90名  (観光ブランド課ブランド推進係)</p>
<p>宇佐市中学生短期留学事業</p>	<p>【目的・要旨】 次代を担う中学生を海外に派遣し、外国での学事業生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するために本短期留学事業を実施した。 主 催：宇佐市教育委員会 留学先：ハワイ州・オアフ島ミリラニ周辺 留学日程：令和元年7月30日（火）～令和元年8月7日（水） 留学内容： （1）ホームステイによる現地での生活体験 （2）現地中学校への体験入学 （3）太平洋航空博物館や戦争体験談による平和学習 （4）ミリラニ周辺の視察研修 留学生：中学生20名  (学校教育課指導係)</p>
<p>ミリラニ中学校（ハワイ州）留学生受け入れ</p>	<p>【目的・要旨】 ミリラニ中学校（ハワイ州）の生徒を宇佐市の中学校に受け入れることによる文化交流を通して、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するために本事業を実施した。 主 催：宇佐市教育委員会 受入れ先・交流中学校：宇佐市教育委員会・市内2校（駅川中・長洲中）グリーンツーリズム民泊 日程：令和元年5月16日（木）～令和元年5月17日（金） 内容： （1）中学生との交流（授業体験、体育大会の見学・参加体験） （2）地域の方による文化交流（茶道体験） （3）宇佐平和ミュージアム及び掩体壕跡等戦績見学等による平和学習 （4）宇佐神宮参拝等、日本文化の体験活動 ハワイからの受け入れの中学生：20名  (学校教育課指導係)</p>

<p>宇佐市</p> <p>A L T と過ごす夏休み 1日キャンプ</p>	<p><b>【目的・要旨】</b> 児童にA L T との文化交流を目的とした活動、英語によるコミュニケーションを通じた相互理解活動等に取り組みさせることにより、英語を身近に感じ英語に親しむ気持ちを培うために本事業を実施した。</p> <p><b>【事業内容】</b> (1) 対象児童宇佐市の小学校3年生・4年生40名 (20名×2日) (2) 指導者宇佐市A L T 4名 教職員5名程度(一日につき) (3) テーマ「英語っておもしろいぞ！」 ①Ice Breaking(自己紹介、母国紹介) ②文化交流活動(英語で遊ぼうゲーム、マイおにぎりを作ろう等) ③野外活動 日 時：令和元年7月25日(木)・26日(金) 9時(現地)～3時30分(現地) &lt;各20名&gt; (※両日とも、同じ内容) 場 所：宇佐市立南院内小学校 羽馬礼分校 (学校教育課指導係)</p>
<p>れきはく訪問講座</p>	<p><b>【目的】</b> 企画展「カラコルム建都800年モンゴル展」に併せて来日したモンゴル国学芸員と市内小学生が交流し、モンゴル文化を体験し、またスポーツを通じた交流を実施し異文化に触れる機会を創出する。</p> <p><b>【要旨】</b> 大分歴史博物館事業として実施する企画展「カラコルム建都800年モンゴル展」に併せて開催された「れきはく訪問講座」は、大分歴史博物館と宇佐市が協働して実施した。 実施時期：令和2年1月29日 事業内容：モンゴル国紹介、遊牧民の遊び体験、遊牧民の一日塗り絵、スポーツを通じた交流 事業実施主体：大分県歴史博物館と宇佐市文化・スポーツ振興課の共同事業 受入又は派遣人数等：宇佐市立宇佐小学校放課後児童クラブ モンゴル国学芸員：4名 (文化・スポーツ振興課文化振興係)</p>
<p>太平洋航空博物館国際 交流事業</p>	<p><b>【目的・要旨】</b> 歴史的なつながりを有する両市の国際平和の推進をはじめ、友好的で有益な交流を図ることを目的にハワイ州ホノルル市郡とフレンドシップシティ(友好都市)協定を締結した。</p> <p>○フレンドシップシティ(友好都市)協定調印式 日時：令和元年10月1日(火)14:00～(現地時間) 場所：ホノルル市庁舎 出席者：宇佐市 宇佐市長 外2名 ホノルル市 ホノルル市長 外 担当職員 在ホノルル日本国総領事館 総領事 外1名 パールハーバー航空博物館 館長 外3名 ミリラニ中学校 校長 外1名 宇佐市 HP： <a href="https://www.city.usa.oita.jp/sougo/soshiki/18/shakaikyoiku/4/2_1/2591.html">https://www.city.usa.oita.jp/sougo/soshiki/18/shakaikyoiku/4/2_1/2591.html</a> (社会教育課平和ミュージアム建設準備室)</p>
<p>友好親善都市交流事業</p>	<p><b>【目的】</b> 第28回慶州さくらマラソンに市民及び職員が参加し、友好親善都市である慶州市及び現地民間団体との交流を深める。</p> <p><b>【事業内容】</b> ○民間募集による市民とともに職員が参加予定だったが、市民の</p>

宇佐市		<p>応募がなかったため、市職員2名のみ派遣となった。 ○前夜祭から大会当日も参加し、翌日には地元の観光協会等の民間団体との交流も行った。</p> <p>参加者：職員2名 日時：平成31年4月5日～7日 場所：慶州市内</p> <p style="text-align: right;">(観光まちづくり課コミュニティ係)</p>
豊後大野市	韓国機張郡交流事業（一般・訪問）	<p>目的：機張郡・豊後大野市の市民の相互交流を推進するため 実施時期：令和元年11月14日～17日 事業内容：韓国機張郡訪への訪問（ホームステイ・韓国内視察研修） 訪問人数：33名 （豊後大野市日韓国際交流協会・行政及び議会関係者） 事業実施主体：豊後大野市まちづくり推進課・豊後大野市国際交流協会・豊後大野市日韓国際交流協会 （まちづくり推進課）</p>
	国際キャンプ事業	<p>目的：感受性豊かな子どもたちが新しい感覚他異文化を体験し、国際的な視野を広げるため 実施時期：令和元年10月12日～13日(1泊2日) 事業内容：APUの学生を講師とした小学5・6年生対象のキャンプ（料理・プレゼンテーション発表・クイズ・ゲーム） 参加人数：児童6名、APU学生6名、国際交流員1名 （まちづくり推進課・社会教育課）</p>
	国際情勢セミナー	<p>目的：市民の国際感覚の高揚を図るため 実施時期：令和元年11月23日 事業内容：講演会の実施 〈講師〉興梠一郎 神田外語大教授 〈演題〉世界一危険な国か 日本！？ ～東アジアのパワーバランスが変化する中での日本の立ち位置～ 実施主体：豊後大野市国際交流協会 参加人数：100名（一般市民） （まちづくり推進課）</p>
	中学校国際交流事業	<p>目的：次世代を担う青少年の、広い視野及び社会性の確立、並びに国際感覚の養成及び将来の夢の実現への一助になることを目的に毎年実施している。（1994年より実施し、20回目を迎える） 実施時期：〈訪韓〉令和元年7月27日（土） ～令和元年7月29日（月） 〈来日〉令和元年8月10日（金） ～令和元年8月12日（日） 事業内容：豊後大野市内の中学生と韓国釜山広域市にある私立長安中学校の生徒の相互ホームステイ交流。パートナーの自宅でそれぞれホームステイを実施。滞在期間中は、市内外の名所などを訪問したり、お土産を購入するなどして子ども達だけでなく受け入れ家族も含め交流を深める。 事業実施主体：豊後大野市中学校国際交流事業団（補助事業） 受入又は派遣人数： 毎年募集後パートナーのマッチングを実施しており、令和元年度実績は以下のとおり。 ・日本（市内中学校2～3年生）15名及び引率者（教員及び事務局）7名 ・韓国（長安中学校2～3年生）15名及び引率者（教頭以下教員）7名 （まちづくり推進課・社会教育課）</p>

豊後大野市	放課後チャレンジ教室	<p>目的：放課後や土曜日等の休日に、各小学校区単位で、児童の豊かな人間性を育むことを目指して、「学び」や「体験」活動を実施し、将来の夢の実現（キャリア教育）への一助になることを目的として実施</p> <p>実施時期：10月2日（水） あさじ放課後チャレンジ教室</p> <p>事業内容：市国際交流員（パクセミナさん）を講師に招聘し、韓国のことを理解するための講座を開き、参加者全員で折り紙や、韓国のゲーム「ユンノリ」をした。</p> <p>受入又は派遣人数：参加児童17名及びサポーター3名</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
由布市	観光振興事業	<p>増加する外国人観光客に対して新たなパンフレットを製作し、配布。</p> <p>実施時期：令和元年7月～3月</p> <p style="text-align: right;">（商工観光課）</p>
	インバウンド受入環境事業	<p>ラグビーワールドカップ大分大会に併せて、市内の様々な祭りとの連携や、新規でイベントなどを開催して、市全体でおもてなしを行った。</p> <p>実施時期：令和元年10月</p> <p style="text-align: right;">（商工観光課）</p>
	商工振興活性化事業	<p>市内の商店街賑わい創出支援として、狭間地域全体の賑わい創出に取り組む「はさま興友会」への助成を行った。</p> <p>実施時期：令和元年4月～令和2年3月（国際交流会は8月開催）</p> <p style="text-align: right;">（商工観光課）</p>
	学校支援活動	<p>海外から引っ越してきた児童の国語（ことば）の指導者の派遣依頼があり、先生を派遣。</p> <p>対象者：小学2年生の児童1名</p> <p>派遣先：由布院小学校</p> <p>実施時期：令和元年10月～（週5回、国語の授業時）</p> <p>派遣人数：1名</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
	中学生学び応援教室	<p>外国人講師による外国の文化と語学指導</p> <p>対象者：挾間中学校 1・2年生</p> <p>回数：年間30回</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
	土曜教室	<p>市内小中学生と海外からの企業留学生の交流体験。日本の伝統文化体験として茶道体験を実施。</p> <p>日時：8月17日（土）</p> <p>参加人数：小中学生16名、ベトナムからの企業留学生15名</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
	わんぱくサマーチャレンジ2019	<p>小学生を対象に、少数派の体験をしてもらうことを目的とした。他国での土地、言葉等、知らない環境での困りごとを実際に体験を通して学んでもらうことで、国際感覚を養う取り組みを実施。</p> <p>日時：7月31日（水） 人権学習</p> <p>場 所：由布市挾間町 はさま未来館</p> <p>参加者数：36名</p> <p>（参加者18名、職員14名、日本人講師1名、外国人講師3名）</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
	由布市在住外国人との交流	<p>人材育成ゆふいん財団が、湯布院町在住の外国人向けの交流事業を行っている。</p> <p>R1.9.13 掲載の大分合同新聞の記事では、同財団の呼びかけで集まった外国人10人が、湯布院町乙丸地区で開催された薬師祭に参加した。浴衣やアジアの民族衣装を着た仮装盆踊りや打ち上げ交流会を通して、地元の住民との交流を深めた。</p> <p>薬師祭り実施時期：8月7日</p> <p style="text-align: right;">（公益財団法人人材育成ゆふいん財団）</p>



由布市	<p>外国語指導助手派遣事業</p>	<p>外国語指導助手6名を市内の小中学校に派遣し小学校外国語活動・中学校英語授業における指導助手や総合学習の中で国際理解の推進を図った。 実施時期：通年  (学校教育課)</p>
	<p>APU 留学生との教育交流事業</p>	<p>市内の小・中学生（基本6年生・小規模校は全校児童）が総合的な学習の一環として、国際交流と英会話の実践活動を目的としてAPUを訪問し交流を行った。 実施時期：2学期から3学期にかけて ※塚原小学校のみ、運動会のボランティアとしてAPU留学生の訪問あり ※中学校は、庄内・湯布院中学のみ 延べ：553名参加  (学校教育課)</p>
国東市	<p>大分大学留学生国際交流事業</p>	<p>国東の地域資源発掘および醸成のために、大分大学国際交流事業教育研究センターの研修旅行の一環で、国東の様々な文化に触れる機会を提供し、留学生目線で国東に関する情報をまとめてもらい、各方面に発信していただいた。 5月に第1回目を開催し、「国東の食体験及び食材探し」や「市内街歩き及び地元住民との歴史意見交換会」を実施した。 7月の第2回目は、「国東の食材を活用したピザづくり体験」を実施した。 11月に第3回を開催し、「地元ガイドによる歩いて感じる国東トレッキング」を実施した。  (活力創生課)</p>
姫島村	<p>姫島村青少年健全育成 村民会議事業</p>	<p>【夏休み学習チューター】 国際理解を深める事や英語学習を目的に、APU立命館アジア太平洋大学の英語科教員2名、学生4名を学習チューターとして招き、中学生を対象に学習を行った。</p> <p>1. 期 間 令和元年8月5日（月）～令和元年8月9日（金） 2. 教 科 英語 3. 日程及び学習時間と場所</p> <p>①8月5日（月） （活動時間2時間…14：30～15：30、 16：00～17：00） 14：30～15：30 幼稚園児との交流会 16：00～17：00 開講式・事前打ち合わせ</p> <p>②8月6日（火） （活動時間6時間… 9：30～12：20、 13：30～14：40、 17：00～19：00） 9：30～10：20 1年生（7名）姫島中学校 10：30～11：20 2年生（13名）姫島中学校 11：30～12：20 3年生（13名）姫島中学校 13：30～14：40 事後反省会 姫島中学校 17：00～19：00 ウェルカムパーティ（交流会）</p> <p>③8月7日（水）、8月8日（木） （活動時間4.5時間… 9：30～12：20、 13：30～14：40） 9：30～10：20 1年生（7名）姫島中学校 10：30～11：20 2年生（13名）姫島中学校 11：30～12：20 3年生（13名）姫島中学校 13：30～14：40 事後反省会・閉講式 姫島中学校</p> <p>④8月9日（金）</p>

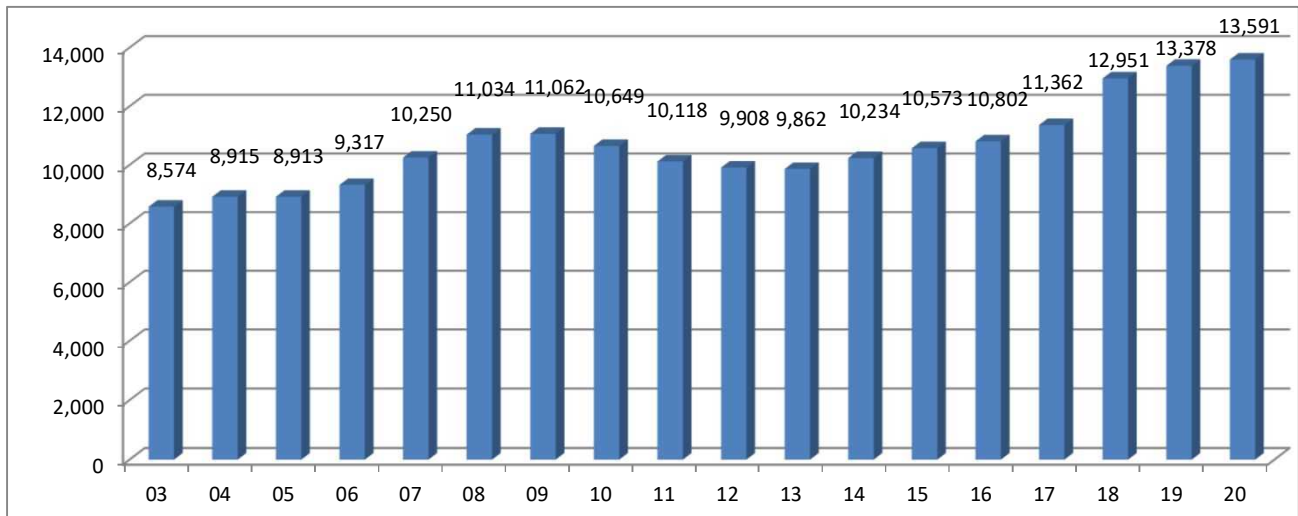
姫島村		<p>(活動時間 4. 5時間… 9:30～12:20、 13:30～15:10) 9:30～10:20 1年生 (7名) 姫島中学校 10:30～11:20 2年生 (13名) 姫島中学校 11:30～12:20 3年生 (13名) 姫島中学校 13:30～13:50 事後反省会 14:00～15:10 閉講式 ※8/9 (金) は学習会終了後、閉講式を行う。 4. 指導者 英語科教員2名、APU 学生4名 5. 学習内容 ○自己紹介 (英語の授業のサポート)</p> <p style="text-align: right;">(教育課)</p>
	ALT 来校授業 国際交流事業	<p>ネイティブの発音や対話に触れ、外国語学習や国際理解の向上を目的に国東高校のALTを招き、小学生・中学生を対象とした英語の授業を行った。</p> <p>中学校 実施回数：1学期ごとに1回 (年3回) 人 数：3年生 13名 2年生 13名 1年生 7名</p> <p>小学生 実施回数：8月を除く月1回 (令和元年実施回数9回) 人 数：1年生から6年生まで全校生徒68名</p> <p style="text-align: right;">(教育課)</p>
日出町	学校外国語活動推進事業	<p>小学校3～6学年の外国語活動及び中学校英語科授業において、外国語指導助手2名を配置し、ネイティブの英語に触れるとともに、国際理解教育の充実を図る。</p> <p>実施時期：通年 実施対象：町内全小・中学校</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
	日出町イングリッシュ・デイ	<p>英語に慣れ親しみ、多様な価値観を持った者と協働するグローバル人材たりうる素地を培うきっかけとするため、小学校4～6年生の児童を対象に外国語指導助手等と外国語活動を行う。</p> <p>実施時期：令和元年8月3日 参加者：児童32名、ALT・APU留学生6名 実施内容：英語を使った歌やゲームなどの体験活動</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
九重町	英語指導助手招致事業	<p>町内の小学校3～6年生・中学校の外国語活動の充実のため、ALTを配置。</p> <p>実施期間：通年 実施対象：町内小中学校</p> <p style="text-align: right;">(教育振興課)</p>
	イングリッシュキャンプ	<p>グローバル教育推進機構の協力を受け、1泊2日のキャンプを行った。小学3～6年生16名が参加し、ゲームなどを通じて英語に親しんだ。</p> <p style="text-align: right;">(教育振興課)</p>
	国際交流事業 (姉妹校提携)	<p>台湾高雄市の国民中学2校とこのえ緑陽中学校で姉妹校提携を行い、令和元年度については相互に訪問し交流をした。</p> <p style="text-align: right;">(教育振興課)</p>
	まちの担い手応援事業	<p>幅広い視野と優秀な技術及び能力を身につけ、まちの担い手として主体的にまちづくりに関わる (関わりたい) 人に対して、各種研修及び受講にかかる費用を補助する制度。対象事業の1つに「国際交流」のメニューがある。</p>

		実績：3件 (社会教育課)
玖珠町	玖珠町人材育成事業	町内の中学生及び高校生を対象に海外へのホームステイに対し補助を行った。 参加人数:中学生5名 高校生3名 (企画商工観光課)
	外国語指導助手招致事業	町内の小中学校における外国語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致、町内小中学校に派遣した。 招致人数：外国語指導助手3名 (内訳) 2名 JETプログラム 1名 町雇用者 (教育政策課)
	インバウンド用観光パンフレットの作成	英語、簡体字、繁体字、ハングル文字の観光パンフレットを2種類作成 (企画商工観光課)
	台湾中学生ホームステイ受入れ	台湾人文国民中小学より10名のホームステイの受入れを行い、くす星翔中学校と交流した。 (企画商工観光課・教育政策課)
	台湾鉄道管理局との友好交流の締結	台湾鉄道管理局(台湾・彰化市)の扇形車庫と当町の旧豊後森機関庫をつながりとした姉妹交流を締結 (企画商工観光課)

# 多文化共生社会づくりの状況

### 3 在留外国人登録の状況

令和2年6月末時点の外国人登録者数（登録手続き中含む）は13,586人となり、令和元年6月末より208人増えた。登録者を国籍別に見ると、中国が3,200人で最も多く、次いで中国2,632人、韓国1,819人、フィリピン1,661人、インドネシア1,000人、ネパール441人、スリランカ285人、米国274人の順になっている。



※2020年のみ国際政策課調べ  
2019年以前は法務省在留外国人統計より引用

大分県在留外国人登録者数 13,591人

#### 在留外国人登録国籍別人員

(令和2年6月末時点 国際政策課調べ)

アジア		ヨーロッパ		アフリカ		中南米	
アフガニスタン	36	オーストリア	2	ブルンジ	1	バルバトス	2
ミャンマー	222	ベルギー	2	ボツワナ	1	コスタリカ	3
ブータン	4	ブルガリア	3	カメルーン	7	ドミニカ共和国	4
バングラデシュ	128	ベラルーシ	1	コンゴ民主共和国	2	グアテマラ	2
カンボジア	151	チェコ	4	コモロ	1	ホンジュラス	1
スリランカ	285	デンマーク	1	エチオピア	2	ジャマイカ	4
中国	2,632	フィンランド	7	ガーナ	6	メキシコ	32
台湾	166	フランス	24	コートジボワール	1	トリニダード・トバゴ	1
キプロス	1	ドイツ	14	ケニア	18	アルゼンチン	7
東ティモール	2	ギリシャ	1	リベリア	2	ボリビア	1
インド	130	ハンガリー	3	レソト	1	ブラジル	54
インドネシア	1,000	アイスランド	1	モロッコ	1	コロンビア	3
イラン	14	アイルランド	6	モザンビーク	2	エクアドル	2
イラク	1	イタリア	16	ナイジェリア	16	ガイアナ	1
イスラエル	1	キルギス	5	ルワンダ	5	パラグアイ	1
朝鮮	131	カザフスタン	4	セネガル	6	ペルー	22
韓国	1,819	リトアニア	3	シエラレオネ	1	ウルグアイ	1
ラオス	4	モルドバ	1	ソマリア	5	計 (17ヶ国・地域)	141
マレーシア	108	オランダ	9	サントメ・プリンシペ	1	オセアニア	
モンゴル	93	ノルウェー	9	タンザニア	2	オーストラリア	63
ネパール	441	ポーランド	9	チュニジア	1	フィジー	10
パキスタン	51	ポルトガル	3	ウガンダ	8	キリバス	1
フィリピン	1,661	ルーマニア	7	南アフリカ共和国	9	マーシャル	1
サウジアラビア	1	ロシア	20	エジプト	1	ミクロネシア	2
シリア	3	スペイン	9	ジンバブエ	2	ニュージーランド	28
シンガポール	16	スウェーデン	5	アンゴラ	1	バブアニューギニア	1
タイ	255	スイス	4	計 (26ヶ国・地域)	103	パラオ	1
トルコ	5	タジキスタン	28	北米		ソロモン	1
ベトナム	3,200	英国	56	カナダ	51	トンガ	13
イエメン	2	ウクライナ	1	米国	274	バヌアツ	1
計 (30ヶ国・地域)	12,563	ウズベキスタン	66	計 (2ヶ国・地域)	325	サモア	6
		ジョージア	1			計 (12ヶ国・地域)	128
		セルビア	1			登録手続き中	5
		計 (33ヶ国・地域)	326			合計 (120ヶ国・地域)	13,591

#### 4 留学生の状況

大分県には令和元年5月1日現在で93カ国・地域から3,591人の外国人留学生在籍している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、京都府、東京都に次いで第3位となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（令和元年5月1日現在）

人口：総務省統計局推計人口（令和元年10月1日現在）

（国際政策課）

##### a. 大分県の留学生数の推移 (人)

区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
大学・高専	3,209	3,380	3,516	3,504	3,626	3,591
専修学校	36	157	119	126	205	246
計	3,245	3,537	3,635	3,630	3,831	3,837

##### b. 上位10カ国・地域の前年比較 (人、%)

順位	国・地域	留学生数			
		R1	H30	増減	増減率
1	中国	769	780	△ 11	△ 1.4
2	韓国	703	657	46	7.0
3	インドネシア	413	408	5	1.2
4	ベトナム	395	471	△ 76	△ 16.1
5	タイ	259	282	△ 23	△ 8.2
6	バングラデシュ	117	118	△ 1	△ 0.8
7	スリランカ	99	110	△ 11	△ 10.0
8	台湾	99	103	△ 4	△ 3.9
9	ネパール	95	82	13	15.9
10	インド	85	68	17	25.0

c. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

令和元年度			平成30年度		増減数	増減率
1	京都	423.6	1	369.3	54.3	14.7
2	東京	318.6	4	295.2	23.4	7.9
3	大分	316.4	2	317.0	△ 0.6	△ 0.2
4	群馬	257.6	3	302.0	△ 44.4	△ 14.7
5	福岡	177.2	5	170.2	7.0	4.1
6	山口	155.1	7	157.2	△ 2.1	△ 1.3
7	茨城	154.4	6	164.5	△ 10.1	△ 6.1
8	石川	144.6	8	140.0	4.6	3.3
9	岡山	121.7	10	112.0	9.7	8.7
10	長崎	118.2	9	116.1	2.1	1.8
全国平均		115.8		109.1	6.7	6.1

d. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	769	31	オランダ	6	62	イスラエル	1
2	韓国	703	31	イタリア	6	62	イエメン	1
3	インドネシア	413	34	ガーナ	5	62	スーダン	1
4	ベトナム	395	34	サモア独立国	5	62	コンゴ民主共和国	1
5	タイ	259	36	フィジー	4	62	コートジボワール	1
6	バングラデシュ	117	36	カナダ	4	62	モロッコ	1
7	スリランカ	99	36	エクアドル	4	62	セネガル	1
7	台湾	99	36	スペイン	4	62	南アフリカ	1
9	ネパール	95	36	キルギス	4	62	ボツワナ	1
10	インド	85	36	アゼルバイジャン	4	62	サントメ・プリンシペ	1
11	アメリカ合衆国	72	42	ブータン	3	62	モザンビーク	1
12	モンゴル	53	42	シリア	3	62	ルワンダ	1
13	ウズベキスタン	52	42	カメルーン	3	62	ブルンジ	1
14	マレーシア	38	42	エチオピア	3	62	南スーダン	1
15	ミャンマー	32	42	ウガンダ	3	62	パラオ	1
16	英国	26	42	ソマリア	3	62	マーシャル	1
17	フィリピン	18	42	ニュージーランド	3	62	キリバス	1
18	ノルウェー	16	42	ドミニカ共和国	3	62	ソロモン諸島	1
19	メキシコ	13	42	ブラジル	3	62	クック諸島	1
20	カンボジア	12	42	スウェーデン	3	62	ニウエ	1
21	パキスタン	11	42	ポーランド	3	62	コスタリカ	1
21	オーストラリア	11	42	ハンガリー	3	62	アルゼンチン	1
21	フランス	11	42	リトアニア	3	62	コロンビア	1
24	タジキスタン	9	55	イラン	2	62	バルバドス	1
25	アフガニスタン	8	55	タンザニア	2	62	アイルランド	1
25	フィンランド	8	55	リベリア	2	62	ベルギー	1
25	ドイツ	8	55	アンゴラ	2	62	オーストリア	1
28	シンガポール	7	55	パプアニューギニア	2	62	スイス	1
28	ケニア	7	55	ミクロネシア	2	62	チェコ	1
28	トンガ	7	55	カザフスタン	2	62	ブルガリア	1
31	ナイジェリア	6	62	トルコ	1	62	ロシア	1
						62	無国籍(不明等)	1
						計	93ヶ国・地域	3,591

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

e. 留学生の県内就職者数(法務省)

(人)

24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
46	40	64	95	52	68	42

留学生の「就職先企業等所在地別許可人数」(法務省)

5 大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおい国際交流プラザ)の事業

事業名	事業内容
コミュニケーション支援事業	<p>○FREE TALK CLASS 大分県国際交流員と県民との交流 (英語2・中国語・韓国語) 毎週金曜日午後120分・計40回・参加者480人</p> <p>○HP「おおい国際交流プラザ」の運営(日・英・中) 大分県民・外国人住民への情報提供、平成2年3月全面改定</p> <p>○多言語携帯メールの配信(日・英・中・やさしい日本語) 主として外国人住民への情報提供 (72本)</p> <p>○プラザ・大分県外国人総合相談センター併合広報紙の発刊(令和元年7月～) 8ページ・季刊・1000部、令和元年7月・9月・12月・2年3月発行、市町村・関係団体・関係者に配布</p>
在住外国人の生活支援事業	<p>○大分県外国人総合相談センター 相談件数262件 ・センター相談 令和元年6月27日～令和2年3月31日 10時～17時、対応日213日 ・専門家相談(毎週土曜日、13時～16時)、36回実施 ・外国語相談①中国語(毎週木曜日、10時～13時)33回実施 ②タガログ語(月2回、13時～16時)18回実施</p> <p>○登録ボランティアの手配・派遣 通訳:16件</p> <p>○通訳・翻訳ボランティアスキルアップ講座 ・地域日本語学習支援実践編 開催日:令和元年11月30日・12月1日 場 所:日田市文化センター会議室 講 師:APU本田言語センター長 参加者:60名</p>
多文化共生の地域づくり事業	<p>○国際理解講座 ①韓国料理編(県国際交流員) 開催日:令和元年6月8日 場 所:ホルトホール 参加者:22名</p> <p>②中国料理編(県国際交流員) 開催日:令和2年1月30日 場 所:ホルトホール 参加者:18名</p> <p>③ドイツ文化編(ワーキングホリデー来県者) 開催日:令和2年2月15日 場 所:iichiko総合文化センター 映像小ホール 参加者:35名</p> <p>○日本文化体験事業 ワールドカップラグビー大分大会関連日本文化体験講座 開催日:令和元年10月18日～20日 場 所:iichiko総合文化センター アトリウムプラザ 種 目:尺八体験・抹茶体験・書道体験、参加者300名</p>
基本的な情報の収集と提供	<p>○おおい国際交流プラザ交流スペースの運営</p> <p>○おおい国際交流プラザギャラリー展(常設) 期 間:平成31年4月～令和2年3月 出展者:県内各国際交流団体等 場 所:おおい国際交流プラザ ギャラリー</p>
多文化共生意識の醸成事業	<p>○国際七夕フェスタ2019 開催日:令和元年8月5日 場 所:iichiko総合文化センター アトリウムプラザ 参加者:5団体、59名</p> <p>○大分ワールドフェスタ2019(大分市国際交流月間事業) 開催日:令和元年10月26日 場 所:コンパルホール3階多目的会議室・ホール 事 業:FREE TALK CLASS SPECIAL 参加者80人 :外国語図書無料配布75冊</p>
他機関との連携・支援事業	<p>○国際協力推進員の配置 青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、国際協力推進員1名を配置</p> <p>○日本国際連合協会大分県本部機能 同協会の大分県本部事務</p> <p>○講師派遣の実施 開催日:令和元年6月8日 場 所:大分県立芸術文化短期大学 講座名:国際ボランティア論 講 師:橋本靖彦(おおい国際交流プラザ次長兼課長) 参加者:130名</p>
その他の国際交流の取組	<p>○英国ウェールズとの文化交流 視察団の派遣(令和元年11月10～16日)</p> <p>○カメルーンビジネス・ミーティング(共催) 令和元年6月18日</p> <p>○ワールドフェスタin日田(協賛) 令和元年8月31日</p> <p>○大分華僑華人会主催春節イベント(共催) 令和2年2月2日</p>



## 6 大分県外国人総合相談センター概要

○開設日 令和元年6月27日

○所在地 大分市高砂町2-33iichiko 総合文化センターB1F(おおいた国際交流プラザ内)

○窓口時間 10:00～17:00 月曜日～土曜日(日・祝日及び年末年始を除く)

○業務内容

### (1) 多言語相談

県内在住外国人や外国人に関わる人からの仕事や生活等の疑問や悩みに対し、相談員が窓口・電話・メールで対応。定期的に法律の専門家による専門相談、中国人とフィリピン人の相談員による中国語とタガログ語相談を実施。

**【対応言語】** 英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タイ語など全19言語(令和2年4月時点)

### (2) 研修会の実施

外国人相談の窓口となる地方公共団体及び関係機関等の職員に対し、相談業務に関する研修会を実施。

### (3) 情報発信

ホームページ、メール、パンフレットにて、外国人や外国人を雇用している企業等に向けて関係情報を発信。

○実績

内容	令和元年度
相談件数	262件(R元.6.27～R2.3.31)
市町村巡回相談	18回
相談対応研修会	7回

7 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいの令和元年度事業

		事業概要	令和元年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	・新規案件 49件 ・保証中案件 73件
	生活資金貸付制度	留学生への生活資金の貸付	・新規貸付0件。残債0件。
	リユース物品紹介	一般の方から寄せられる家具や家電を留学生へ紹介	・取扱い物品数2件、引き渡し0件
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	・留学生登録 1,182人、活用者登録 716件 (R2年3月31日現在) ・ANを通じて活動した件数 延べ232件
地域交流支援	大分市おでかけイングリッシュ派遣事業 (大分市委託事業)	大分市内の幼保こども園で英語活動を実施	・20園へ、延べ80人を派遣 ・英語よみきかせや歌、ダンス等
	別府市国際理解教室派遣事業 (別府市委託事業)	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	・別府市内の小中学校・児童クラブ等へ延べ13回、75人を派遣
	大分県日米草の根交流推進事業 (大分县委託事業)	大分県内のホストファミリーと留学生をマッチング	・計画中であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施せず。
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	・別府会場 前期・後期3言語8クラス ・大分会場 前期・後期5言語10クラス を開講 ・受講生は延べ305人
	国際文化交流 (食文化交流)	留学生が母国料理を照会する料理交流会を開催	・年3回実施、毎回違う国の料理を実習。 一般参加者は延べ61人。 留学生参加者 18人。
	中学生むけ英語サマースクール	夏休みに2日間の英語サマースクールを実施	・講師留学生 5人 参加中学生 15人
	臼杵市食フェスタ交流事業 (臼杵市委託事業)	臼杵市のイベント「食フェス」への留学生派遣	・臼杵市開催の食フェスタにおいて、留学生各国のお茶を紹介するコーナーを出展。 ・4か国8名の留学生が参加。
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	・10月27日 開催 日本語スピーチコンテストを実施

		事業概要	令和元年度実績
留学生の就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	・受験料の一部2,100円を計5人に補助
	大分県留学生ビジネスセンターの管理運営業務委託事業 (大分県委託事業)	就職・起業支援の施設を管理運営する。 就職・起業支援事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職相談、雇用相談</li> <li>・施設の管理運営</li> <li>・インターンシップ支援</li> <li>・県内スタディツアー・企業見学の実施（2回）</li> <li>・企業と留学生の交流会開催（5回）</li> <li>・留学生就職ガイドブックの作成</li> <li>・外国籍社員合同研修会（2回）</li> <li>・行政書士による相談会の実施（月1回）</li> <li>・先輩起業家との交流会（4回）</li> <li>・連続起業基礎講座の開催（12回）</li> <li>・未来の社長塾を開催、1・2期あわせて塾生8名の育成</li> <li>・IM相談・起業相談</li> </ul>
その他事業	大分県地域グローバル人材育成・定着協議会事務局	トビタテ留学ジャパンの地域人材コースを実施する事務局を運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分の特色ある留学コースで、海外へ留学する日本人学生に対し、トビタテ留学ジャパンの事務手続きを実施。</li> <li>・イタリア、イギリス、ドイツ、台湾等へ、計7人が留学。</li> <li>・県内企業でのインターンシップや留学報告会を実施。</li> </ul>

## 8 おおいた留学生ビジネスセンター概要

愛称 SPARKLE (スパークル)

○開設日 平成28年10月15日

○所在地 別府市京町11-8 APU PLAZA OITA 2階

○窓口時間 11:00~20:00 火曜日~土曜日 (日・月・祝日休み)

○目的

(1) 留学生等の県内における起業・就職支援

(2) 留学生等と県内企業等との協働を推進

○施設概要

(1) 起業支援室 (個室2室、ブース席10席)

(2) 交流スペース

(3) 和室 (1室)

(4) 料理室 (1室)

(5) セミナールーム (2室)

○サービス内容

(1) 設備インフラ 無料Wi-Fi、複合機、プロジェクター、PC、タブレット等

(2) 相談対応 スタッフによる相談受付

アドバイザーによる個別指導・その他支援

専門家による定期無料相談会

・ 起業相談 (毎週1回)

・ 在留資格 (ビザ) 相談 (毎月1回)

・ 就職相談 (毎月1回)

○利用実績

	平成30年度	令和元年度
(1) 延べ利用者数	5, 275人 (月平均約440人)	4, 499人 (月平均約375人)
(2) 相談対応件数	178件	142件
(3) 主催、共催事業		
・ 先輩起業家との交流会	4回実施、参加者数110人	4回実施、参加者数94人
・ 企業と留学生の交流会	5回実施、参加者数142人	5回実施、参加者数193人
・ 留学生の県内企業見学会	4回実施、参加者数81人	2回実施、参加者数40人

# 国際交流の状況

9 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースチン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市呉県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルブツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
	ドイツ連邦共和国	バートナウハイム市	1989年11月23日
	台湾	高雄市田寮区	2017年1月13日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日
	アメリカ合衆国	ハワイ州ホノルル市郡	2019年10月1日

交流協定

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
中津市	台湾	台中市	2017年 2月 9日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省武漢市花山鎮	1980年 9月 7日
	〃	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日

(県関係) 友好交流協定一覧

大分県

知事と林佳龍市長との友好交流に関する覚書	2016年9月8日	台湾台中市
日本フェンシング協会（サーブル）との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2017年12月20日	大分市
ラオスパラリンピック委員会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2018年3月26日	大分市
日本フェンシング協会（サーブル）との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2018年5月18日	大分市
マレーシア国立スポーツ研究所との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2018年7月2日	大分市
ポルトガル陸上競技連盟との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2018年10月4日	大分市
モンゴル国テコンドー協会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2019年9月30日	大分市
フィジー共和国オリンピック委員会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2019年10月8日	大分市
スイス連邦パラリンピック陸上連盟との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2019年11月18日	大分市
イタリア共和国フェンシング協会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	2020年1月30日	大分市
大分県とSAPジャパン株式会社、SAP Academyとの相互協力協定	2019年8月27日	米国カリフォルニア州サン・ラモン市

大分県企画振興部

大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	2005年4月29日	中華人民共和国江蘇省無錫市
大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	2006年7月15日	中華人民共和国江蘇省蘇州市
大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	2008年11月11日	中華人民共和国上海市
大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅遊局長との観光友好交流連携に関する協定	2015年11月27日	台湾台中市

大分県福祉保健部

大分県福祉保健部とU International Human Co.,Ltdとの介護分野における協力に関する覚書	2019年8月23日	大分市
--	------------	-----

大分県商工観光労働部

大分県観光局とCtripの連携に関する協定書	2019年9月10日	大分市
------------------------	------------	-----

大分県教育委員会

日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言	1997年6月9日	
--	-----------	--

その他

・大分県L S I クラスター形成推進会議（顧問：知事、理事：商工労働部長）

韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	2010年8月23日	大分市
（社）台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	2011年11月7日	大分市
（社）亀尾中小企業協議会（韓国）との産業交流の推進に向けた覚書（MOU）	2013年10月17日	大分市

・（一社）大分県工業連合会

金属工業研究発展中心（台湾）とのビジネス交流覚書（ものづくり分野）	2013年10月1日	大分市
日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書	2016年9月30日	大分市、韓国
一般社団法人大分県工業連合会と臺中市金手奨得奨廠商協進會の間の覚書	2019年7月24日	大分市

・（公財）ハイパーネットワーク社会研究所（評議員：商工労働部長、理事：情報政策課長）

韓国（財）慶南テクノパークとの相互交流の覚書	2013年2月27日	大分市
------------------------	------------	-----



10 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況

●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育厅	韓国忠清南道	平成9年6月9日

●小学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立碩田学園 (旧 大分市立住吉小学校)	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

●中学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢市外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル特別市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ツルーアハイスクール	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日
日出町立大神中学校	慶安中学校	韓国安東市	平成30年7月18日
九重町立このえ緑陽中学校	大湾国民中学	台湾高雄市	令和元年12月9日
	鳳山国民中学	台湾高雄市	令和元年12月9日

●高等学校

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府翔青高等学校 (旧 別府羽室台高等学校)	ウエスタンハイツハイスクール	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山広域市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山広域市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田広域市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	糧英学塾	韓国大邱広域市	平成17年9月8日
	治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日
	新民高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日
大分舞鶴高等学校	ロップリー科学高校	タイロップリー県	平成27年12月23日
	ラグビー校	イギリスウォリックシャー群	平成29年3月22日
大分商業高等学校	木浦女子商業高校	韓国木浦市	平成28年10月28日
竹田高等学校	ニュージーランドフライバーグ高等学校	ニュージーランドバーマストンノース市	平成12年7月31日
	ディケイタ高等学校	アメリカジョージア州アトランタ市	平成13年4月4日
由布高等学校	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
	小港高級中学	台湾高雄市	平成29年3月2日
楊志館高等学校	富平高等学校	韓国仁川広域市	昭和63年11月2日
	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
福德学院高等学校	武漢商業服務学院	中国武漢市	平成3年5月24日
別府溝部学園高等学校	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
	大明女子高等学校	韓国釜山広域市	平成2年11月9日
	烟台市业余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
岩田高等学校	信男教育学園上海文来高級中学国際部	中国上海市	平成27年12月14日
柳ヶ浦高等学校	慶州女子情報高等学校	韓国慶州市	令和元年7月26日
	ERDEMIIN SAN SCHOOL	モンゴルオルホン県	令和元年11月26日
	DALAVAN SCHOOL	モンゴルアグスカル県ムルン市	令和元年12月24日

●県立大学

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大学校看護大学	韓国ソウル特別市	平成11年9月13日
	ケース・ウエスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ベース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
	蔚山大学	韓国蔚山広域市	平成29年7月18日
	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校	インドネシア ジョグジャカルタ州	令和元年8月1日
	仁荷大学校	韓国仁川広域市	令和元年12月23日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大学校	韓国ソウル特別市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャーチ市	平成21年12月15日
	東国大学校	韓国ソウル特別市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国釜山広域市	平成26年10月8日
	克蘭タン大学	マレーシア クランタン州	平成28年10月19日
サンアンドレス大学	ボリビア ラパス市	平成31年1月25日	

## 1 1 語学指導等を行う外国青年招致事業(J E Tプログラム) の状況

「語学指導等を行う外国青年招致事業」(J E Tプログラム: The Japan Exchange and Teaching Programme) 昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会(CLAIR)の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員(C I R)が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手(A L T)が語学指導を行っている。

(国際政策課)

### \* 国別 J E T 青年数の推移

(単位: 人)

年度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
国名												
中国	CIR	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
韓国	CIR	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3	2
アメリカ	CIR	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	ALT	41	46	49	48	39	39	39	43	56	61	57
イギリス	CIR	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	2
	ALT	9	5	4	7	7	7	9	7	3	5	5
カナダ	CIR	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	10	11	10	10	14	14	12	10	9	9	10
オーストラリア	CIR	-	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1
	ALT	6	4	4	4	6	6	7	8	6	6	10
ニュージーランド	CIR	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	4	5	6	4	3	3	4	5	5	7	9
	SEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
アイルランド	ALT	6	4	3	3	3	3	2	2	1	1	3
フランス	CIR	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ドイツ	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ポルトガル	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	ALT	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	3
トリニダード・トバゴ	ALT	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1	1
ジャマイカ	ALT	1	-	-	-	-	-	-	1	2	2	3
南アフリカ	ALT	1	2	2	1	2	2	2	-	-	-	2
フィジー	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
フィリピン	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
合計	CIR	8	7	8	6	5	6	6	7	7	8	7
	ALT	80	81	81	80	75	75	76	77	84	95	105
	SEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
計		88	88	89	86	80	81	82	84	91	104	113

全国計	4,682	4,436	4,330	4,360	4,372	4,476	4,786	4,952	5,163	5,528	5,234
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

\* J E Tプログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	
配置先													
県	国際政策課	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	
	芸術文化短期大学	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
県計		4	4	4	4	3	3	4	4	4	4	4	
市 町 村	中津市	—	—	—	—	—	1	1	1	1	1	—	
	日田市	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	
	佐伯市	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	豊後大野市	—	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	別府市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	市町村計	4	3	4	2	2	3	3	3	3	4	3	
国際交流プラザ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国際交流員 計		8	7	8	6	5	6	6	7	7	8	7	

② 語学指導助手

(単位：人)

年度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	
配置先													
県 教育 庁	高校教育課 (県立高校)	33	32	31	30	26	26	27	26	26	26	26	
	教育事務所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
県計		33	32	31	30	26	26	27	26	26	26	26	
市 町 村	大分市	14	14	15	15	15	15	15	16	21	26	31	
	別府市	2	4	4	4	4	4	4	4	4	5	6	
	中津市	5	5	5	5	5	5	5	6	6	7	7	
	日田市	4	5	5	5	4	4	4	4	4	5	5	
	佐伯市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	津久見市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	
	竹田市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	
	豊後高田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	
	杵築市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	宇佐市	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	5	
	豊後大野市	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	由布市	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	国東市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	
	日出町	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	九重町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
玖珠町	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2		
市町村計	45	47	48	48	47	47	47	47	47	55	66	77	
私立 学校	大分高校	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	
	大分東明高校	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	
	藤蔭高校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
私立学校計		2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	
語学指導助手 計		80	81	81	80	75	75	76	77	84	95	105	

## 12 海外の大分県人会の状況

令和2年3月31日現在、25団体(17か国1地域)の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

地域		国・地域名	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1	中国 (北京)	2013年 (平成25年)	30
	2	中国 (上海)	2000年 (平成12年)	140
	3	中国 (大連)	2012年 (平成24年)	30
	4	中国 (香港)	1991年 (平成3年)	40
	5	台湾 (台北)	1997年 (平成9年)	26
	6	台湾 (台中)	2015年 (平成27年)	10
	7	韓国	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	8	マレーシア	1997年 (平成9年)	25
	9	タイ	2006年	20
	10	インドネシア	2010年 (平成22年) ※推定	36
	11	シンガポール	1985年 (昭和60年)	30
	12	ミャンマー	1996年 (平成8年)	12
	13	ベトナム (ハノイ)	2014年 (平成26年)	30
	14	ベトナム (ホーチミン)	2014年 (平成26年)	15
	15	フィリピン	2015年 (平成27年)	7

地域		国・地域名	設立年	会員数
北米 (4団体)	16	米国 (ニューヨーク)	2011年 (平成23年)	20
	17	米国 (ロサンゼルス)	1917年 (大正6年)	40
	18	カナダ (バンクーバー)	(不明)	30
	19	カナダ (オンタリオ)	2013年 (平成25年)	15
欧州 (1団体)	20	英国	2006年 (平成18年)	38
南米 (5団体)	21	ブラジル	1952年 (昭和27年)	400
	22	パラグアイ	1973年 (昭和48年)	10
	23	ペルー	1919年 (大正8年)	80
	24	アルゼンチン	1966年 (昭和41年)	42
	25	ボリビア	1974年 (昭和49年)	6

### 13 大分県海外親善大使、めじろんサポーターの状況

#### 【大分県海外親善大使】

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

- 張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・ 中華人民共和国（湖北省） 平成23年10月任命
- 呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成23年11月任命
- 袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成28年3月任命

#### 【めじろん海外サポーター（旧めじろん海外特派員）】

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろんサポーター」に任命しています。令和元年度は、新たに16名（留学生OB10名、CIR3名、その他研修員3名）をめじろん海外サポーターに任命しました。

(人)

	中国 (湖北省)	中国 (上海市)	中国 (河北省)	中国 (広東省)	中国 (その他)	香港	台湾	韓国	タイ	ベトナム	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	5	1	1	2		1	6	8	5	2	3	5						42
ALT														10	1	1	1		13
CIR	8	1						2						1	1		1		14
その他	7					1								1	1			10	20
地域計	18	6	1	1	2	1	1	8	8	5	2	3	5	12	3	1	2	10	89

(令和2年3月末現在)

## 1.4 大分県の地域間交流の状況

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

### ア 国際大会による交流

● 第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

● A P E C 成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、A P E C 成長戦略の理念と実行について共有した。

● 2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

● アジア・太平洋国会議員連合（A P P U）総会（2017年9月開催）

世界9カ国から各国議員等74名が本県を訪れ、自由と民主主義に基づくアジアの平和と安定を目的とした議員外交の場である「アジア・太平洋国会議員連合」総会を開催した。

● 世界温泉地サミット（2018年5月開催）

温泉資源の活用や地域発展の可能性について議論や情報交換を行うことを目的に開催。基調講演や事例発表ののち、3つの分科会において各分野の議論を深め、成果として「世界温泉地サミット宣言」を採択。1,000名を超える参加者があり、海外からは16カ国17地域から86名が参加した。

### イ 地域別交流

#### 【アジア】

● 中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民対外友好協会協議団来県。 上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。 上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。 知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。

2004年 4月	知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分ー上海便の運航再開について協議。
6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・JFL・大分県スポーツ交流促進協議会）。 ----- 大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武亜朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。
11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。 ----- 大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国務院発展研究センター訪問団（団長謝副贍副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。 ----- 杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 ----- 知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。 ----- 中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。 ----- 観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠琦）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部亜州司副司長）が副知事表敬訪問。 ----- 大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政治協商会議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。 ----- 無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。 ----- 上海市で修学旅行誘致説明会を開催。 ----- 陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。 ----- 中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。 ----- 上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。 ----- 中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 ----- 中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。
2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。

2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。 呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。 江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光の夕べ」を開催。
3月	中国上海市人民対外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェットロとの共同事務所を開設。 江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。 宜興市洪雅副市长一行が来県、企画振興部長を訪問。 貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団(団長:陝西省趙正永常務副省长)が来県、知事を表敬訪問。 中国国家発展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。 中国国家発展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。
8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。
9月	上海市人民対外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。 蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。 中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団(団長:王潔平旅遊局長)が来県、県内を視察。
4月	上海市人民対外友好協会代表団(団長:袁公侠副会長)が来県、県内を視察。 北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。 河南省訪日視察団河南省外国專家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。 中国農業部牛盾副部长他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツーリズム」を視察。
11月	国家外国專家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。 大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民対外友好協会等の関係機関を表敬訪問。 立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会(於:上海市)に企画振興部



	長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。
12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、副知事を表敬訪問。
8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。
10月	青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。 上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
12月	上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。 農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
2010年 1月	知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。 日中友好協会大支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
3月	中国安徽省農業一村一品研修団一行(16名)が来県し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。
4月	青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	北京大学現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。 福德学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。
6月	中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。
7月	青海省草原総站趙站長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
8月	パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 海南省林方略副省長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
9月	湖北省人民政府張通副省長視察団が来県し、知事と懇談。 上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県の夕べ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。

	<p>芸文短大代表团4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。</p> <p>上海逍龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。</p> <p>上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。</p>
11月	<p>青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。</p>
12月	<p>青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。</p> <p>中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。</p> <p>中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導センター農業研究部花きグループにて施設を視察。</p>
2011年 1月	<p>新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。</p>
2月	<p>ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉溜楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。</p> <p>上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。</p>
3月	<p>湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。</p>
5月	<p>武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。</p> <p>衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。</p> <p>広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。</p> <p>ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。</p>
6月	<p>九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。</p> <p>陳為民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。</p>
8月	<p>上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。</p>
9月	<p>中国・江漢大学代表团(張副学長ほか4名)が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。</p>
10月	<p>芸術文化短期大学代表团(学長ほか2名)が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。</p> <p>知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省長、范鋭平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。</p>

	武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
11月	上海市金山区外事弁公室吳珺副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。 王立群遼寧省営口市開発区委員会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表団が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。
2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。 李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。 副知事が湖北省を訪問し、甘榮坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。
2016年 4月	湖北省咸寧市党委書記等党委代表団が来県、知事を表敬訪問。
7月	海南省王路副省長一行が来県、知事を表敬訪問。
9月	何振良駐福岡総領事が来県、知事を表敬訪問。
10月	柳州市鄭俊康書記一行が来県、副知事を表敬訪問
2017年 9月	海南省人民代表大会常務委員会賈東軍副主任一行が来県、副知事及び議長を表敬訪問。
2018年5月	中国共産党咸寧市委員会書記・咸寧市人民代表大会常務委員会主任一行が世界温泉地サミットに参加するため来県、知事を表敬訪問。
2019年7月	上海市浦東新区政治協商会議徐紅副主任一行が企画振興部長を表敬訪問。

### ●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のための 来県、県庁を表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。
2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范翼緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	サン・ジー経済建設委員会副主任委員がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子設備協会と大分県L S I クラスター形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究発展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。 台日産

	業技術合作促進会秘書長（林峻暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月 11月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。 三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団体と交流会を実施。
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締結。
2016年 7月	謝長廷台北駐日経済文化代表処代表が来県し、知事を表敬訪問。
9月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台中市と友好交流に関する覚書を締結したほか、台北で台湾プロモーションを開催。
2017年 4月	議長、副議長が台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問。
2017年 6月	副知事が台中市を訪問し、林副市長を表敬訪問。
11月	副知事及び県内企業一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。
2018年 3月	議長が台北駐福岡経済文化弁事処を訪問し、台湾東部地震被害への見舞金を贈呈。
2018年 10月	陳忠正台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
11月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。

#### ●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2013年9月	「別府集団」（旧「別府麵館」）の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2014年2月	香港中華総商會会長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。 ..... 別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。

11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。
2017年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2018年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2019年 7月	香港貿易発展局 サイラス・チュー日本代表が知事を表敬訪問。
7月	犬飼町わかあゆ国際交流会及び香港中文大学生が知事を表敬訪問。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。

### ●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。
10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッテL&L常任理事、慎重陸KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団（団長：蔡奎晶益山市長）が、豊後大野市と友好交流協定の締結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団（団長：イ・ビョンジク会長）が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。 韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。 韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。 韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した 韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。 (社)韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。
4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータVS慶南FCの国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。

2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。
2月	春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。 ----- 金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
5月	金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
7月	ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。
12月	忠南洪城郡葛山面村長団体（韓国）44名が「水田農業研究所」を視察。
2008年 10月	蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。
11月	韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 1月	大分県訪問団（福岡大学友景教授団長ほか8名）が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。 ----- 韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集団一行（26名）が来庁し、グリーン・ツーリズムについて研修。
2月	韓国中央大学大学院一行15名（学生・教員）が看護科学大学を視察。
4月	趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。 ----- 韓国忠清北道経済交流協力団（忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名）が来県し、L S I クラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。
6月	韓国大田大学校看護学科学学生（30名）が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。 ----- 大分県訪問団（（株）ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名）が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。
7月	大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。
8月	チョ・ソク知識経済部長官補がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- 韓国農林水産食品部主催きこ農業研修団一行（32名）が大分県椎茸農業協同組合で研修。 ----- 韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書に関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。
9月	韓国プヨ農協農業大学の一行（64名）が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。 ----- 大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。 ----- 韓国慶尚南道視察団一行（18名）が来庁（農林水産企画課、水産振興課）し、水産業の施策について研修。
11月	慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。 ----- Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。
12月	韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。
2011年 1月	大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。
5月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副

	知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭PR活動、旅行会社訪問などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェトロソウル）が知事を表敬訪問。 申珏秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2017年1月	金玉彩駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年10月	第19回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。
2018年4月	孫鍾植駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。

### ●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。
2017年 3月	T.アムストロング・チャングサン在大阪神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。

### ●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
7月	インドネシア共和国バリ州ジェンブラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省（団長：タウフィック大臣特別アドバイザー）一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。

### ●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。
2020年 3月	ソック・トーイ カンボジア王立学士院院長が来県、竹工芸産業会館等を視察。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	TV・ラジオ会社「メディアコープ社」オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官（A P E C 高級実務者）がA P E C 成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ヌール・ヤコブA P E C 事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニークが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	J I C A タイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
2005年 3月	タイ国内務省幹部が部長を表敬訪問。
5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。 アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がA P E C 成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンラード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナティップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。
10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするため来庁。 バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。



12月	ジャイカ中小企業海外展開支援事業の採択を受けた大分市のシステム開発会社である(株)エイビスが製造販売している福祉機器「見まもりシステム」のタイでの福祉・保険医療向上に向けた導入実証と介護現場の実態調査のため、サムットサコーン県ベラポン公衆衛生局長ほか10名が太田副知事を表敬訪問し、県福祉保健部職員や大分大学医学部教授等との意見交換を行った。
2018年11月	アッタカーン・ウォンチャナマース在福岡タイ王国総領事が来県し、副知事を表敬訪問。
2019年11月	副知事及び県内企業等一行がバンコクを訪問し、大分県タイプロモーションを開催。

#### ●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッタライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。

#### ●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
2018年5月	アサド・マジード・カーン駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

#### ●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2017年11月	ラバブ・ファティマ駐日バングラデシュ大使が来県、知事を表敬訪問。

#### ●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治区政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネージメントセミナー(総務省主催)により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー商工副大臣がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
6月	グエン・フォン・ホン 在福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
7月	グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使が来県し、知事を表敬訪問。
10月	トゥエンクアン省ファン・ミン・ヒュアン主席一行が知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	クアンニン省人民評議会グエン・スアン・キー副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
12月	ジェットロの招聘により、ベトナム、トルコのキーパーソン(ベトナム保健省国際協力局副局長ほか4名)が来県し、副知事を表敬訪問したほか、大分大学医学部や大分ロボケアセンターを訪問し、意見交換を行った。
2018年5月	トゥエンクアン省共産党チャウ・バン・ラム書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	県企画振興部観光・地域局長等がベトナムのトゥエンクアン省へ渡航し、文化遺産祭へ参加。
2019年 3月	グエン・フォン・ホン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、副知事を表敬訪問。
2019年 7月	ヴー・ビン在福岡総領事が就任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2019年 8月	トゥエンクアン省省人民評議会ファム・ティ・ミン・スアン副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
2019年 9月	ロンアン省人民評議会ファム・タン・ホア副議長一行が来県し、県企画振興部長を表敬訪問。
2019年11月	チャン・タイン・ナムベトナム農業農村開発省副大臣一行が来県し、知事を表敬訪問。

### ●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サヌシ・アブド・カリム駐日経済参事官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 国立クアラルンプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。
2014年6月	
2018年8月	マハティール・ビン・モハマッド マレーシア首相一行が来県、立命館アジア太平洋大学を訪問。

### ●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
2018年10月	カレン州政府農業灌漑大臣等が来県、副知事を表敬訪問。
2019年 7月	カレン州ナン・キン・トェ・ミイン首相一行が来県、知事を表敬訪問。

### ●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバートルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。
2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	モンゴル研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 4月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪日団が来県、副知事を表敬訪問。
5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。

8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノンピル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内で視察を行い、副知事を表敬訪問。
2016年11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。
2017年6月	フレルバータル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年5月	ダンバダルジャー・バッチジャルガル駐日モンゴル国臨時代理大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2018年10月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。

### ●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

### ●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。

## 【北米】

### ●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館首席領事が知事を表敬訪問
2006年 3月	マンسفールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンسفールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イージス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問
2010年 8月	カート・トン 国務省経済調整官（東アジア・太平洋担当）（APEC担当大使）がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンスル知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。

2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
2015年10月	在福岡米国領事館ホイトニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。
2017年 2月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年 5月	米日カウンシル 日・ハワイ経済サミットへの参加のため、太田副知事、神崎副部長ほか県職員3名が米国ハワイ島を訪問。太田副知事はパネルディスカッションに登壇し、デビッド・イゲ ハワイ州知事等と会談。
2017年9月	南加大分県人会100周年記念式典に安東副知事ほか県職員が出席。
2019年6月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が離任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2019年8月	シリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンシル知事会議に出席するため知事が訪問。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。併せて、大分県、SAPジャパン、SAP Academyと、災害対策高度化及びIT人材育成分野において相互協力協定を締結した。
2019年12月	ジョン・C・テイラー在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。

### ●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業PRのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

### 【中南米】

#### ●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

#### ●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本－エクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

#### ●キューバ共和国との交流

2017年 9月	キューバ国国立穀物研究所職員15名が、国東半島宇佐地域世界農業遺産の取組を学ぶため、田染荘や七島蘭学舎など国東半島地域を視察訪問。
----------	---

#### ●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

#### ●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
2019年1月	リカルド・アリコック駐日特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●チリ共和国との交流

2010年 7月	J I C Aチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立60周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2016年6月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。
2017年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、議長を表敬。
2018年9月	ブラジル大分県人会創立65周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州政府等へ表敬訪問。
2019年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ社会開発省生産機械局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

## 【欧州】

### ●イタリアとの交流

2018年 6月	ルイーダ・ディオダーティ在大阪イタリア総領事が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------------

### ●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年12月	セーラ・ウテン駐日英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2018年4月	中嶋竹春ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2018年6月	知事がウェールズを訪問し、マーク・ドレイクフォード財務大臣やウェールズラグビー協会等を表敬訪問し、ラグビーワールドカップに向けたPRを実施。
2019年2月	ロビン・ウォーカーウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2019年9月	マーク・ドレイクフォード ウェールズ政府首席大臣、ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表他2名が来県し、知事主催昼食会を行うとともに、The Art of Wales展オープニングセレモニーに出席。
2019年10月	デービッド・アンダーソン ウェールズ国立博物館館長が来県し、知事を表敬訪問するとともに、講演会を実施。
2019年10月	ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、ウェールズラム肉のタベを開催
2020年1月	ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。

### ●オーストリア共和国との交流

2018年 5月	フーベルト・ハイッス特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

### ●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内を視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問
2018年4月	ヘラルド・ミヘルス駐大阪・神戸総領事が来県し、知事を表敬訪問。

### ●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

### ●キルギス共和国との交流

2007年12月	ヌル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

### ●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

### ●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
2018年5月	ジャン＝フランソワ・パロ駐日スイス大使が来県し、知事を表敬訪問。

### ●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルジャンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

### ●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオ一行が来県、芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウスチェコ大統領、クラウソヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、APUの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チャスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年6月	トマーシュ・ドゥブ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。
2016年12月	駐日チェコ大使館参事官が来県、「チェコを語る夕べ」に出席。
2017年11月	トマーシュ・ドゥブ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。
2018年5月	トマーシュ・ドゥブ駐日大使とミラン・ルーチュカ ホドニン市長が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	トマーシュ・ドゥブ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。



2019年8月	安東副知事、原田日田市長、大分チェコ協会がホドニン市を訪問。
---------	--------------------------------

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。

●パチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットウ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2019年2月	知事がジョセフ・チェノットウ駐日ローマ法王庁大使を表敬訪問。

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダヘイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2018年5月	パラノビチ・ノルバート駐日大使が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	知事がパラノビチ・ノルバート駐日大使を表敬訪問。
2019年12月	知事がパラノビチ・ノルバート駐日大使を表敬訪問。

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。
2018年7月	九州地域戦略会議でパリを訪問し、九州合同で観光セミナーやPRを実施。当県からは知事が出席。

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ロガティツァ市、ブラトナツ市より行政官(8名)が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ルーマニアとの交流

2019年 5月	タティアナ・ヨシペル駐日大使がホストタウン訪問のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

2006年 8月	第8回国術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国術文化祭開幕行事「ラ・バヤデール」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレキサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブイリ経済発展省アジア・アフリカ局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲーニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレクション顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。

### ●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬訪問。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知事を表敬訪問。
2012年 6月	大分EU協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬訪問。

### 【大洋州】

#### ●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年3月	リチャード・コート駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
4月	クレア・ウォルシュ駐日オーストラリア首席公使、イアン・ブレイジア在福岡オーストラリア総領事が来県、県参事、企画振興部長を表敬訪問。

#### ●サモア独立国との交流

2016年 6月	ラブチャー・パガイアリ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	---

●トンガ王国との交流

2016年 6月	タニア・トゥポウ駐日大使がマーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五等勲士を授与される。
5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会長の勲章記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2017年10月	ステイブ・ペイトン駐日ニュージーランド大使がRWC2019大分開催2年前イベント参加のため来県、知事を表敬訪問。
2019年10月	ヘイミッシュ・ネヴィル・フランシス・クーパー大使が着任挨拶及びRWC2019大分開催関係者訪問のため来県、知事を表敬訪問。

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マシュー・ドリユウェイ駐日参事官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。
2016年 6月	ジュリア・コロボウ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カブア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
2016年 6月	トーマス・D・キチナー駐日大使がトンガ王国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトCP研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	---

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	JICAトルコ研修員(林業関係の公務員技術者)22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2017年 9月	ラバブ・ファティマ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2017年 8月	大分ーカメルーン共和国友好協会設立。
2017年 8月	レイモンド・カムガ臨時大使が副知事を表敬訪問。大分ーカメルーン共和国友好協会の設立を報告。
2018年 5月	ピエール・ゼンゲ駐日大使がカメルーンナショナルデー、カメルーン文化紹介展示会の大分開催のため来県、知事を表敬訪問。
2018年11月	カメルーン企業団が来県、副知事を表敬訪問。
2019年 6月	ピエール・ゼンゲ駐日大使・カメルーン企業団代表が、県内企業とのビジネスミーティングのため来県、知事を表敬訪問

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
2016年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、熊本地震の義援金を贈呈。

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
2006年10月	JICAチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------

2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。
----------	--

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見するとともに県内を視察。
2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドゥエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●南アフリカ共和国との交流

2008年10月	ボードウィン・シポ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	---

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
----------	----------------------------------

## 15 多様な分野での国際交流の状況

### ① 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

#### ・別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3
第19回（H29）	5か国	10
第20回（H30）	10か国	11
第21回（H31）	7か国	11

#### ・大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

（単位：人）

回	募集対象国	応募者数
第1回（H4～5）	日本、韓国	145

第2回 (H6～7)	日本、韓国、マレーシア	219
第3回 (H8～9)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回 (H10)	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—
第5回 (H11～12)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回 (H13～14)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回 (H15～16)	アジア全域	418
第8回 (H17～18)	アジア全域	459
第9回 (H19～20)	アジア全域	311
第10回 (H21～22)	アジア全域	431
第11回 (H23～24)	アジア全域	246
第12回 (H25～26)	アジア全域	262
第13回 (H27～28)	アジア全域	411
第14回 (H29～30)	アジア全域	318
第15回 (R1～R2)	アジア全域	311

・ 青少年の芸術・文化交流（教育庁文化課）

年 度	事 業 名
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第8回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ 中国歴代王朝展</li> <li>・ バウハウス・デザイン展</li> <li>・ 首藤コレクション — プレゼンテーションとパネルディスカッション —</li> </ul>
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第9回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ 北京故宮博物院展</li> <li>・ 世界ナスカ展</li> </ul>
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第10回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」</li> <li>・ 20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展</li> <li>・ 美術鑑賞講座「インド美術紀行」</li> </ul>
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第11回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ 没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展</li> <li>・ セルビアのナイーヴ・アート展</li> <li>・ 吉村作治の新発見！エジプト展</li> </ul>
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第12回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」</li> </ul>
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第13回高校生日韓文化活動交流</li> <li>・ 世界遺産アンコールワット展</li> </ul>
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第14回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第15回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第16回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第17回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第18回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第19回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第20回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第21回高校生日韓文化活動交流</li> </ul>
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第22回高校生日韓文化活動交流（中止）</li> </ul>

## ②スポーツ交流

### ・日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

（財）日本体育協会が実施する本事業を大分県体育協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユエグントを迎えて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

（県スポーツ協会）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
派遣	人数	3人	1人	1人	3人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	2人
	期間	23日	23日	23日	18日	18日	18日	18日	18日	18日	18日	18日
受入	人数	9人	9人	0人	7人	9人	9人	9人	8人	9人	8人	9人
	期間	6日	6日		5日	5日	5日	5日	5日	5日	5日	5日

### ・高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流（隔年で派遣・招へい）を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。

（体育保健課）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
派遣	人数	18人	—	20人	—	—	—	中止	—	20人	—	中止
	期間	4日	—	4日	—	—	—		—	4日	—	
受入	人数	—	20人	—	19人	—	25人	—	中止	—	20人	
	期間	—	4日	—	4日	—	4日	—		—	4日	

### ・大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、障がいに対する県民の理解と関心を深めることを目的として開催している。

（障害者社会参加推進室）

#### 大分国際車いすマラソン大会開催状況（出走者数）

		2009年 第29回	2010年 第30回	2011年 第31回	2012年 第32回	2013年 第33回	2014年 第34回	2015年 第35回	2016年 第36回	2017年 第37回	2018年 第38回	2019年 第39回
外国	・地域教	15	19	15	13	15	13	14	14	15	15	17
	選手人数	49	67	55	41	47	42	42	44	55	45	48
日本	都道府県	37	37	37	37	33	32	32	31	31	29	29
	選手人数	215	240	206	210	200	191	190	186	169	178	162
選手人数合計		264	307	261	251	247	233	232	230	224	223	210

※第37回大会はレース中止により受付数



③教育・学術交流等

・高校生の海外留学等

長期留学者数は過去数年間で推移している（留学先は北米・欧州・オセアニアが中心）。

（高校教育課）

\* 海外留学状況（公立高校生）

留 学 先	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
アメリカ	16	23	20	13	9	4		5	3	3	3	5	1	1	
カナダ	3	3	2	3	3	1			1	1			1	2	1
オーストラリア	20	10		6	5	1						1			
ニュージーランド	1	1	1	2	14					1		1	1		
イギリス	9	6	2		4	6									
コスタリカ			1	1											
ドイツ	1	1													1
ブラジル															
ハンガリー	1														
フィリピン															
フランス	1				1	1									1
タイ	1														
中国		3	2		2										
インドネシア		1													
カンボジア				1	1										
オランダ									1						
フィンランド											1				
スイス											1			1	
イタリア												1		1	1
チェコ															1
韓国															1
計	53人	48人	29人	26人	39人	13人	—	5人	5人	5人	5人	8人	3人	5人	6人

\* 外国人留学生受入状況（公立高校）

国 籍	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
ニュージーランド	1														
ドイツ	1	2		2											2
フランス					1										1
フィリピン	1		1												
フィンランド	1					1									
スウェーデン	1														
ノルウェー		1	1					1	1		1				
タイ			2		1	1		1			1	1	1	1	
インドネシア								1							
チリ				1											
スイス						1									
マレーシア					1										
シンガポール															
ベトナム															
ボリビア		1													
アルゼンチン															
カンボジア		1													
ラオス		1													
コスタリカ				1											
メキシコ				1				1							
ブラジル		1								1			1		
アメリカ		9	1	2	1	3		1	1	1				1	3
中国					1	1						1			
オーストラリア						1			1				1		
オーストリア								1							
チェコ									1	1					
ペルー													1		
グアテマラ															1
計	7人	16人	8人	7人	6人	8人	—	6人	4人	3人	2人	2人	4人	3人	6人

・教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課) (トップコーチ派遣：体育保健課)

教員海外派遣者数 (人)

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10
H28	0	-	-	-	9	0	2	11
H29	0	-	-	-	7	0	-	7
H30	0	-	-	-	8	0	-	8
R1	0	-	-	-	8	1	-	9

#### ④ 青少年交流

##### 訪日教育旅行に伴う学校交流等

中国や韓国など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

##### 令和元年度 訪日教育旅行に伴う学校交流等(教職員等視察を含む)の受入れ実績

国・地域名	団体数	人数(人)
中国	14	249
韓国	11	113
台湾	17	390
タイ	5	78
その他	26	500
計	73	1,330

(内訳)

国・地域	番号	学校交流等受入れ月日	目的	省・市等名		訪問者数(人)	交流内容	受入れ校・団体(大分県)	
				省・市等名	学校名等			地域	学校名等
中国	1	4月17日	学校交流	湖北省武漢市	【小】	武漢瑞景小学校	32	生徒交流	大分市 大分市立碩田学園
	2	5月8日	教職員視察	長春市	【大】	長春中医药大学	3	意見交換施設見学	別府市 別府清部学園短期大学
	3	5月22日	教職員視察	潍坊市	【小】	潍坊市市内小学校(9校合同)	20	意見交換施設見学	豊後高田市 真玉小学校
	4	6月9日～7月6日	学校交流	湖北省武漢市	【中】	武漢外国語学校	6	生徒交流	大分市 大分市立判田中学校
	5	7月2日	学校交流	湖北省武漢市	【小】	武漢市江漢区北湖小学校	28	生徒交流	大分市 大分市立西の台小学校
	6	7月6日～7月10日	学校交流	湖北省武漢市	【中】	武漢外国語学校	27	生徒交流	大分市 大分市立判田中学校
	7	7月11日	学校交流	重慶市	【中】	重慶市立育才中学	21	生徒交流	国東市 国東市立国東中学校
	8	7月16日	学校交流	湖北省武漢市	【小】	武漢市紅領巾学校	28	生徒交流	大分市 大分市立こぎぎ小学校
	9	7月19日	学校交流	重慶市	【中】	重慶市立重慶育成・貴陽中天中学	21	生徒交流	佐伯市 佐伯市立彦陽中学校
	10	7月23日～8月5日	学校交流	上海市	【大】	上海思博職業技術学院	11	生徒交流	別府市 別府大学
	11	7月23日～8月5日	学校交流	上海市	【大】	上海工商職業技術学院	20	生徒交流	別府市 別府大学
	12	8月26日	教職員視察	上海市	【大】	上海思博職業技術学院	4	意見交換施設見学	別府市 別府大学
	13	8月26日	教職員視察	上海市	【大】	上海思博職業技術学院	2	意見交換施設見学	別府市 別府清部学園短期大学
	14	12月16日	視察	北京市		旅行団体(教育旅行の検討のため)	25	意見交換施設見学	杵築 杵築中学校
<b>小計</b>							<b>249</b>		
韓国	1	7月15日～7月19日	学校交流	蔚山広域市	【大】	蔚山大学校	8	生徒交流 意見交換施設見学	大分市 大分県立看護科学大学
	2	7月16日	学校交流	水原市	【高】	私立三一工業高校	20	生徒交流 校内見学	日出町 大分県立日出総合高等学校
	3	7月16日～8月5日	学校交流	順天市	【大】	順天大学校	7	生徒交流	別府市 別府大学
	4	7月16日～8月5日	学校交流	大邱市	【大】	大邱カトリック大学校	12	生徒交流	別府市 別府大学
	5	7月16日～8月5日	学校交流	ソウル市	【大】	龍仁大学校	6	生徒交流	別府市 別府大学
	6	7月23日～8月5日	学校交流	ソウル市	【大】	慶熙サイバー大学校	6	生徒交流	別府市 別府大学
	7	7月22日	教職員視察	水原市	【専】	水原EJC外語学院	3	意見交換施設見学	別府市 別府大学
	8	8月5日	教職員視察	水原市	【専】	水原EJC外語学院	18	意見交換施設見学	別府市 別府大学
	9	1月8日	学校交流	ソウル	【大】	Hanyang University	5	生徒交流	別府市 立命館アジア太平洋大学
	10	1月8日	教職員視察	大邱市	【大】	大邱カトリック大学校	11	意見交換施設見学	別府市 別府大学
	11	1月16日	学校交流	釜山	【小】	城南小学校	17	児童交流	日田市 日田市立桂林小学校
<b>小計</b>							<b>113</b>		
台湾	1	4月22日	学校交流	台中市	【高】	台中市立東山高級中学	38	生徒交流	別府市 学校法人別府大学 明豊中学・高等学校
	2	4月24日	学校交流	屏東県	【高】	国立佳冬高級農業職業学校 (台湾教育部主催・農業系学生の九州旅行)	12	生徒交流 校内見学	久住町 大分県立久住高原農業高等学校
	3	5月14日	学校交流	彰化縣	【高】	国立溪湖高級中学	38	生徒交流	竹田市 学校法人稲葉学園 竹田南高等学校
	4	6月11日	学校交流	台北市	【高】	台北市立永春高級中学	23	生徒交流	大分市 大分県立大分南高等学校
	5	7月4日	学校交流	彰化縣	【小】	市立大竹国民小学	20	生徒交流	別府市 別府市立春木川小学校
	6	7月15日	学校交流		【高】	台湾教員招聘	8	施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
	7	7月16日～8月5日	学校交流	台北市	【高】	稲江高級商業職業学校	15	生徒交流	別府市 別府大学
	8	7月23日～8月5日	学校交流	新北市	【大】	宏国徳霖科技大学	12	生徒交流	別府市 別府大学
	9	10月23日	学校交流	高雄市小港区	【高】	高雄市立小港高級中学	14	生徒交流	由布市 大分県立由布高等学校
	10	10月28日	学校交流	高雄市	【中】	高雄市立大湖国民中学、高雄市立鳳山国民中学	21	生徒交流 意見交換施設見学	九重町 九重町立このえ緑陽中学校
	11	11月18日	学校交流	台北市	【高】	台北市立士林高級商業職業学校	30	施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
	12	11月28日	学校交流	桃園市	【高】	国立台北科技大学附屬桃園農工高級中学	23	生徒交流	別府市 学校法人清部学園別府清部学園高等学校
	13	12月2日	学校交流	高雄市	【高】	高雄市中正高級中学	15	生徒交流 意見交換	大分市 大分県立豊府高等学校
	14	12月13日	学校交流	台北市	【高】	幼華高級中学	26	施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
	15	12月19日	学校交流	台北市	【高】	台北市立士林高級商業職業学校	37	生徒交流 施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
	16	12月19日	学校交流	台北市	【高】	臺北市士林高商	16	施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
	17	1月20日	学校交流	桃園市	【高】	復旦学校財団法人 桃園縣私立復旦高級中学	40	生徒交流 施設見学	別府市 立命館アジア太平洋大学
<b>小計</b>							<b>390</b>		

国・地域	番号	学校交流等 受入れ月日	目的	交流内容			受入校・団体(大分県)				
				省・市等名	学校名等	訪問者数 (人)	交流内容	地域	学校名等		
タイ	1	4月22日～25日	姉妹校交流	ロブプリー	【高】	ロブプリー科学高校	13	生徒交流	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
	2	6月19日	学校交流		【高】	メジャイ ウィタヤコム高校	4	生徒交流 施設見学	杵築市	大分県立杵築高等学校	
	3	10月14日	学校交流		【高】	APU Global Camp for Thai High School Students	38	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	4	11月4日～11月10日	学術交流	タイ全土	【高】	日本・アジア青少年サイエンス交流事業 (さくらサイエンスプラン)	14	生徒交流 意見交換 施設見学	由布市	国立大学法人大分大学	
	5	11月6日	青少年サイエンス交流	タイ各地	【高】	サイエンススクール	14	生徒交流	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
<b>小計</b>							<b>78</b>				
その他	アメリカ	1	5月20日	学校交流	フロリダ州	【大】	南フロリダ大学	22	生徒交流	大分市	大分工業高等専門学校
		2	5月16日～5月17日	学校交流	ハワイ州	【中】	ミラニ中学校	24	生徒交流	宇佐市	宇佐市立駅川中学校(1日目) 宇佐市立長洲中学校(2日目)
		3	6月25日～6月26日	学校交流	カリフォルニア州	【高】	カリフォルニア州選抜高校チーム	16	生徒交流	佐伯市	大分県立佐伯豊南高等学校
		4	7月2日	学校交流	フロリダ	【大】	Florida International University	10	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	香港	1	5月27日	学校交流	香港	【高】	香港インターナショナルスクール	10	生徒交流 施設見学	杵築市	大田小学校
		2	10月16日	教職員視察		【大】	香港新中医学院	6	意見交換 施設見学	別府市	別府清部学園短期大学
		3	11月13日	学校交流		【高】	Canadian International School of Hong Kong	28	生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	オーストラリア	4	12月3日	学校交流	香港	【小】	香港トーマスチャンススクール	38	生徒交流	別府市	別府市立石垣小学校
		1	4月17日	ワールドカップ 国際交流	ニューサウスウェールズ州 ワルンガ	【高】	ワックス・グラマースクール	48	交流試合	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校
		2	10月4日	学校交流	シドニー	【高】	シドニーグラマースクール	48	生徒交流	大分市	大分県立大分鶴崎高等学校
	インドネシア	3	10月4日	学校交流	シドニー	【中】	ニューイントンカレッジ	30	生徒交流	大分市	大分県立佐伯鶴城高等学校
		1	11月18日	学校交流	全域	【高】	各高校からのインドネシア人の日本語教師	27	生徒交流 教員交流 学校見学	杵築市	大分県立杵築高等学校
	ニュージーランド	2	2月18日	学校交流	スラバヤ	【高】	Diniyah Puteri Padang Panjang High School	17	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
		1	10月1日	学校交流	Lower Hutt	【高】	Wainuiomata High School	30	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	マレーシア	2	10月2日(水)	学校交流	フィールディング	【高】	フィールディング高校	25	親善試合	玖珠町	大分県立玖珠美山高等学校
		1	8月22日	学校交流	ペラ州	【大】	ペトロナス工科大学	21	生徒交流	大分市	大分工業高等専門学校
	モンゴル	2	11月29日	学校交流		【高】		1	生徒交流	別府市	別府清部学園短期大学
		1	1月30日	青少年団体等との交流				4	意見交換	豊後高田市	高田高校
	オマーン	2	2月6日	教職員視察			モンゴル国立カラコルム博物館 研究員 モンゴル国立ザナバザル美術館 修復室長 モンゴル国立文化財遺産センター 技術者	4	生徒交流	杵築市	大分県立杵築高等学校
		1	7月9日	学校交流		【高】	オマーン・日本の学生交流事業	13	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	カメルーン	1	7月17日	学校交流		【高】	日本カメルーン友好協会	5	意見交換 施設見学	別府市	別府清部学園短期大学
	スリランカ	1	8月20日	学校交流		【高】	東アジアU-15スリランカ代表中学生野球チーム	28	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	東ティモール	1	9月27日 9月28日	学校交流	アタウロ	【高】	アタウロ農業高校	7	生徒交流	宇佐市	安心院高等学校
フィリピン	1	9月27日 9月28日	学校交流	イフガオ	【高】	バンバン国立高校	2	生徒交流	宇佐市	安心院高等学校	
ベトナム	1	6月26日	学校交流		【高】	コクヨベトナム主催高校生訪問団	24	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
UAE	1	2月6日	学校交流	アブダビ		UAE教育省	10	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
<b>小計</b>							<b>500</b>				
<b>合計</b>							<b>1,330</b>				

# 国際協力・国際貢献の状況

## 16 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

（国際政策課）

### JICAボランティア派遣実績（令和元年10月末現在、大分県出身者のみ）

青年海外協力隊	累計538人、76カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計50人、29カ国	
日系社会青年ボランティア	累計11人、4カ国	昭和61年以降
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

#### 青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	4	マリ	1
マレーシア	21	モザンビーク	3
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	9	ルワンダ	6
カンボジア	4	セネガル	16
ラオス	16	小計 23カ国	166人
ベトナム	4	北米中南米	
中国	13	ベリーズ	1
モンゴル	6	コスタリカ	8
ブータン	11	ドミニカ共和国	8
バングラデシュ	17	エルサルバドル	3
インド	4	グアテマラ	8
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	8	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	165人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	19
イエメン	1	チリ	3
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	9
チュニジア	3	パラグアイ	19
小計 5カ国	21人	ペルー	11
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	139人
エチオピア	4	大洋州	
ガーナ	18	フィジー	8
ケニア	11	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	24	パプアニューギニア	5
ナミビア	2	トンガ	5
ウガンダ	5	バヌアツ	2
タンザニア	22	サモア	8
ザンビア	18	パラオ	4
ジンバブエ	5	小計 8カ国	36人
ベナン	5	欧州	
ブルキナファソ	6	ブルガリア	6
カメルーン	3	ルーマニア	3
コートジボワール	1	ハンガリー	1
ジブチ	2	ポーランド	1
ガボン	1	小計 4カ国	11人
マダガスカル	3	累計 76カ国	538人

#### シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	3
カンボジア	1
ラオス	2
ベトナム	3
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ウズベキスタン	2
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
メキシコ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
パラオ	1
累計 29カ国	50人

#### 日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	5
パラグアイ	3
累計 4カ国	11人

#### 日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

（単位：人）

青年海外協力隊(現在派遣中)

アジア	
インド	1
カンボジア	1
小計 2カ国	2
アフリカ	
ジブチ	1
ガーナ	1
ルワンダ	1
小計 3カ国	3
北米、中南米	
パラグアイ	1
ボリビア	1
小計 2カ国	2
合計	7

(単位:人)

シニア海外ボランティア(現在派遣中)

アジア	
ラオス	1
ウズベキスタン	1
小計 2カ国	2
合計	2

(単位:人)

令和元年10月末現在

# 産業・経済交流の状況



## 17 貿易の状況

令和元年の本県の貿易額は、通関実績によると、輸出7,421億円（前年比89.8%、約842億円減）、輸入1兆1,664億円（対前年比91.1%、約1,132億円減）となっている。

（港湾課）

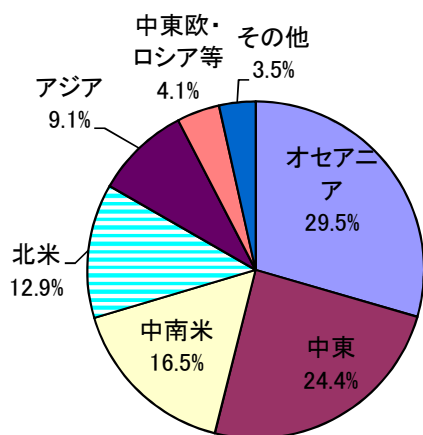
（百万円）

	令和元年	平成30年	平成29年
輸出額	742,144	826,360	748,228
輸入額	1,166,395	1,279,658	1,061,367

### ① 輸入

#### 地域別輸入額構成割合

令和元年輸入額 1兆1,663億9,500万円

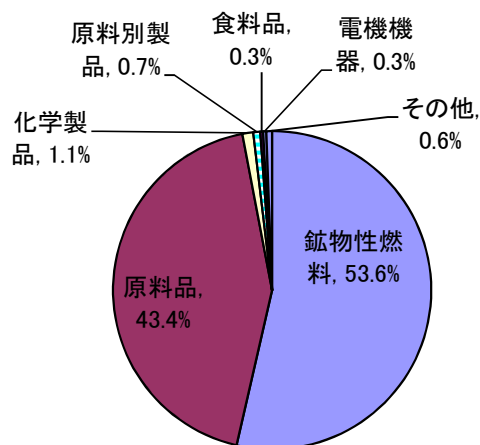


#### 輸入上位5カ国

- ①オーストラリア
- ②アラブ首長国連邦
- ③アメリカ合衆国
- ④ブラジル
- ⑤サウジアラビア

#### 品目別輸入構成割合

令和元年輸入額 1兆1,663億9,500万円



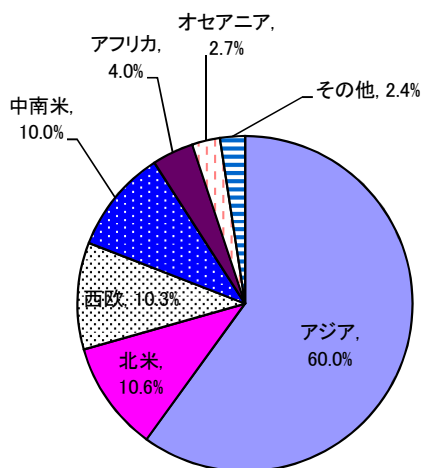
#### 輸入上位5品目

- ①非鉄金属鉱
- ②原油及び粗油
- ③鉄鉱石
- ④石炭
- ⑤揮発油

### ② 輸出

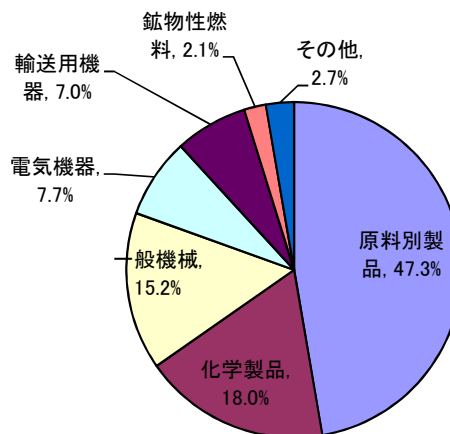
#### 地域別輸出額構成割合

令和元年輸出額 7,421億4,400万円



#### 品目別輸出構成割合

令和元年輸出額 7,421億4,400万円



輸出上位10カ国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1	中国 153,330	中国 182,612	中国 154,199	中国 215,156	中国 180,553	中国 174,538	中国 137,817	中国 159,438	中国 179,286	中国 157,296
2	韓国 119,701	韓国 127,053	韓国 115,887	韓国 144,541	韓国 119,296	韓国 80,617	韓国 66,862	アメリカ 88,800	アメリカ 89,323	アメリカ 77,613
3	オランダ 62,289	パナマ 73,251	アメリカ 76,692	オランダ 84,546	タイ 78,973	オランダ 70,100	オランダ 59,793	韓国 82,341	オランダ 83,636	韓国 69,735
4	パナマ 57,081	アメリカ 57,175	オランダ 64,904	アメリカ 79,665	オランダ 65,475	タイ 54,570	アメリカ 57,808	オランダ 70,049	タイ 71,605	オランダ 57,246
5	アメリカ 56,318	オランダ 48,765	タイ 56,835	タイ 68,176	アメリカ 47,239	アメリカ 43,443	タイ 43,779	タイ 61,367	韓国 66,649	タイ 51,830
6	台湾 40,613	タイ 45,623	パナマ 50,806	パナマ 45,225	パナマ 35,269	台湾 29,076	台湾 28,918	台湾 37,819	台湾 45,059	インド 49,261
7	タイ 40,022	台湾 45,016	シンガポール 25,508	台湾 35,427	台湾 26,690	パナマ 24,219	パナマ 16,014	パナマ 26,890	パナマ 43,945	台湾 37,944
8	シンガポール 26,478	シンガポール 36,868	台湾 22,287	シンガポール 35,012	シンガポール 20,610	メキシコ 20,310	インドネシア 15,834	シンガポール 24,879	シンガポール 32,336	パナマ 30,650
9	ベトナム 10,966	サウジアラビア 17,973	ベトナム 15,366	ベトナム 19,681	インドネシア 17,242	インドネシア 20,011	シンガポール 15,577	ベトナム 20,351	インド 30,032	シンガポール 21,076
10	メキシコ 8,511	香港 17,598	サウジアラビア 11,536	インドネシア 17,778	サウジアラビア 15,535	サウジアラビア 16,863	マレーシア 15,561	マレーシア 17,647	ベトナム 22,391	ベトナム 18,126

輸出上位10品目(最近10年)

年順位	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1	鉄鋼 212,477	鉄鋼 253,831	鉄鋼 245,198	鉄鋼 254,684	鉄鋼 250,622	鉄鋼 231,893	鉄鋼 177,808	鉄鋼 218,748	鉄鋼 233,854	鉄鋼 223,689
2	事務用機器 118,855	船舶 129,181	有機化合物 93,058	有機化合物 165,230	有機化合物 119,789	有機化合物 116,676	銅及び同合金 90,819	事務用機器 111,719	銅及び同合金 124,382	銅及び同合金 117,901
3	船舶 112,454	有機化合物 109,997	事務用機器 87,178	銅及び同合金 112,277	銅及び同合金 115,600	銅及び同合金 102,888	事務用機器 89,274	有機化合物 102,988	映像機器 112,393	有機化合物 113,984
4	銅及び同合金 96,394	事務用機器 97,391	船舶 86,291	事務用機器 97,521	事務用機器 90,091	事務用機器 88,879	有機化合物 81,658	銅及び同合金 92,382	事務用機器 108,028	事務用機器 95,622
5	有機化合物 84,324	銅及び同合金 96,045	映像機器 80,653	映像機器 74,970	船舶 49,785	船舶 56,964	船舶 65,828	船舶 67,225	有機化合物 94,470	映像機器 55,683
6	石油製品 35,556	映像機器 35,071	銅及び同合金 74,080	石油製品 54,919	映像機器 28,159	映像機器 22,845	映像機器 20,930	映像機器 61,280	船舶 64,017	船舶 52,053
7	自動車 12,405	石油製品 34,969	石油製品 12,323	船舶 51,000	プラスチック 13,281	石油製品 19,122	荷役機械 17,052	石油製品 18,881	荷役機械 13,697	荷役機械 16,250
8	セメント 8,144	自動車 9,398	プラスチック 8,678	荷役機械 13,017	荷役機械 12,137	荷役機械 15,987	セメント 9,604	荷役機械 14,700	石油製品 11,948	石油製品 9,981
9	プラスチック 7,098	プラスチック 9,121	合成ゴム 8,173	合成ゴム 7,679	合成ゴム 8,811	プラスチック 11,051	石油製品 8,798	合成ゴム 9,573	合成ゴム 8,381	合成ゴム 8,236
10	合成ゴム 7,001	合成ゴム 8,283	荷役機械 6,972	セメント 5,861	セメント 6,748	セメント 8,651	プラスチック 8,561	プラスチック 9,093	プラスチック 7,491	プラスチック 6,145

③ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
ANUGA2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覧センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーション in韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほかに	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リゾコト ショッピングセンター	21社201品目
FHC CHINA2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	12社30品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	11社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社49品目
日本商品大連地区巡回展	平成28年6月9日～12日	大連市西岗区オリンピック広場	7社26品目
香港 FOOD EXPO 2016	平成28年8月11日～13日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社39品目
中国国際漁業博覧会	平成28年11月2日～4日	青島国際博覧中心	4社21品目
台北国際酒展	平成28年11月18日～20日	台北南港展覧館	6社25品目
香港 FOOD EXPO 2017	平成29年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社20品目
FOOD JAPAN 2017	平成29年10月26日～28日	サテック・シンガポール国際会議展示場	3社10品目
ユニー香港「ジャパンフェア」	平成29年11月1日～7日	香港ユニー太古城店	11社31品目
台湾 新光三越「日本商品展」	平成29年9月30日～12月17日	新光三越台北南西店等	6社24品目
香港 FOOD EXPO 2018	平成30年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社22品目
台北国際酒展	平成30年11月16日～19日	台北南港展覧館	5社
Food&Hotel Thailand	平成30年9月5日～8日	Bangkok International Trade Exhibition Center	1社5品目
FHC CHINA2018	平成30年11月12日～15日	上海市	4社
SIAL CHINA2018	平成30年5月16日～18日	上海新国際博覧中心	4社
中国国際輸入博覧会	平成30年11月5日～10日	上海市	7社
SIAL CHINA2019	令和元年5月14日～16日	上海新国際博覧中心	1社5品目
中国国際輸入博覧会	令和元年11月5日～10日	上海市	5社

大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	中国	その他アジア	アジア以外	計
2015	38	51	11	100
2016	38	53	11	102
2017	38	61	11	110
2018	39	61	12	112
2019	46	62	11	119

## 18 産業技術交流の状況

### ① 海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。

また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H20 以前	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	計
ブラジル連邦共和国	115	2	1			2	1	2	2		2	2	129
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	8		1										9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	4												4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	22												22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	263	2	2	0	0	2	1	2	2	0	2	2	278

### ② 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
H16	張雪蓮	女	中国上海市人民対外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興經濟開發区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山經濟開發区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22
28	謝芳	女	中国湖北省宜昌市	5.15～11.20
29	戴立君	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.21～11.26
30	陳娟	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.20～11.20
R1	李婷	女	中国湖北下陸長樂山工業園区管理委員会	5.19～11.20

③ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、農業大在校学生を派遣している。

（新規就業・経営体支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣区分	派遣年度別人数													計	
			H19迄	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1		
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大 2年生	435														435
	オランダ・ドイツ		354														354
	ドイツ		0	31		31	29	37	40	28	33						229
	オーストラリア												38	29	34	37	138
	小計		789	31	0	31	29	37	40	28	33	38	29	34	37	1,156	

## 19 観光の状況

### ① 外国人宿泊客数の動向

令和元年の外国人宿泊客数は平成30年と比べて16.3%減少した。

外国人宿泊客の国・地域別構成をみると、韓国からの宿泊客が最も多く、全体の44.0%を占める。次いで台湾が15.6%、3番目に多い香港が10.7%となった。

欧米豪は、ラグビーワールドカップ2019日本大会の大分開催に伴い、対前年133.3%増となり、全体の6.8%を占めた。

(観光局)

外国人宿泊客数(観光庁宿泊旅行統計調査)

単位:人

国・地域	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和1
韓国	173,630	389,600	384,350	648,850	651,370	410,760
台湾	70,250	90,730	96,210	118,180	129,720	145,230
香港	35,710	58,450	56,610	81,260	103,140	99,890
中国	20,880	56,850	69,250	79,140	97,840	99,790
欧米豪	8,810	15,580	16,180	20,070	27,250	63,570
その他外国	75,830	81,920	85,410	98,390	91,230	113,960
外国人延べ宿泊者数	400,400	773,990	827,010	1,386,930	1,442,210	1,206,780

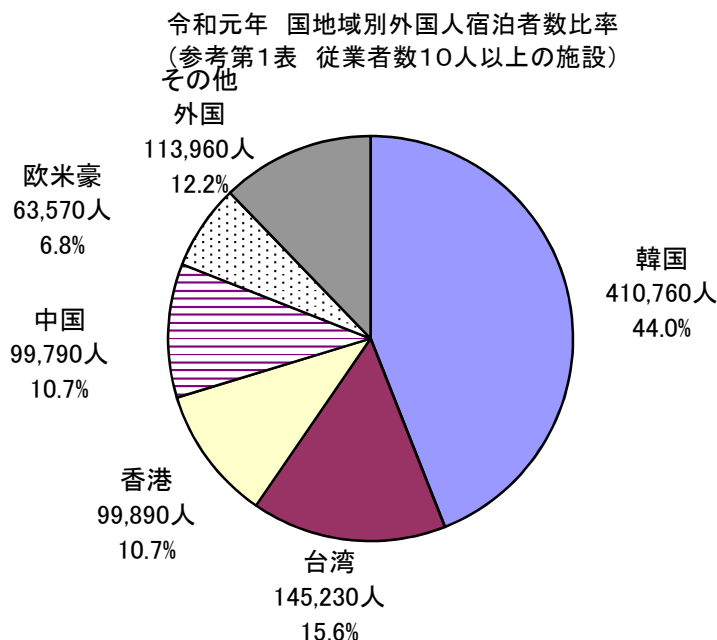
【国・地域別出典：参考第1表(従業者数10人以上の施設)】

【外国人延べ宿泊客数出典：推移表 2-1. 都道府県別 外国人延べ宿泊者数 推移表(年計)】

※H26欧米豪：アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、オーストラリア(国籍(出身地)(19区分))

※H27～R1欧米豪：アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、オーストラリア、イタリア、スペイン(国籍(出身地)(21区分))

※令和元年まで確報値



## ② 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減した。SARSの終息と共に平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となり、この傾向は平成27年まで続いた。

平成28年は、平成7年11月1日に開始された10年旅券の2回目の切替発給の年にあつたことから増加した。平成29年から海外渡航者数が引き続き増加し、特に令和元年は5月が長期連休になったことなどから、旅券発行件数が平成25年以降、最高の件数になった。

(国際政策課パスポート班)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
18	4,301,793	19.1	28,830	6.8	17,534,565	0.8	79,614	△ 5.6	4.08	2.76
19	4,209,097	△ 2.2	27,235	△ 5.5	17,294,935	△ 1.4	76,647	△ 3.7	4.11	2.81
20	3,801,384	△ 9.7	23,794	△ 12.6	15,987,250	△ 7.6	68,663	△ 10.4	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,805	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,844	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	16,213,789	△ 4.1	61,142	△ 9.7	4.99	3.44
28	3,738,380	15.0	20,566	15.7	17,116,420	5.6	65,213	6.7	4.58	3.17
29	3,959,468	5.9	22,193	7.9	17,889,292	4.5	69,085	5.9	4.52	3.11
30	4,182,207	5.6	25,472	14.8	18,954,031	6.0	77,567	12.3	4.53	3.05
R1	4,365,290	4.4	26,651	4.6	20,080,669	5.9	84,294	8.7	4.60	3.16

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行(毎年7月公開))による。

年代別旅券発行件数

(単位：件)

平成29年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,247	10.1	2,811	12.7	5,058	22.8
20～29	1,951	8.8	2,800	12.6	4,751	21.4
30～39	1,466	6.6	1,388	6.3	2,854	12.9
40～49	1,459	6.6	1,316	5.9	2,775	12.5
50～59	1,293	5.8	1,432	6.5	2,725	12.3
60～69	1,342	6.0	1,373	6.2	2,715	12.2
70～79	520	2.3	562	2.5	1,082	4.9
80歳以上	116	0.5	117	0.5	233	1.0
計	10,394	46.8	11,799	53.2	22,193	100.0

平成30年

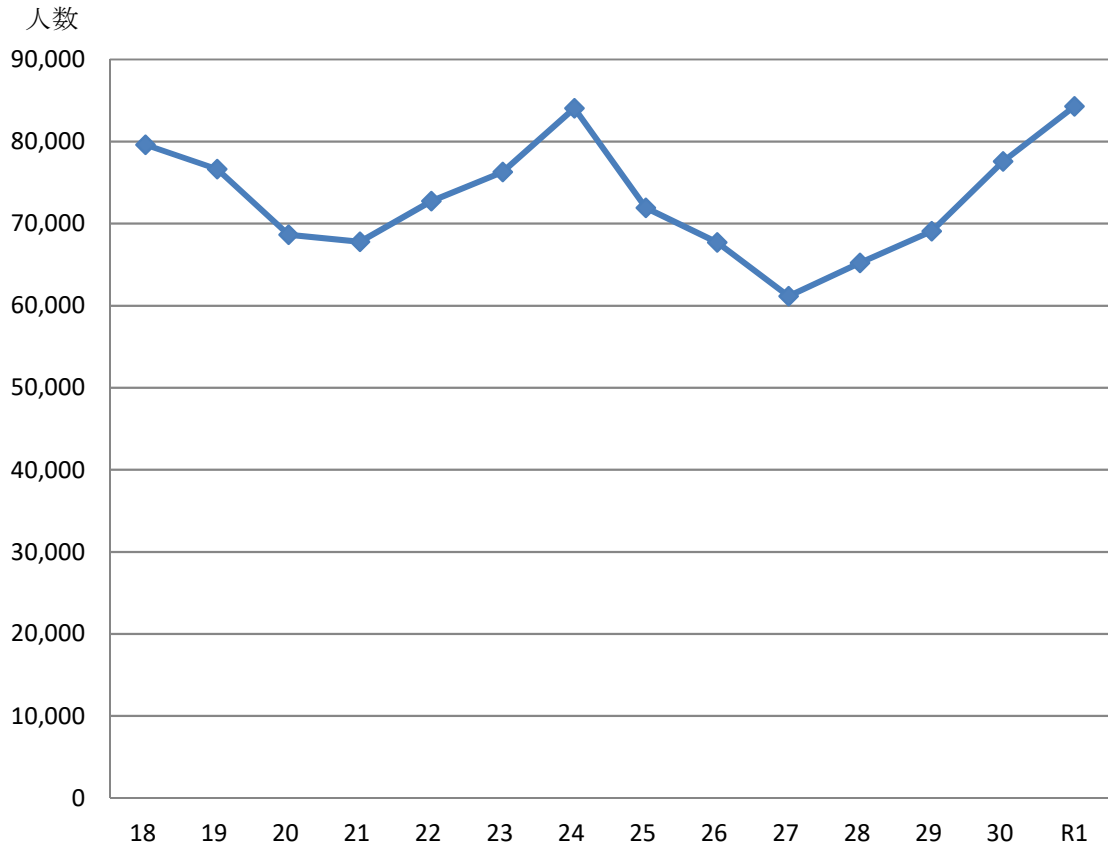
年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,422	9.5	3,144	12.3	5,566	21.9
20～29	2,223	8.7	3,201	12.6	5,424	21.3
30～39	1,609	6.3	1,567	6.2	3,176	12.5
40～49	1,783	7.0	1,632	6.4	3,415	13.4
50～59	1,407	5.5	1,739	6.8	3,146	12.4
60～69	1,472	5.8	1,658	6.5	3,130	12.3
70～79	651	2.6	733	2.9	1,384	5.4
80歳以上	98	0.4	133	0.5	231	0.9
計	11,665	45.8	13,807	54.2	25,472	100.0

令和元年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,672	10.0	3,459	13.0	6,131	23.0
20～29	2,346	8.8	3,165	11.9	5,511	20.7
30～39	1,615	6.0	1,695	6.4	3,310	12.4
40～49	1,731	6.5	1,796	6.7	3,527	13.2
50～59	1,376	5.2	1,808	6.8	3,184	12.0
60～69	1,455	5.5	1,670	6.2	3,125	11.7
70～79	712	2.7	894	3.3	1,606	6.0
80歳以上	110	0.4	147	0.6	257	1.0
計	12,017	45.1	14,634	54.9	26,651	100.0



年次別海外渡航者数の推移(大分県)



# 付 属 資 料

# 1 国際交流関係機関等

## ① 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1(〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	内線 4410	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	内線 2333	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	内線 2851	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	内線 3047	海外でのテロ・誘拐事件に関する日本人の安全対策や保護
領事局旅券課	内線 2313・5124	旅券(パスポート)に関する事務 [パスポートA to Z] <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html</a>
領事局外国人課	内線 3179	査証(ビザ)に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 [日本国査証案内] <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html</a>
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	内線 2902・2903	海外安全情報の提供 [海外安全ホームページ] <a href="http://www.anzen.mofa.go.jp/">http://www.anzen.mofa.go.jp/</a>
経済局政策課	内線 2505	主要国首脳会議(サミット)をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	内線 3900	ODA関係全般、独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	内線 2391	人物交流事業の促進(国費留学生、JETプログラム、スポーツ交流など)
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生・留学生課留学生交流室	内線 2479	留学生交流の推進 [ホームページ] <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm</a>
法務省出入国在留管理庁	(代)03-3580-4111	東京都千代田区霞が関1-1-1(〒100-8973)
福岡出入国在留管理局	(代)092-717-5420 (FAX)092-717-5425	福岡県福岡市中央区舞鶴3-5-25 福岡第1法務総合庁舎 (〒810-0073) (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡出入国在留管理局内 (日本語、英、韓、中、スペイン語等で対応可)
福岡出入国在留管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX)097-536-5030	大分県大分市荷揚町7-5 大分法務総合庁舎1階(〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX)03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1,6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部 調整課 研修・カウンセリング課	(代)03-5213-1733 (FAX)03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構(JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1~6階(〒102-8012)
九州国際センター(JICA九州総務課)	(代)093-671-6311 (FAX)093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-8505)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX)097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル4階
日本学生支援機構(JASSO)(本部)	(直)03-6743-6013	東京都新宿区市谷本村町10-7(〒162-0845)
国際交流基金コミュニケーションセンター	(直)03-5369-6075 (FAX)03-5369-6044	東京都新宿区四谷4-4-1(〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX)045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜国際センター2階(〒231-0001)
(公財)国際研修協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX)03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

②県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		国際課	097-537-5719	536-4044
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		総合政策課	0979-22-1111	24-7522
日 田 市		まちづくり推進課	0973-22-8356	22-8324
佐 伯 市		文化・スポーツツーリズム推進課	0972-22-4071	22-0025
臼 杵 市		秘書・総合政策課	0972-63-1111	64-0136
津 久 見 市		経営政策課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		企画財政課	0978-62-1804	62-3293
宇 佐 市		秘書広報課	0978-27-8240	32-1138
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1001	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		活力創生課	0978-72-5175	72-5182
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	政策推進課	0977-73-3116	72-7294
玖 珠 郡	九 重 町	社会教育課	0973-76-3823	76-3826
	玖 珠 町	企画商工観光課	0973-72-1151	72-0810

③ 県内国際交流団体【おおい国際交流プラザ調査結果(平成28年9月時点)】

【県・市町村・JICA等】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
公益社団法人 ツーリズムおおい	会長 幸重 綱二	事務局長 穴南 信一	〒870-0029 大分県大分市高砂町2番50号 OASISひろば21(3F)	大分県内における観光事業の健全な発展と振興並びに地域の活性化を図り、併せて健全な観光旅行の普及促進と国際観光の振興を促し、もって県民の生活、文化及び経済の向上発展に寄与するとともに、国際親善に寄与することを目的とする。	国内外への観光情報発信、観光客の誘致、受入態勢整備 等	TEL: 097-536-6250 FAX: 097-536-6251	<a href="mailto:E-mail.tourism@we-love-oita.or.jp">E-mail.tourism@we-love-oita.or.jp</a>
大分県JICA派遣専門家連絡会	会長 森 宣	幹事 中山 晃一	879-5583 由布市猿蓑町匠六ヶ丘1丁目1番地 大分大学医学部附属病院放射線部	JICAの技術協力の担い手として開発途上で活動した専門家のネットワークを構築することを目的とする。	国際協力の理解者として、またODA現場の体験者として、講演会等を通して国際協力交流の促進に貢献する。	-	-
大分県青年海外協力協会	会長 鈴木 馨	事務局 吉田 雅子	873-0015 杵築市八坂2664-2	青年海外協力隊事業への参加経験を生かし、国際親善と世界平和に寄与すること	JICAボランティア事業、主に青年海外協力隊事業への支援、刊行物の発行、在大分県研修生、留学生との交流等	TEL: 0978-62-0162 FAX: 0978-62-0162	<a href="mailto:ueeno777@yahoo.co.jp">ueeno777@yahoo.co.jp</a>
大分県青年国際交流機構	会長 田中 一旭	事務局長 矢野 和美	870-0957 大分市明鏡10-3 社委福祉法人とんとん いちご保育園内事務局	内閣府の実施する海外派遣事業の経験者で構成し、海外派遣で得た成果を活かし国際理解を深め、国際親善に寄与し広く地域社会に貢献することを目的とする	・内閣府主催国際交流事業の大分地方プログラムの運営 ・会員間の親睦を図る活動 ・機関紙の発行及び目的達成に必要な活動 ・海外派遣事業発展のための協力 ・国内外青少年との交流活動	TEL: 090-8527-4706 FAX: 097-545-6660	<a href="mailto:oita.livo@gmail.com">oita.livo@gmail.com</a>
大分県ユネスコ協会連盟	会長 岩尾 康晴	事務局員 河野 翔子	870-8503 大分市府内町3丁目10-1 大分県教育庁文化課内	ユネスコ憲章ののっとり、大分県におけるユネスコ活動を推進することを目的とする。	研修会の実施(大分県高等学校ユネスコクラブ等交流研修会)、募金活動の実施(東日本大震災子ども支援募金、熊本地震子ども支援募金等)、世界子ども運動への参加(書き損じハガキ回収運動)、日本ユネスコ協会連盟等主催行事への参加	TEL: 097-506-5493 FAX: 097-506-1811	<a href="mailto:a31700@pref.oita.lg.jp">a31700@pref.oita.lg.jp</a>
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおい国際交流プラザ)	理事長 御手洗康	国際交流課長 橋本 靖	870-0029 大分市高砂町2-33 いちご総合文化センター内(B1F)	定款で、多面的な国際交流の企画、推進に関する事業と在在外国人に対する支援に関する事業を目的としている。	① 県民、在在外国人に広く開放された国際交流の拠点づくり事業 ② 在在外国人の生活支援や県民、在在外国人への情報発信事業 ③ 国際交流・協力団体等への支援事業	TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052	<a href="mailto:in@emo.or.jp">in@emo.or.jp</a>
公益財団法人 日本国際連合協会 大分県本部	理事長 佐藤 禎一	事務員 廣末 裕子	870-0029 大分市高砂町2-33 いちご総合文化センター(B1F)	(公財)日本国際連合協会は、民間の立場から国民の間に国連に対する理解と協力を増進し、世界の平和と人類の福祉向上に寄与することを目的として、昭和22年(1947年)に設立された。全国各都道府県単位に支部組織があり、大分県本部もその一つである。	・(公財)日本国際連合協会主催の「国際理解・国際協力のための全国中学生の主張コンクール」や「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」の代表者の選考 ・認定・大分県高等学校文化連盟主催の「中央弁論大会」の共催、表彰	TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052	<a href="mailto:in@emo.or.jp">in@emo.or.jp</a>
JICAマスカ大分	JICA九州所長 植村 吏香	大分県国際協力推進員 井本 望	870-0029 大分市高砂町2-33 いちご総合文化センター地下階	大分県内の国際交流・国際協力活動の支援および市民の国際理解の向上	大分県内の国際交流・国際協力活動の支援および市民の国際理解の向上	TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052	<a href="mailto:icadod-desk-otakaten@jica.or.jp">icadod-desk-otakaten@jica.or.jp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
豊後大野市国際交流協会	会長 小野 勇治	事務局長 三代 秀雄	879-7198 豊後大野市三重町市場 1200番地(市役所まちな り推進課内)	国際人の育成を目指し、世界の人人々と教育、文化、産業等の多様な交 流を通じて、国際理解や国際感覚を高めるとともに、世界平和を目指し、 世界に関わられた快適で魅力ある地域づくりに寄与することを目的とす る。	友好交流都市との相互訪問事業 語学教室 文化講座 講演会 国際キャンプ	TEL: 0974-22-1001 FAX: 0974-22-3361	<a href="mailto:d102010@bunngo-ohno.jp">d102010@bunngo-ohno.jp</a>
別府市国際交流推進協議会	会長 長野 恭敏	事務局員(別府市文化 国際課主任) 森 修二 郎	874-8511 別府市上野口町1-15	別府市との間に姉妹都市等を提携している都市との交流をはじめ、その 他の外国との交流を推進するとともに、留学生を総合的に支援し、別府 市の国際化に寄与することを目的とする。	設立目的の実現を目指して、自治体交流をはじめ他国の人人々との 親交を深め、相互理解を促進することにより、市民の国際理解と国 際意識を高揚すると共に、市内在住外国人を支援し、併せて、国際 観光温泉文化都市別府市におけるグローバル化を目指して事業を 展開している。	TEL: 0977-21-1131 FAX: 0977-22-1919	<a href="mailto:info@city.beppu.lg.jp">info@city.beppu.lg.jp</a>

【経済団体等】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
一般社団法人 大分県貿易協会の	理事長 正田 智昭	事務局長次長 伊藤 理砂	870-0266 大分市大字在6番地 大分国際貿易センター ビル4階	大分県の貿易を振興し、もって本県産業の発展と経済の国際化に寄与する。	①貿易に関する相談及び質疑 ②貿易に関する情報の収集及び提供 ③貿易に関する各種調査及び研究 ④貿易に関する実務講習会、講演会、研修会等の開催 ⑤海外経済調査団の派遣及び受け入れ等	TEL:097-592-5932 FAX:097-593-3338	<a href="mailto:info@oita-fta.jp">info@oita-fta.jp</a>
一般社団法人 大分青年会議所	理事長 川北 慶祐 (2017年度)	専務理事 漢 晋一郎 (2017年度)	870-0023 大分市長浜町3丁目15 -19 大分商工会議所 ビル内	・地域社会における経済、社会、文化等に関する問題の調査及び社会 開発計画の積極的推進を図り、地域社会に貢献すること。 ・指導力の開発を基調とした青年の自己陶冶及び会員相互の連携を図ること。 ・日本青年会議所及び国際青年会議所の機構を通じ、国際的理解を深め、世界の繁栄及び平和に寄与すること。	・経済、社会、文化等に関する計画の立案及び実現を推進する事業 ・指導力の啓蒙の知識及び教養の習得向上及び能力の開発に役立つ事業 ・国際青年会議所、日本青年会議所、国内及び国外の青年会議所 その他の諸団体と連携相互の理解及び親善を推進する事業 ・社会奉仕事業及び青少年問題に関する事業 ・その他の他の法人の目的を達成するために必要な事業	TEL:097-537-1623 FAX:097-538-3298	<a href="mailto:info@oita-c.or.jp">info@oita-c.or.jp</a>
宇佐人権ロータリークラブ	会長 時枝 小枝子	事務担当 渡辺 君枝	879-0444 宇佐市大字石田202- 4 ハンスバーク石田ビ ル301	・国際交流	・宇崎県 西部ロータリークラブを含む3クラブで毎年交流及び支援 事業	TEL:0978-33-5381 FAX:0978-34-6112	<a href="mailto:hachimannrc@post.bne.jp">hachimannrc@post.bne.jp</a>
宇佐ロータリークラブ	会長	事務局	872-0032 宇佐市大字江須賀299 9-2 (株)ユニックス 内	ロータリーの目的は、意義のある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。(具体的4項目は略)	①職業奉仕: 各自の職業を通して、社会に奉仕する ②社会奉仕: 地域社会での環境保全等 ③国際奉仕: 海外クラブ(下記)との交流、フィリピン助産院への支援 ④青少年奉仕: インターアクトクラブ(高校生)との協働奉仕 中学生対象の職業講話 (いずれも2016-2017年度現在)	TEL:0978-38-2370 FAX:0978-38-2370	-
大分県経営者協会	会長 幸重 綱二	専務理事 大塚 伸宏	870-0035 大分市中央町2-9-2 7	会員相互の連絡提携により、企業経営の合理化、労務の安定を図り、かつ産業界平和を確立し、経済の興隆に寄与すること	1. 例会、研究会等の開催 2. 労務相談 3. 調査・情報提供 4. 経済団体としての諸活動	TEL:097-532-4745 FAX:097-536-3012	<a href="mailto:oita-keikyoku@nubya.lala.or.jp">oita-keikyoku@nubya.lala.or.jp</a>
大分県商工会連合会	会長 森竹 治一	総務課 主任 平松 ちひろ	870-0026 大分市金池町3丁目1-64	地区内における商工会の健全な発達を図り、もって商工業の振興に寄与することを目的とする。	県内17商工会と連携して、小規模事業者の経営支援活動や地域振興活動を実施。	TEL:097-534-9507 FAX:097-537-0613	<a href="mailto:shokoren@oita-shokokai.or.jp">shokoren@oita-shokokai.or.jp</a>
大分県中小企業団体中央会	会長 高山 泰四郎	総務課長 後藤 一久	870-0026 大分市金池町3丁目1番64号	地区内における中小企業等協同組合、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、商店街振興組合及び商店街振興組合連合会、生活衛生同業組合、共同出資会社、中小企業者が関係する社団法人、財団法人、LLP、任意グループ、新連携等(以下「組合等」という。)の組織、事業及び経営の指導並びに連絡その他、組合の健全な発達を図るために必要な事業を行い、併せて中小企業の振興を図るために必要な事業を行うことを目的とする。	(1)組合等の組織、事業及び経営の指導並びに連絡、(2)組合等の設立指導、(3)事業者の監査、(4)組合等の指導者の養成、(5)講習会、研究会及び講演会の開催、(6)情報の提供、(7)調査及び研究、(8)表彰、(9)図書、機関紙及び資料の刊行	TEL:097-536-6831 FAX:097-537-2644	<a href="mailto:info@chuuka-oita.or.jp">info@chuuka-oita.or.jp</a>
大分商工会議所	会頭 吉村 恭彰	専務部 地域振興課 課長補佐 佐田 智	870-0023 大分市長浜町3-15-19	「地区内における商工業の総合的な発展を図り、兼ねて社会一般の福祉増進に資する」という目的を円滑に遂行できるよう、域内の商工業者を総合調整し、その意見を代表する団体。	1. 政策要望活動の展開 2. 地域振興、観光振興の促進 3. スポーツ振興、国際交流の推進 4. 部会、委員会活動の推進 5. 中小・小規模企業へのファーストステップの経営支援	TEL:097-536-3131 FAX:097-534-9472	<a href="mailto:info@oita-c.or.jp">info@oita-c.or.jp</a>
大分南ロータリークラブ	会長 中島 拓	幹事 内林 高徳	870-0021 大分市府内町1-2-1 5 トキハ会館4F	定款で、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことを目的としている	①県民に生活の質を向上させる事業 ②国際交流と共に他国の人々を助けることを目的とした事業 ③青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされる事業	TEL:097-532-0611 FAX:097-532-8386	<a href="mailto:iimukyoku@oita-minami-ctc.jp">iimukyoku@oita-minami-ctc.jp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
村瀬ロータークラブ	会長 阿部 順治 (2016-2017年)	事務局長 後藤 秀紀	873-0001 村瀬市村瀬1357-10 三 景堂印刷内	1. 知り合いを広めることにより、奉仕の機会とすること 2. 職業上の高い倫理基準を保ち、社会に奉仕、各自の職業を高潔なものにする 3. 個人として、又事業として、日々奉仕の理念の実践 4. 世界的ネットワークを通じ、国際理解、親善、平和の推進	青森神社清掃奉仕(年2回) 村瀬消防署へ(訓練用心肺蘇生人形贈呈) 村瀬市役所へ(防犯カメラ2機) 匠義彰(年1度) 赤十字献血活動(年2回) 森の交通安全街頭活動 米山奨学支援行入れ	TEL:0978-63-1717 FAX:0978-63-2547	<a href="mailto:sankouda@pr.co.jp">sankouda@pr.co.jp</a> <a href="http://pr.co.jp">pr.jp</a>
くにさきロータークラブ	会長 高橋 とし子 (2016-2017年度)	事務局 山本 由美子	873-0222 大分県国東市安岐町下 山口58番地	1. 知り合いを広めることにより、奉仕の機会とすること 2. 社会に奉仕する機会として、ロータークラブ各自の職業を高潔なものとする 3. ロータークラブ1人1人が個人として又社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること 4. 世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること	①伝統行事の支援、地域祭りへの出店 ②ボランティア活動、災害復興のための街頭募金 ③日本で学ぶ米日留学生への賞金支援(米山奨学生制度)と留学生の受け入れクラブとして交流を深めている	TEL:0978-67-2826 FAX:0978-67-3181 (特別養護老人ホーム 船鳴荘)	-
公益社団法人 中津青年会議所	理事長 吉田 大介 (2016年度)	専務理事 一木 武志 (2016年度)	871-8501 中津市殿町1383-1 中 津商工会議所3F	・地域社会における経済、社会、文化等に関する問題研究及び社会開 発計画の積極推進を図り、地域社会及び国家の発展に貢献すること ・指導力の開発を基調とした青年の自己統治及び会員相互の連携を図 ること ・公益社団法人 日本青年会議所及び国際青年会議所の機構を通じ、日 本及び全世界の青年と連携し、国際的理解及び親善を助長し、世界の 繁栄と平和に寄与すること	-政治・経済・社会及び文化等に関する調査研究並びにその向上 に関する事業・地域社会の健全な発展を目的とする事業 ・青少年健全育成に関する事業 ・環境問題を調査研究し地域社会に対し啓蒙・実践を行う事業 ・教育・スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又 は豊かな人間性を涵養することを目指す事業 ・会員の修練・指導力開発及び総会の発展を図るための事業 ・国際青年会議所、公益社団法人 日本青年会議所、国内・国外の 青年会議所、その他の諸団体との連携に基づき事業 ・その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	TEL:0979-23-2840 FAX:0979-23-2654	info@makatsujc.com
佐伯ロータークラブ	会長 菊池 有二	-	876-0831 佐伯市大手町2-2-2 8	国際ローターに準じて地域の親睦をはかる	親睦活動	TEL:0972-23-1837 FAX:0972-23-1827	-
中津平成ロータークラブ	会長 長野 定生	水田 千佳代	871-0055 中津市殿町1383-1 中津商工会議所2F	・知り合いを広めることにより奉仕の機会とすること ・社会に奉仕する ・社会生活において奉仕の理念を実践する ・国際平和を推進する	社会奉仕活動 国際奉仕活動	TEL:0979-22-9716 FAX:0979-22-9722	office@n-heisei.org
日田中央ロータークラブ	会長 木下 靖郎	幹事 荒川 栄機	877-0016 日田市三本松2-2-1 6	国際ロータークラブ定款による	同左	TEL:0973-22-6760 FAX:0973-28-6761	-
日田ロータークラブ	会長 功能 重雄	幹事 井上 太香美	877-0016 日田市三本松2-2-1 6	国際ロータークラブ定款による	同左	TEL:0973-22-6760 FAX:0973-28-6761	info@hitrotary.com



【二ヶ国間交流】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
NPO法人 逆風国際文化交流協会	理事長 矢野 麻里	監理 沈 露露	870-0816 大分市田舎町9-80-1110	大分、武漢、上海の美術展の開催、子供たちを対象とした人材育成、九州の自然・観光・産業・伝統文化等に関する情報発信など、中国との市民レベルでの芸術文化交流、友好発展に寄与する。芸術文化交流をアジア諸国へ広げていくことで、新しい芸術文化の創造を図るとともに、地域間の国際交流の発展と、友情・平和の促進に寄与することを目的とする。	① 中国との芸術文化に関する国際交流事業 ② 日本の自然・文化等の情報発信及びそれに関連する事業 ③ 芸術文化の指導及び人材育成事業 ④ 芸術文化に関するワークショップ事業	TEL:090-9481-1057 FAX:097-544-5841	<a href="mailto:shenlulu6@yahoo.co.jp">shenlulu6@yahoo.co.jp</a>
大分・カンボジア(シエムリアップ)協会	会長 梶原 九州男	-	870-0846 大分市花園14組5	大分県とカンボジア王国および、同国シエムリアップ州との友好親善を図ることを目的とする。	①大分県とカンボジア王国および同国シエムリアップ州との友好を促進する活動を行う団体・個人への支援 ②認定NPO 法人SOHEC 大分県支部の活動への支援 ③大分県在住のカンボジア留学生への支援 ④親善訪問団の編成・派遣 ⑤会員相互の親睦 ⑥本会目的達成のために必要と認める事業	TEL:097-545-8060 FAX:097-545-8060	<a href="mailto:3801kaiwara@gmail.com">3801kaiwara@gmail.com</a>
大分・チエコ友好協会	会長 赤松 健一郎	事務局長 後藤 英敏	870-0003 大分市生石4丁目1番20号 (株)AFB内	大分とチエコの友好を目的に設立し、特に青少年の音楽活動等の支援や留学の支援	・会員相互の懇親を深めるための事業「チエコを語るタベ」の開催など ・2年に1度チエコを訪問し、友好と親善交流の活動を行っている ・2012年は、「大分・チエコ文化交流事業」として大分県吹奏楽連盟と大分EU協会共催で学生(吹奏楽とマーチング演奏)を多数派遣した ・2017年「協会設立10周年記念交流事業」予定	TEL:097-535-0678 FAX:097-534-2386	<a href="mailto:os_fa@oct-net.ne.jp">os_fa@oct-net.ne.jp</a>
大分EU協会	会長 羽野 忠	事務局長 三浦 祐輔	870-0021 大分市府内町3丁目4番1号 20 大分恒和ビル3F 大分経済同友会内	大分県とEU各国の地域住民同士の相互理解を深め、友好親善を促進し、文化及び経済の交流に寄与することを目的とする。	駐日欧州連合代表部の大使、広報部長を招いての講演会や大分在住のEU出身者の方の講演会をそれぞれ年1回開催している。	TEL:097-538-1866 FAX:097-533-5558	<a href="mailto:info@oita-dovukai.jp">info@oita-dovukai.jp</a>
大分華僑華人会	会長 黄 梅雄	事務局長 里中 玉佳	870-0018 大分市豊満3丁目2番1号	華僑華人の社会的価値を高めるために、活動を行う非営利組織である。	①県民、在住中国人に広く開放された国際交流の拠点づくり事業 ②国際交流・協力団体等への支援事業 1. 2015年「春節期間INお祝い」 時間:平成27年2月14日・15日 場所:大分こいの道(ホルトホール大分前) 来場者数:5000人程度 2. 2016年「春節期間INお祝い」 時間:平成28年1月31日 場所:大分市ガレリア竹町ドーム広場 来場者数:約3000人	TEL:097-533-3168 FAX:097-533-3225	<a href="mailto:vsatonaka@bmnizobe.ac.jp">vsatonaka@bmnizobe.ac.jp</a>
大分県インドネシア友好協会	会長 山下 栄一	事務局 原口 健治郎	870-0839 大分市中津留2丁目6番28 1F エコミット内	本会の目的は、日本・インドネシア両国民相互の理解を深め、更に友好親善を図りつつ、文化・芸術・経済・その他、各方面における交流に努める。	・APU 留学生インドネシアウィーク ・留学生夏休みホームステイ ・インドネシア 留学生との親善交流会(富士見丘幼稚園) ・APU 留学生との料理教室 ・卒業式 ・卒業生 家族交流会 ・卒業生訪問と実地探訪委員会市民へのインドネシア料理教室 ・大分国際フェスタ	TEL:097-529-5026 FAX:097-529-5076	<a href="mailto:haraguchi@ecommit.jp">haraguchi@ecommit.jp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
大分県日韓親善協会	会長 岸田 嘉夫	理事 河野 聡	874-0828 別府市栴ヶ谷町5番25 号 大分瓦株式会社内	日韓両国民の理解と友好を深め、経済・文化の交流と相互の繁栄に寄与することを目的とする。	①協会の日常活動の推進 ②日韓両国民の人的・物的交流の促進 ③台北駐福岡経済文化辦事處との連携 ④全国連合会並びに九州各県の日韓親善協会との連携 ⑤二豊日韓親善協会・大分県日韓友好好議員連盟との連携 ⑥大分県及び県内国際交流機関との連携	TEL: 0977-21-2860 FAX: 0977-26-1408	<a href="mailto:soumu@okareas.com">soumu@okareas.com</a>
大分県日韓親善協会	会長 橋本 均	事務局長 矢野 弘之	870-0832 大分市東浜1-8-3	日本と韓国国民の理解と友好を深め、経済・文化の交流と総合の繁栄を期して、世界平和に寄与する。	①姉妹協会・韓国蔚山広域市韓日親善協会(2001.5刷印)との総会訪問・文化交流等を通じ、日韓交流の拡大推進 ②韓国語スピーチ大会主催(1回/年)、韓国語の普及・異文化理解 ③会報「一衣帯水」を発行し、情報の伝達と広報(1回/年) ④支部協会(大分・別府・中津)の事業の支援 ⑤県下各交流団体・グループの事業後援・支援	TEL: 097-553-1870 FAX: 097-553-1870	<a href="mailto:amyonhasayo@a011b.roadajp">amyonhasayo@a011b.roadajp</a>
大分県日中友好協会	会長 釘宮 磐	事務局長 樋口 秀吉	870-1141 大分市大字下宗方286 -1	①日本と中国両国民の相互理解と友好親善を深め、世界の平和と繁栄に貢献すること。 ②目的実現のため、会報の発行、各種行事の推進	①中国事情と文化の研究と紹介並びに日本及び大分県の事情と文化の中国への紹介 ②産業・経済・文化・芸術・体育・学術・技術・教育など各分野にわたる、日中青少年友好交流の促進 ③各市町村と中国の各市市間の交流の促進 ④在日中国人帰国者との交流 ⑤国際交流諸団体との連携 ⑥中国語教室・スピーチコンテスト・人民中国の普及・本郷奉の普及及び中国料理教室など中国関連の諸活動の普及促進 ⑦各種研修生・留学生の紹介 ⑧スポーツ文化交流事業 ⑨中国出版物の販売	TEL: 097-576-9540 FAX: 097-576-9540	<a href="mailto:okla-chu@b204.plala.or.jp">okla-chu@b204.plala.or.jp</a>
大分県ニューオーランド友好協会	会長 西 謙二	-	874-0848 別府市大畑1組2 (ニューオーランドハウス 内)	ニューオーランドとの一層の友好親善を深めるため、民間レベルでの各分野にわたる交流を積極的に促進し、地域国際化の推進に寄与するとともに、両国民の相互理解と国際交流・国際親善に貢献するための多面的な事業活動を展開することを目的とする。	①交換留学生及び青少年等の相互交流の推進と支援・協力(ホームステイ等) ②2019年ラグビーワールドカップへの支援協力、事前キャンプの誘致活動・支援 ③ニューオーランドの姉妹校との交流促進支援・協力 ④国内におけるニューオーランド姉妹都市との情報交換・交流の促進 ⑤ニューオーランドに関する各種情報資料等の提供・協力 ⑥ロトルア市からのホームステイ等受け入れの支援・協力 ⑦その他他友好協会の事業目的を達成するために必要な事業	TEL: 0977-21-2141 FAX: 0977-23-1471	<a href="mailto:kknishii@lime.ocn.ne.jp">kknishii@lime.ocn.ne.jp</a>
大分県フィリピン友好協会	会長 吉武 ロドリ	書記 川辺 レア	874-0819 別府市石垣真1-1-2 -504号室	①県内・国内に在住するフィリピン人で困っている人を助けること ②県内・国内に在住するフィリピン人同士が互いを支えること ③祖国の貧しい所に自立支援をする ④日本で外国人でも社会貢献できるように努力する	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	TEL: 080-3374-8048	<a href="mailto:success8life@vahoo.c">success8life@vahoo.c</a> o.jp
大分県日韓親善協会(大分市支部)	会長 橋本 均	事務局長 矢野 弘之	870-0832 大分市東浜1-8-3	県協会直属からの独立・独自事業と積極的な日韓交流の推進	①防衛・親善交流の実施計画(1回/年) ②県協会事業への積極的参加と支援 ③役員会の開催 ④各支部協会と各支部との連携強化	TEL: 097-553-1870 FAX: 097-553-1870	<a href="mailto:amyonhasayo@a011b.roadajp">amyonhasayo@a011b.roadajp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
大分日独協会	会長 首藤 勝次	弘小野重紀(竹田市)、 井口哲也(大分市・理事)	878-0011 竹田市大字会々々2250 番地1 竹田温泉(花水 月)内	文化・芸術・学問を通じ、日独両国民の相互理解を深め、友好親善を図る。	文化・芸術・学問を通じ、日独両国民の相互理解を深め、友好親善を図る。	TEL:0974-63-4807 FAX:0974-63-0701	tr- ino@city.taketa.lg.jp
大分日仏協会	会長 立木 桐子	事務局長 荻野 哉	870-0833 大分市上野丘重1-11 大分県立芸術文化短期 大学美術科 荻野研究 室内	日仏両国民の理解と親善をはかり、文化と経済の交流に貢献する。	①フランスの国情文化の紹介 ②日仏両国の学術文芸および産業に関する資料の交換 ③フランス語講習会、講演会、音楽会等の開催、服飾、料理などの紹介 ④その他、会の目的を達成するために必要な活動	TEL:097-545-4465	sf_citai@yahoo.co.jp
大分日本ポルトガル協会	会長 杉村 忠彦	事務局長 広瀬 正	870-8504 大分市荷揚町2番31号	本会は、日本、ポルトガル両国の親善に寄与し、文化及び経済の交流を促進することを目的とする。	「ポルトガルワインのタベ」 大分日本ポルトガル協会総会終了後、参加者に料理とポルトガルワインを提供し、委員相互の親睦とポルトガルワインや文化に對する理解を深めもらう	TEL:097-537-5719 FAX:097-536-4044	oitacias@eadle.ocn.ne.jp
スリランカ親日協会	名誉会長 長野 恭敏 (別府市長)	事務局長 アサンタ・ク ラトウンガ、 クルクラ スリヤ・ジュド、テルシャ ン・ビールス、 ハサン タ・ビールス 顧問 平山 れい子	874-0911 別府市緑丘町3組 平山れい子方	スリランカ留学生を中心に、スリランカに思いがある人達が集い、日本とスリランカの友好、親日的交流(スポーツ)を日常的に行い、理解を深めて行く。 「出合い」の場関係ができることを望む。	・中津市山国町の森行事に参加。(スリランカカレーの店を出し、交流行事に参加(毎年) ・4月(日本)で過ごすお正月行事(毎年) 平成28年度は、日祥市のスリランカ、キャンディ市と姉妹都市60周年記念行事に参加。12月17,18日には鹿沼に6名参加。 定期刊行物等	TEL:090-3600-4453 FAX:0977-25-6419	rekamart@yahoo.co.jp
特定非営利活動法人 大分市日中友好協会	会長 足立 紀男	事務局長 森 哲也	870-1141 大分市下宗万286-1	日本中国両国民の相互理解と友好を深め、世界の平和と繁栄に貢献するため、各分野において具体的な活動の推進。	①中国事情と文化の研究と紹介並びに大分県・大分市の事情と文化の中国への紹介 ②産業・経済・文化・芸術・体育・学術・技術・教育など各分野にわたる友好姉妹都市間の交流の促進 ③日中青少年友好交流の促進 ④中国留学生との交流 ⑤中国語教室・スピーチコンテストへの参加・本郷への普及及び中国料理教室など中国関連の諸活動の普及促進 ⑦各種研修生・留学生の紹介 ⑧文化交流事業の促進 ⑨各種国際交流事業への参加	TEL:097-576-9540 FAX:097-576-9540	ota- chu@b204.plala.or.jp
特定非営利活動法人 大分市国際交流協会	理事長 後藤 博子	佐藤 由美	870-0825 大分市牧上町11番27号	この法人は、日本、ブラジルの市民及び諸外国の青少年に対して、国際社会に通用する人格と国際性を身に付け、専門分野においても高い能力を持つた人材の育成に関する事業を行い、日伯両国及び諸外国との人的交流を活性化し、それらの国の発展に寄与することを目的とする。また、全ての人々が住み慣れた地域で健康やかに安心して暮らせる、人と自然に優しい街づくりと福祉の増進に寄与する。	①人的交流を通して国際社会に通用する人材の育成に関する事業 ②中高生の健康・福祉・生涯教育に関する事業 ③地域保全推進事業 ④地域を活性化事業 ⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 ⑥フランス人の日本語研修生の受け入れ事業	TEL:090-9725-7075 FAX:097-556-3450	astanoegao5103@ymobile.ne.jp

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
特定非営利活動法人 大分ハヤンホンゴル交流協会	理事長 亀山 哲	事務局長 福崎 智幸	879-7601 大分市大字竹中宇上長 名613-1 やすらぎ霊 園内	大分県民とモンゴル総合生協学校児童生徒およびハヤンホンゴル県との相互交流の健全育成と両国県民の友好運帯を深めることを目的とする。	①モンゴル、ハヤンホンゴル県と大分県の児童生徒の相互交流 ②モンゴル総合生協学校の支援 ③モンゴルおよび大分県の伝統芸能などのPR ④大分県へのモンゴル留学生との交流	TEL: 097-598-0100 FAX: 097-598-0101	<a href="mailto:shimazaki@yasuragi-reten.jp">shimazaki@yasuragi-reten.jp</a>
特定非営利活動法人 大分ミンダナオ交流協会	理事長 田代 穂積	田代 穂積	870-0918 大分市日吉町5-4 秋ビル101	この法人は、ミンダナオに対して、農業指導に関する事業を行い、ミンダナオの農業・産業の発展と、大分との交流に寄与することを目的とする。	シキホール笑顔プロジェクトを立ち上げその一員として活動 ①フィリピン国シキホール州(シキホール島)での小・中学校との交流活動及び支援事業 ②現地産物(モリガ)輸入業務及び販売事業(支援資金) ③大分市内の小・中学校の不要学習品(鍵盤ハーモニカ等)の協力を並びに現地送り出し事業	TEL: 097-585-5996 FAX: 097-585-5993	hozu@oct-net.net.jp
特定非営利活動法人 日韓芸術文化交流協会	理事長 印 成銀		870-0927 大分市北下郡11-7 野田ビル201号室	日本と韓国の文化・歴史・学術・芸術・風俗・スポーツなどを通じて、市民レベルでコミュニケーションを行い、日・韓両国の真の相互理解と信頼を築くことを目的に活動する。	①韓国映画上映会 ②日韓学生交流事業 ③APU・KOREAN WEEK 支援事業 ④韓国映画評論	TEL: 090-4992-6743	<a href="mailto:irse_kkk@yahoo.co.jp">irse_kkk@yahoo.co.jp</a>
中津市日韓親善協会	代表 安藤 元博	事務局長 相原 孝行	871-0058 中津市豊田町3丁目2 番地21 清蔵館	日本と韓国の相互理解と友好増進を一層深めるとともに、スポーツ交流と相互の繁栄を期して世界平和に貢献することを目的とする。	総会を年1回、理事会を年4回開催し、事業が円滑に進行しているかの確認 ○県協会の事業の支援 ○青年会議所OB 会と韓国OB 会との交流支援 ○華明女子高等学校と東九州総合高等学校ハル一部との交流支援 ○茶道の交流 ○韓国と中津市内企業との交流の協力支援 ○韓国国内における日韓交流に功績のあった方の本会名誉会員の推薦	TEL: 0979-22-2222 FAX: 0979-22-2222	<a href="mailto:andoz2222@lep.bbq.jp">andoz2222@lep.bbq.jp</a>
日本ニュージーランド協会 大分支部	支部長 麻生 敏子	支部長・副支部長 麻生 敏子・安田 英子	870-0016 大分市新川町1丁目10 -43 サハラス新川510	日本とニュージーランド(NZ)との友好・親善・ビジネスに寄与すること及び委員会相互の親睦、情報交換等を目的として、民間レベルで活動することを趣旨とする。	1、国内及びNZの友好団体及び姉妹都市の友好、親睦、情報交換をはかる。 2、NZに関する講演会・イベント・ビジネス支援等を行う。 3、その他前条の目的を達成するために必要な事業を行う。	TEL: 097-507-4398 FAX: 097-507-4398	<a href="mailto:toshiko.chch.nz@gmail.com">toshiko.chch.nz@gmail.com</a>
日本ベトナム友好協会大分県支部	会長 賀賀 忠夫	事務局長 加藤 晴喜	870-0921 大分市萩原3-1-15	友好協会は、「日本とベトナムとの親善友好を深め、経済・文化・科学技術の交流をはかり、アジアおよび世界の繁栄と平和に寄与すること」を目的としています。	①ベトナム人留学生との交流「お花見会」「ベトナム料理を楽しむ会」「焼肉・ソテー・流し」学習交流 ②明日春日本語学校入学・卒業式出席 ③ベトナム大使館・福岡総領事館との交流等 ④留学生のお世話、引越手伝い、バイト紹介、生活用品調達等	TEL: 090-3604-4424	<a href="mailto:kk1234@eri.bbq.jp">kk1234@eri.bbq.jp</a>
プロジェクト大分ネパール	代表 カルキ ビラム	副代表 竹村 美美礼	874-0016 別府市大字野田5組1 理の内ビル201号	2015年4月25日のネパール本震災で破壊された村で、唯一の英語基準の学校を再建、子ども達と交流、日本の文化を伝える	日本では、チャリティイベント(屋台、文化交流、ネパール料理紹介、コンサート)などの開催 現地ネパールに1年に一回行って子供たちと交流、日本の文化紹介などをする。現地で安くホームステイ、自然に恵まれたネパールの観光。	TEL: 080-3186-8025	<a href="mailto:otaneppal@gmail.com">otaneppal@gmail.com</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
別府市日韓親善協会	会長 間島 一雄	事務 阿部 理恵	874-0809 別府市田の湯町10-1 8	日韓交流の積極推進	①日韓交流訪問及び各種団体受け入れ後援など ②各種行事の協力及び芸術・文化交流の主権や後援など ③別府大学、立命館アジア太平洋大学、清部学園等の留学生との支援や交流を推進する	TEL: 0977-22-0385 FAX: 0977-26-3850	<a href="mailto:info@niyakov-neom.info">info@niyakov-neom.info</a>
別府市日中友好協会	会長 阿野 篤	会長 阿野 篤	874-0824 別府市餅ヶ浜町5番8号	1、日中国交回復を期す。 2、残留日本人の帰国実現を図る。 3、日中両国民の友好往来の促進等	1、会費を増し、財政の確立を図る。 2、中国を知り、知らせる教育活動を進める。 3、友好都市山東省烟台市と交流、中国留学生との交流促進。 4、中国への友好訪問団の派遣活動を運める。 5、中国留学生との交流	TEL: 0977-23-8861 FAX: 0977-26-1261	-
Bonjour Oita - 大分・フランス文化交流会	アンブル・テスニエ	白石 利枝子	-	県民、在住フランス人がお互いの文化を知り、交流を深めることを目的と	①フランスや日本の文化の紹介(プレゼンテーション、観光パンフレットの翻訳など) ②フランスへの留学の相談、支援 ③国際交流事業 ・ベタンク・クレール・バパーティエ・花火鑑賞会・ハロウィンパーティー ・クリスマスパーティー・料理教室・映画鑑賞会・フランス語教室		<a href="mailto:bonjour.oita@yahoo.co.jp">bonjour.oita@yahoo.co.jp</a>

【国際交流一般】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
一般社団法人九州ふるさと創生 国際交流推進協会	理事長 吉浦 洋之	副理事長兼事務理事 王 君栄	870-0016 大分市新川町一丁目4 番23号	当協会はふるさと創生のための国際交流を促進することを目的とし、その目的に資するため、さまざまな活動を行う。	地球づくり運動にともなう海外、国内からの研修・視察団の受入及び調査・研究事業への協力 地域づくりのための人材育成 一村一品運動等まちづくり政策の研究 中小企業・農村工業化対策の研究 地域づくりに関する講師の派遣及び研修等のコーディネート その他法人の目的を達成するための必要な事業	TEL:097-560-1707 FAX:097-560-1707	<a href="mailto:wangunnrong@live.cn">wangunnrong@live.cn</a>
一般社団法人 共生の会	代表理事 岩根 美紀	施設長 高田 政	870-0945 大分市大字津守888番 地の7	ケニア国に於ける医療従事者の医療診断・治療レベル・医療サービスの向上、地域住民に対して篤く安心できる適切な医療サービスの提供を目的とし、目的達成のため、日本より医療従事者の派遣、ケニア人医療従事者の受け入れ研修を行う。	【国内事業】 ①ケニア民芸品販売 ②連棟医療棟構内に於ける現地保健医療スタッフの研修 【海外事業】 ①日本人医療従事者の派遣による技術・教育指導	TEL:097-535-8115	097-535-8880
一般社団法人 プテラ	代表理事 武本 幹	-	870-0815 大分市南春日町11-3 5	留學生と子どもたちの国際交流を行う	「e-KAMISIBAI」 大分の言語を留學生と一緒に英語で読んだり、留學生の国の話を聞くなどの活動 「Hello World」 いろいろな国の留學生とお友達になる活動	TEL:090-4888-4552	<a href="mailto:info@ntera.jp">info@ntera.jp</a>
一般社団法人 別府インターナショナルプラザ	代表理事 山本 普詳	事務局長 稲積 京子	874-0926 別府市京町11-8 APU プラザ1F	外国人観光客に別府を楽しんで頂くために案内所を運営するため	別府駅、北浜、鉄輪の案内所運営 北浜プラザでの語学教室	TEL:0977-23-1119 FAX:0977-23-1119	<a href="mailto:beppuofto@gmail.com">beppuofto@gmail.com</a>
大館町わかあゆ国際交流会	会長 田嶋 栄一	事務局 橋本 忠典	870-7201 豊後大野市犬飼町犬飼 49-1	国際交流事業を草の根交流をモットーに、自分たち会員も楽しみながら貢献	①県内、県外の外国人等との相互交流を推進する事業 ②県民と県内の外国人等との異文化理解を推進する事業 ③県内で開催される国際的なイベントに協力する事業 ④県内で開催される国際活動の発展と公益の増進に寄与すること。	TEL:097-578-0047 FAX:097-578-0050	<a href="mailto:shornr@nukai.co.jp">shornr@nukai.co.jp</a>
NPO法人 大分県国際交流団体 地球人倶楽部	理事長 河野 祐治	事務局長 北山 雅俊	870-0024 大分市鍋町2丁目6番3 2号	大分県内に在住又は、滞在する外国人若しくは日本国籍を有する外国人出身者に対して、地域との係わりに関する支援や相互交流、日本語指導等に関する事業を推進することによって、相互の異文化理解を促し、もって日本と諸外国との友好関係の発展と公益の増進に寄与すること。	①県内の外国人等を対象に日本語学習の機会を提供する事業 ②県民と県内の外国人等との相互交流を推進する事業 ③県内と県内の外国人等との異文化理解を推進する事業 ④県内で開催される国際的なイベントに協力する事業 ⑤その他、前記活動目的を達成するために必要な事業	TEL:097-534-6627 FAX:097-534-6627	<a href="mailto:unt@opt-net.ne.jp">unt@opt-net.ne.jp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
NPO法人 ベっぴる未来塾	代表理事 川浪 佳恵	代表理事 川浪 佳恵	870-0920 別府市北浜1-1-19 マキビル	一般の市民に対して、地域における生活情報、歴史、文化等を学び知るための事業や、ユニバーサルデザイン思考の普及を図る事業などを行い、各個人が地域に魅力を感知、能力を発揮できるいきこちの良いい社会づくりに寄与することを目的とする。	●まちづくり活動として 商店街活性化事業の企画提案 ●国際協力の活動として 留学生、外国籍者との交流事業 平成27年度は、ダンスパフォーマンスグループ(園児・児童参加)を中心にダンスをコミュニケーションツールとして国際交流の場を創出。料理教室・老人ホーム訪問など多様な環境や社会での交流事業を実施 平成28年度は、国際交流慈善団体と協働。より多くの留学生を含むその家族、外国籍一時移住者へ日本の生活、日本文化に親しむ機会創出の事業を実施	TEL:090-2399-9382 FAX:0977-23-1005	<a href="mailto:mkawanami1279@gmail.com">mkawanami1279@gmail.com</a>
NPO法人 緑の大地の会	理事長 寺尾幸生 (大分大学名誉教授)	理事 千鳥 安雄	870-1147 大分市ふじが丘西区50 7-6	熱帯雨林再生のためのポルネオ植林 国際化教育としてのポルネオ植林	①マレーシア、サラワク州(ボルネオ島)での熱帯雨林再生のための植林。 毎年8月活動、小学生～大学生には教育的観点から旅費の一部をNPO負担(平成28年度は8才～85才までの人21名が参加) ②活動内容の講演、写真展示等(大分市国際啓蒙月間、毎年10月) ③自然観察バスツアー(年2～3回)	TEL:090-5939-0530 FAX:097-545-1042	<a href="mailto:ter.raohdr@gmail.com">ter.raohdr@gmail.com</a>
大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do	後藤 恵子	-	870-1136 大分市光吉台4-283	車いすマラソンに参加される外国選手の皆さんに大分県選手、日本選手との交流や地元の小・中学生との交流、そして何より速く大分まで来てくださる選手選に気持ち良くレースをしていただくためのお手伝い。	車いすマラソンに参加される外国選手の皆さんに大分県選手、日本選手との交流や地元の小・中学生との交流、そして何より速く大分まで来てくださる選手選に気持ち良くレースをしていただくためのお手伝い。	TEL:097-568-1888 FAX:097-568-1888	<a href="mailto:chino.teh9@gmail.com">chino.teh9@gmail.com</a>
大分県人権教育ワークショップ研究会	代表 足立 恵理	事務局 足立 恵理	870-7761 大分市中戸次5580	地域に根ざしたESD(持続可能な開発のための教育)の理念に資する教育活動の推進	参加型学習の推進の他、以下、主に多文化教育・福祉プロジェクトに関する事 ◆外国にルーツのある子どもや保護者のつながりづくり・情報提供 ◆進路ガイダンスの開催(毎年9月ごろ) ◆多文化中高生交流会(毎月開催) ◆保護者向け子育て相談会(不定期開催) ◆外国にルーツのある子どもや保護者が在籍する学区支援 ◆多文化教育・福祉コーディネーター派遣(編入、進路相談、日本語指導者紹介、指導計画作成等)	TEL:090-5085-9860 FAX:097-597-1706	<a href="mailto:esdws.ota@gmail.com">esdws.ota@gmail.com</a>
大分龍馬会	代表 高野 太	-	870-0032 大分市住吉町2丁目2-9 井上ビル1F	大分県内の子どもたちを国際感覚豊かな、そして世界で活躍できるような人材に育て上げていく。 また、在住外国人に対する支援に関する事業も目的としている。	①大分県内の子どもたちと外国人との交流を促進する事業 ②大分県内の子どもたちと一緒に学ぶ海外進出国への支援活動 ③大分県内の子どもたちへの海外留学促進活動 ④国際交流・協力団体等への協力・支援事業	TEL:097-513-2885 FAX:097-513-2886	<a href="mailto:takano.principle@live.jp">takano.principle@live.jp</a>
外国人 Life Support	代表 松下 清高	事務局 原田 みゆき	871-0112 中津市三光町木925番 地	大分県内に居住している外国人が、習俗や宗教などの違いからトラブルに巻き込まれたり、生活していくうえで心配ごとなどそれぞれにかかっている問題を、親身になってお聞きし、問題解決や不安解消のおてつたいができれば「外国人無料相談」を開催	1月と5月を除く毎月第1日曜日の午後1時から4時まで無料相談を開催	TEL:0979-43-6329 FAX:0979-43-6329	<a href="mailto:twiteru-miyuki@w3.dion.ne.jp">twiteru-miyuki@w3.dion.ne.jp</a>



団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
言語交流研究所 ヒップファミリー	言語交流研究所 代表理事 鈴木 賢史	言語交流研究所 フェロウ研究員 安達 里実	870-1171 大分市鬼崎576-2	ことばと人間を自然科学する。 多言語の自然習得と国際交流を通して、社会に寄与する。	多言語の自然習得、国際交流、ホームステイ、高校、大学留学、大人留学(ワールドインテンション)世界の料理会、留学生支援、各種イベント、スピーチ大会。	TEL:090-1976-5192 FAX:097-541-6665	<a href="mailto:adati.satomi@gmail.com">adati.satomi@gmail.com</a>
公益財団法人 AFS日本協会大分支部	支部長 志賀 志保子	会計 小加部 聖子	870-0874 大分市にしが丘3-17 17-11-402	公正で平和な世界の実現に必要な知識・能力・理解力育成のための異文化体験の場を提供するため。	海外からの高校生の為に 1)ホストファミリー探し 2)ホストファミリー探し 3)留学生滞在中のサポート、 日本から海外に留学を目指す高校生のために 4)派遣生との会場設定、 4点を主軸としている。 2016年度の受入生は4名で同年度派遣内定生3名。	TEL:097-546-1377 FAX:097-546-1377	<a href="mailto:s-shuga@afs.or.jp">s-shuga@afs.or.jp</a>
公益財団法人 ガールスカウト大分県連盟	連盟長 森崎 澄江	事務局長 伊藤 芳美	870-0938 大分市今津留2丁目12-6	少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人を育てる	「自己開発」「人とのまじわり」「自然ととも」の3つを教育のポイントとし、少女たちの実行力、コミュニケーション能力、責任感を身につける活動をしている。	TEL:097-556-6808 FAX:097-556-6849	<a href="mailto:esojiaz@estate.ocn.ne.jp">esojiaz@estate.ocn.ne.jp</a>
交流会「日出町(ひいずるまち)」	代表 赤野 祐	赤野 祐	879-1506 豊見郡日出町3806-16	APUなど留学生との異文化交流・日本文化の理解	交流会の開催(年7回程度) ・1回あたり10名程度の留学生の参加 ・内容 午前 日本料理作り 午後 日出町散策	TEL:0977-72-1967 FAX:0977-72-1967	<a href="mailto:ak.nethiii@estb.ne.jp">ak.nethiii@estb.ne.jp</a>
国際一村一品交流協会	理事長 内田 正	ボランティア研修スタッフ 小野 郁	870-0044 大分市舞鶴町2-3-13	一村一品運動の普及を通じて国及び地方の安寧に寄与する	海外及び国内の普及啓発活動(講義と現地視察及び車の根の交流)	TEL:090-5472-1891 FAX:097-538-1305	<a href="mailto:info@ovop.jp">info@ovop.jp</a>
国際ソロプチミスト大分	会長 瀧田 洋美	C・セクレタリー 豊田 素子	870-0023 大分市長浜町3-15-19 大分商工会議所ビル5階	アメリカ運賃協定による、事業界及び専門職に従事する女性の国際ボランティア組織で、地域社会と世界中で女性と女性の生活を向上させる活動をしています。	奉仕活動、講演会やコンサートなどを開催し、その収益金で地域社会や世界で様々な奉仕活動を実施してきました。女性と女性の生活向上に焦点をあてた活動として、「女性に機会を与える賞」へ積極的に応募を呼びかけ、昭和52(1977)年から女子高校生への奨学金制度も継続して行っています。	TEL:097-536-6830 FAX:097-536-6818	<a href="mailto:sioita2008@watch.ocn.ne.jp">sioita2008@watch.ocn.ne.jp</a>
さくら日本語教室	代表 川野 慶子	川野 慶子	870-0004 大分市王子港町1-1 サーバス王子408	国際交流を推進してゆくため	①在住外国人に日本語教育の支援をする ②会員に日本語教授の方法を教える	TEL:090-7163-4969	-



団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
多文化こどもネットワークいろは	代表 立山 愛	立山 愛	874-0839 別府市南立石1区1組5 -1307	外国にルーツを持つ子どもたちに対する学校内での日本語支援の取り組みは整っていないため、そうした子どもたちの現状・課題の解決に向けて、日本語支援に取り組むことを目的とする。	・外国にルーツを持つ児童・生徒に対する小中学校内での日本語指導 ・日本語指導に必要なテキスト、教材、指導方法の紹介 ・小中学校内での異文化理解ワークショップ	TEL:080-2720-5151  <a href="mailto:mkidsiroha@gmail.com">mkidsiroha@gmail.com</a>	
特定非営利活動法人 ABC野外 教育センター	代表理事 藤谷 将善	多田 有佑	870-0028 大分市新町15-32	青少年に対して野外活動をはじめ文化活動並びに国際交流に関する事業を行い、自主的な活動を促進・支援・調査することで、青年の健全な育成に寄与すること。	○実践プログラム & 各種リーダープログラム当団体のフアンリテーターが時間、人員、年齢、目的などに応じたプログラムをデザイン & 実行致します。 ○(長期休暇を利用した)チャレンジプログラム 夏・冬・春などの長期の休みを利用した基本的なプログラムと国東半島、くじゅう山系、祖母・嶺山系などの自然・生活・文化などの地域の特色を組み合わせたユニークで冒険心あふれるプログラムを企画 & 実施致します。 ○海外での実践プログラムの企画と実施 国内での基礎研修を終えたと、ステップアップとして実際に海外での様々な野外アクティビティを体験することも可能です。	TEL:097-534-2440 FAX:097-534-2444  <a href="mailto:abclinks@gmail.com">abclinks@gmail.com</a>	
特定非営利活動法人 おおいたN POデザインセンター	代表理事 山下 基三	井上 聡	870-0021 大分市府内町2丁目2 番1号 名店ビル307	新しい市民社会の実現に向けて、あらゆる分野や地域で活動するNP O・ボランティア団体等の公益的団体の活動基盤強化や育成すること により、又は自ら活動し、国・地方公共団体、企業、NPO等との連携協働 によって、地域社会が加わえる諸問題の解決や私たちの暮らし(文化・ 経済・環境・教育など)の維持発展に寄与することを目的に設立。	(1)NPOの活動及び運営に係る相談・助言、または推進するため のコンサルティング及びコーディネート ★事務局支援活動/各種NPOとの協働事業、など (2)NPO基盤整備のための情報発信、調査研究、政策提言及び 研修等企画実務事業 ★NPO法人会計基準研修会/事務力アップセミナー & 検定、 など (3)地域の活性化や課題解決のために地域の経営資源等を活用 して行う事業 ★コミュニティハウス創設事業/コミュニティレストラン普及啓蒙 事業	TEL:097-574-5258 FAX:097-574-5268  <a href="mailto:npoalaza@gmail.com">npoalaza@gmail.com</a>	
特定非営利活動法人 大分県海 外教育支援機構	理事長 三宮 康司	-		将来、アジアと日本、韓国と九州の経済文化交流の橋渡し役となる次世 代の子供達を育成する。	毎年、韓国・九州島にて「日本語スピーチコンテスト」を在九州日本 国総領事館が主催、九州特別自治道韓日親善協会と当機構が共 催。本コンテストで特別賞を受賞した学生を、「日本国体録ツアー」 へ招待。九州での体録学習とホームステイの実施。	TEL:097-534-2277 FAX:097-515-7878	-
特定非営利活動法人 鶴崎文化研究	理事長 北川 徹明	事務局長 野村 廣幸	870-0106 大分市鶴崎500番地	この会は、会員の友愛をもとに、相互の親睦を深めつつ、毛利空齋記念 館の維持・運営と鶴崎小学校区及びその周辺6小学校区を中心とする おおいの歴史的文化、芸術、史跡を発掘、探求し維持する事を目的と しています。	1. 毛利空齋記念館の維持・運営、管理する活動 2. 鶴崎の歴史、文化、芸術、史跡を掘り起こし、維持する活動 3. 鶴崎の芸術文化を形成する担い手を育成する活動 4. 鶴崎を訪れる人のおもてなしとガイド、案内を「する活動 5. 鶴崎の偉人を顕彰し、伝説文化を後世に残していく活動 6. ボランティア観光ガイドを養成する活動	TEL:097-527-3343 FAX:097-527-3343	-

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
特定非営利活動法人 ハットウ・オンパク	代表理事 鶴田 浩一郎	-	874-0920 別府市北浜2-10-1 9 グランメービル4階	自分達の地域である別府温泉の衰退を食い止める為に地域づくりの活動を開始したため。地域固有の伝統や資源を活かしながら、多くの地域住民が参加する場が大切だと気づき、その取り組みを普遍的かつ持続的な仕組みとしていくために、オンパクを開始した。	地域固有の伝統文化や資源を活かす人材の育成を通じて持続可能な地域社会を実現するために、「別府八湯温泉協会(オンパク)」を開催。活動は、別府のみならず、日本各地・世界に広がっており、研修の受入・開催や、ハンズオン支援なども実施している。また、オンパクで生まれた体験ツアーヒズを日常的に提供するための体験ギフト事業や、協働推進に向けてのNPO 活動調査事業なども実施している	TEL:0977-22-0401 FAX:0977-22-1336	<a href="mailto:toiwase@onpaku.jp">toiwase@onpaku.jp</a>
特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT	代表理事 山出 淳也	綾木 真理	874-0933 別府市野口元町2-35 菅建材ビル2F	別府市を拠点として、人々に現代芸術を経験する機会、又はこれを創造することのできる環境を提供することにより、現代芸術の振興、芸術活動の促進、及び人材の育成を図り、心豊かで活力のある社会づくりに取り組むこと。	◇別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」・ベップ・アート・マンス事業 ◇別府物産販売事業(SELECT BEPPU, OitaMadeSHOP運営) ◇アーティストインレジデンス事業(KASHIMA, プラットフォーム施設運営)	TEL:0977-22-3560 FAX:0977-75-7012	<a href="mailto:info@beppuproject.co.jp">info@beppuproject.co.jp</a>
特定非営利活動法人 森と海の共生・ネットワーク	会長 諫本 信義	事務局長 谷口 世志子	877-1222 日田市小内河内町2951番地	地球環境の保全を図り、森や海の自然と共生している人々に対して、豊かな自然環境と調和した地球開発に関する事業を行い、豊かな森と豊かな海を創り守ることを旨とする。	・JICA 九州国際センターの委託によるアフリカ青年研修事業 ・フルホ酸鉄化合物の研究及び実証試験	TEL:0973-24-9647 FAX:0973-24-9647	<a href="mailto:isamoto@hta-net.jp">isamoto@hta-net.jp</a>
日本語教室きさら	高岡 正明	高岡 正明	825-0002 福岡県田川市夏吉315-1	中津市をはじめ近隣市町村に在住する、外国人研修生に対し、彼らが日本で暮らしていくために必要とする日本語をはじめ、日本で生活していく上で必要となる知識や文化などを教える。	①日本語能力試験を受ける外国人技能実習生などに対してテキストなどの教材を使い日本語を教える。 ②地域コミュニティへの参加を図り、教室の生徒と地域住民の方との交流をする。	TEL:090-6427-8712 yahoocojp	sakurajima20062000@yahoo.co.jp
日本語ボランティア ひまわり	代表 深田 美春	会計 村上 明代	870-0108 大分市三佐987-2	大分在住の外国人に日本語支援をし、日本文化を理解させることで、彼らの生活が円滑にいよいよサポーターも多文化共生社会に貢献する。	【日本語教室】毎月4回、各教室で日本語指導 鶴崎教室(鶴崎公民館)10:00~11:30(土) 明野教室(明治明野公民館)14:00~15:30(水) 種田教室(種田公民館)10:00~11:30(水) 【年少者教室】(学校取り出し授業)(随時) 【子ども日本語教室】コンパルビル14:00~15:40(土) 【国際交流】多言語カフェ(国際交流サロン)の不定期 12:00~15:00	TEL:097-527-2614 FAX:097-527-2614	<a href="mailto:nihongo_himawari_oita@yahoo.co.jp">nihongo_himawari_oita@yahoo.co.jp</a>
HAPPY LINK	森川 寿子	-	佐伯市	地域活性、国際交流、まちづくり、人材育成、地域交流などを目的とし、「HAPPY=楽しさ、笑顔」が「LINK」(つながり)のようにという想いを込めて「HAPPY LINK」としている。	各種のワークショップ、相談にのり、出来る限りのことをサポートさせてもらっています。(日本人・外国人) 日常的活動・・・ベップトリップ、リングブル、使用済インクカートリッジ、古本等回収 不定期活動・・・イベント企画、勉強会 その他・・・他団体さんのサポート、お手伝い	TEL:090-4510-7909	-
日田夏の冒険	杉森 良美	萬 萌水	877-0044 日田市隈町2-4-21	若者の異文化交流を通して多様性を認め合い、語学の向上や広く世界で活躍することを目的とし、ひいては「この先の未来作り〜World Peace(世界平和)〜」につなげていく。	①春休みの2週間、日田市近郊の高校生(10名程度)を米国テキサス州に派遣し現地のボランティア家庭にホームステイしキャンプなどを通じて交流をする。 ②夏休みの1ヶ月間、米国テキサス州より中高生(10名程度)を日田市で受け入れ、ボランティア家庭にホームステイさせ、サマーキャンプなどを通じて交流をする。 ③日田市近郊の小中高生を対象にしたサマーキャンプの実施。	TEL:090-5265-8716	<a href="mailto:yasuragi.b.bar@hone.acad.me.jp">yasuragi.b.bar@hone.acad.me.jp</a>

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長/担当	所在				
フレンドシップフォース 大分	会長 大塚 邦彦	事務局長 志賀 喜久美	879-6183 竹田市戸上689	・クラブ相互のホームステイ(世界50ヶ国・約500のクラブ)を通じて国際親善及び民間平和外交の促進を図ることを目的とする。	・諸外国のフレンドシップフォースのメンバーをホームステイ(1週間が基本)という形で受け入れ、交流する。 ・諸外国に組織されているフレンドシップフォースのクラブとの交流を目的に渡航し、メンバー宅にホームステイ、交流する。 ・国内におけるフレンドシップフォースメンバーの会員相互の親睦を図る。 ・フレンドシップフォースメンバー間の相互理解及び国際親善に役立つ事業を行う。 ・その他、会の目的による事業及び活動をする。	TEL:0974-65-2212 FAX:0974-65-2212	<a href="mailto:oho92@oct-net.ne.jp">oho92@oct-net.ne.jp</a>
別府留學生擁護会	代表 三宅 貞宗	事務局 三宅 文子	874-0924 別府市餅ヶ浜町2-30	別府市近郊に在住の留學生の支援と交流	別府純道音頭大会出場 クリスマス花火ファンタジア出店	TEL:0977-75-6333 FAX:0977-26-0969	<a href="mailto:smizake@cyber.ocn.ne.jp">smizake@cyber.ocn.ne.jp</a>
べふはち Beppu Rainbow Soc	代表 神 智子		874-0937 別府市秋葉町7-24-1404	多様性を認め合い、多文化交流を目的として設立	①1月:カルタ取り大会、福笑い②2月:新分③3月:ひな祭り ④4月:お花見⑤5月:料理教室⑥8月:ピッチャー運動会 ⑦10月:バーベキュー⑧11月:料理教室	TEL:070-6595-4466	<a href="mailto:beppu@rainbow@email.com">beppu@rainbow@email.com</a>
留學生と交流を進める会	会長 畔津 ミチル	主査 実崎 法憲	870-0268 大分市政所1丁目4番18号(大在公民館内)	この会は、大在に在る留學生を中心に会員と交流はもとより、地区民と留學生との交流を進める	現在は、6月に「スポーツ交流」、10月に「新月祭」、12月に「もちつき大会」を行っている。	TEL:097-592-0304 FAX:097-592-4256	<a href="mailto:oozaikomin@city.oita.jp">oozaikomin@city.oita.jp</a>

## 2 大分県海外戦略（2019～2021）【抜粋】

### 第1章 大分県海外戦略（2019～2021）の策定について

#### 1 戦略策定の趣旨

本県では、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」（平成17年11月策定、平成24年1月改定）に基づき、本県の海外施策の取り組むべき方向性を示す羅針盤として、平成23年5月に「大分県海外戦略」を策定しました。

その後、平成27年10月には、当時の経済社会情勢の変化等を踏まえた戦略「大分県海外戦略（2015～2018）」が策定されましたが、この度、戦略の計画期間が最終年度を迎えるにあたり、海外との人や物の交流が大変盛んになった実績を踏まえながら、海外情勢を巡る環境変化を見定め、県内等の新たな要素についても考慮のうえ、次期戦略「大分県海外戦略（2019～2021）」を策定することとしました。

#### 2 戦略の性格・役割

この戦略は、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念のもと、「海外の活力を取り込む」、「海外の人材を取り込む」など4つの基本戦略からなるものであり、戦略の役割としては、次の事項に基づく、県の海外施策の羅針盤となるものです。

- ① 県の海外施策を体系的かつ有機的なものとして構築するための方針
- ② 毎年度の県の海外施策の大まかな実施基準
- ③ 海外情勢に詳しい企業経営者や独立行政法人日本貿易振興機構（以下「ジェトロ」という。）等の有識者の意見を十分に取入れた戦略
- ④ 変化の激しい海外情勢に柔軟に対応できるような幅を持った戦略

#### 3 計画期間

計画期間は2019年度から2021年度までとします。

#### 4 策定の背景

＜海外情勢を巡る環境変化＞

##### ① 少子高齢化・人口減少による国内市場の縮小

少子高齢化により日本の人口は2008年をピークとして減少に転じ、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では2050年に1億人を下回ると予測されています。これに伴い、今後国内市場は縮小に向かうことが予想されます。

##### ② 経済・社会のグローバル化

世界経済は、TPPや日EU・EPA、RCEPなど新たな交易の枠組みへの動きが進んでおり、ヒト・モノ・情報・資本等が国境を越えて交流し発展するグローバル化の流れは、今後とも拡大するものと見込まれます。

##### ③ ASEAN諸国との経済関係の深化

6億人超の人口を抱えるASEAN地域は消費市場、生産拠点としての魅力を高めていて、日本企業による投資額では中国を上回る傾向で推移しています。経済共同体（AEC）を設立し、域内の人、物、サービスの自由化を進める同地域は今後も経済発展が期待され、有望な投資先・貿易相手として引き続き注目されています。

##### ④ 訪日観光客の急増

政府は、「観光先進国」への新たな国づくりに向けて、平成28年3月に『明日の日本を支える観光ビジョン』を策定し、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人と目標を定めました。日本全体の訪日観光客数は、2017年は2,869万人と6年連続で前年を上回っており、2018年上半年も1,590万人と前年同期比15.6%増と過去最高を更新しています。

航空路線の新規就航や増便、チャーター便の就航による航空座席供給量の増加に加え、日本政府観光局（JNTO）などが継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果も相まって堅調に推移しています。

## ⑤外国人労働者の受入れ拡大

国では、全国的な人手不足の深刻化を踏まえ、平成30年6月、骨太の方針（＝経済財政運営と改革の基本方針2018）において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材に対して就労を目的とする新たな在留資格を創設することとし、準備作業を進めています。

## ⑥様々なリスク要因

グローバル化と技術革新が急速な進展を見せている中、国際テロ組織、サイバー攻撃といった脅威が高まっているほか、伝染病や地震、水害の自然災害など、世界各地において多様なリスクが顕在化しています。

### <県内等の新たな要素>

#### ①ラグビーワールドカップ2019など国際的ビッグイベントの開催

- ・2019年9月から11月にかけて、ラグビーワールドカップ2019が全国12会場で開催され、本県でもプール戦3試合、準々決勝2試合の計5試合が開催されます。また、プール戦で来県する全6チームが、県内で公認チームキャンプを実施することになっています。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、日本に世界中からの注目が集まることから、本県にとっても、全世界に向けた情報発信ができる大きなチャンスであるため、参加する国やチームの事前キャンプの誘致を市町村と連携して取り組んでいます。

#### ②おおいた留学生ビジネスセンター（通称SPARKLE）の開設

- ・人口当たり留学生数で全国トップクラスの本県では、留学生の県内就職や起業の支援、県内企業と留学生の協働による海外ビジネス展開等の拠点として、2016年10月におおいた留学生ビジネスセンターを開設しました。

## 5 策定の主なポイント

新規及び拡充する取組は以下のとおりです。

### ①農林水産物の輸出強化

- ・養殖ブリは健康志向の高まる北米において、さらなる消費拡大のため米系量販店に販路を拡大します。
- ・牛肉は日本食の広がる台湾や、「和牛」としてマーケットの広がりが期待できる米国での販路を拡大します。
- ・乾しいたけは、有機JAS認証乾しいたけの需要が高いEUを中心に販路を拡大します。
- ・青果物は、日田梨が牽引して高糖度甘しょ（甘太くん）をASEAN各国へ展開させるとともに、柑橘のロシア（サハリン）での販路拡大を図ります。

### ②酒類・加工品・工芸品の輸出強化

- ・県内企業の海外事業活動や支援ニーズの多様化を踏まえ、企業毎の海外戦略に対応した販路開拓を支援します。
- ・別府竹製品協同組合や日田げた組合等の産地組合による、海外でのブランド確立や販路開拓を支援します。

### ③海外誘客（インバウンド）の推進

- ・ラグビーワールドカップ2019など、ビッグイベントを契機とした欧米・大洋州など新たなマーケットの取り込みを図ります。
- ・観光客数が増加しているアジア圏については、リピーター、個人旅行者、高所得者層を国・地域別にターゲットを決めて誘客します。
- ・インバウンド消費の獲得に向けたキャッシュレス化を加速させます。
- ・韓国線の利用促進による定着と台湾その他アジア地域からの路線誘致に努めます。

### ④企業の海外展開支援とリスク対応

- ・海外に拠点を持つジェトロ等支援機関・団体や地域商社等と連携し、大分県アジアビジネス研究会等の場を活用した実践的な情報、機会の提供を行います。

- ・留学生OBなど大分ゆかりの人材を活用したネットワーク構築により、県内企業の海外との技術・サービス交流及び海外展開を支援します。【再掲】
- ⑤**新たな海外プロモーションの展開**
  - ・新たな販路開拓等に向け、ASEAN諸国を中心に戦略的トップセールスを実施します。
  - ・これまでのトップセールス実施地域（上海、香港、台湾等）で築いたネットワークを活用した大分フェアを実施します。
  - ・世界温泉地サミットのレガシーとして温泉の楽しみ方や癒しの効果などの情報発信を行うとともに、サミットに参加した各国の温泉地との連携を継続します。
- ⑥**海外広報の強化**
  - ・ラグビーワールドカップ2019等に向けた海外メディアツアーを実施します。
- ⑦**留学生等に対する支援と県内定着促進**
  - ・おおいた留学生ビジネスセンターを拠点とした留学生等の起業・就職による県内定着を促進します。
- ⑧**海外ネットワークづくり**
  - ・留学生OBなど大分ゆかりの人材を活用したネットワーク構築により、県内企業の海外との技術・サービス交流及び海外展開を支援します。
- ⑨**外国人の受入れ環境整備**
  - ・「大分県外国人材受入れ・共生のための対応策協議会」を設置し、県と市町村が足並みをそろえ対応策を策定して、外国人の円滑な受入を進めていきます。
  - ・市町村等と連携して実態把握・役割分担を行ったうえで、外国人総合相談センターの設置や日本語研修の充実など必要な支援を行います。
  - ・企業向けに外国人材の制度に関するセミナーを開催し、企業の制度理解を促進します。
- ⑩**外国人への医療・防災対策**
  - ・県内在住の外国人を「外国人防災モニター（仮称）」に任命し、災害発生時において外国人観光客や在住外国人に対し、多言語で迅速かつ正確な災害情報発信を行います。
- ⑪**スポーツ交流の促進**
  - ・ラグビーワールドカップ2019を通じて、ラグビーの魅力と感動を世界のラグビーファンとともに分かち合い、その経験及び交流を次代へと繋げます（教育プログラムを活用した観戦機会の提供、国際試合等の誘致など。）
  - ・東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等による来県国との交流継承を図ります。
- ⑫**UNESCO、FAO等の国際機関等との連携**
  - ・「マレガ・プロジェクト」による調査研究を進めるとともに、国際シンポジウムの開催等により、大分の歴史を国内外に発信する取組を推進します。
- ⑬**グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成**
  - ・ラグビーワールドカップ2019で来県する海外代表チームとの交流等によるグローバル人材育成を行います。

## 第2章 海外戦略の体系

### 1 海外戦略の柱

戦略の策定にあたっては、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念と、海外の活力や人材を取り込むなどの4つの柱に基づいて「海外に開かれた、飛躍する大分県」を実現していきます。

- |      |              |
|------|--------------|
| 戦略 1 | 海外の活力を取り込む   |
| 戦略 2 | 海外の人材を取り込む   |
| 戦略 3 | 国際交流・国際貢献の推進 |
| 戦略 4 | 国際人材の育成・活用   |

### 2 海外戦略の体系

#### 戦略1 海外の活力を取り込む

- |   |  |
|---|--|
| (1) グローバルなものづくり産業の拠点づくりと海外展開支援  | (6) 企業の海外展開支援とリスク対応<br>① 関係機関等と連携した事業展開支援<br>② 情報支援・リスク対応と金融支援 |
| (2) サービス産業の海外展開支援   | (7) 新たな海外プロモーションの展開  |
| (3) 農林水産物の輸出強化<br>① 農産物<br>② 畜産物<br>③ 林産物(丸太・製材品)<br>④ 林産物(乾しいたけ)<br>⑤ 水産物  | (8) 海外広報の強化  |
| (4) 酒類・加工品・工芸品の輸出強化<br>① 酒類・加工品<br>② 工芸品  | (9) 国際物流の強化<br>① 港湾施設の整備・利活用の促進<br>② 道路整備                      |
| (5) 海外誘客(インバウンド)の推進<br>① 誘客・情報発信の充実<br>② 国・地域別の戦略<br>③ 団体誘客の推進<br>④ 外国人観光客に対するおもてなしの向上<br>・ 宿泊・飲食・観光・商業施設等の外国人観光客対応の強化<br>・ 外国人にやさしい観光案内整備の促進<br>・ 外国人観光客の受入態勢の整備<br>⑤ 国際線の誘致<br>⑥ 羽田・成田空港を活用した国際線との接続性向上 |  |

## 戦略2 海外の人材を取り込む

- (1) 留学生に対する支援と県内定着促進
  - ① 留学生に対する支援と地域活動の促進
  - ② 留学生の県内定着促進
- (2) 海外ネットワークづくり
- (3) 外国人の受入れ環境整備
  - ① 多文化共生の地域づくり
  - ② 外国人材の適正・円滑な受入れの促進
- (4) 外国人の人権・子どもの教育環境
  - ① 地域社会への意識啓発
  - ② 外国人児童生徒の教育環境の充実
- (5) 外国人への医療・防災対策
  - ① 医療対応の円滑化
  - ② 防災対策

## 戦略3 国際交流・国際貢献の推進

- (1) 国際交流・国際貢献の推進
  - ① 国際交流 ② 国際貢献
- (2) 芸術文化交流の促進
  - ① 県立美術館と県立総合文化センター
  - ② 地域に根ざした世界に発信する芸術文化イベント
- (3) スポーツ交流の促進
  - ① 大分国際車いすマラソン大会
  - ② 別府大分毎日マラソン大会
  - ③ ラグビーワールドカップ2019/東京2020オリンピック・パラリンピック
- (4) 国東半島宇佐地域の世界農業遺産を通じた国際交流
- (5) UNESCO、FAO等の国際機関等との連携

## 戦略4 国際人材の育成・活用

- (1) グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成
- (2) 大学における国際人材の育成
  - ① 大学生の海外留学促進
  - ② 県立看護科学大学
  - ③ 県立芸術文化短期大学
- (3) 県内企業の国際人材の育成・活用
- (4) 職員の人材育成・活用

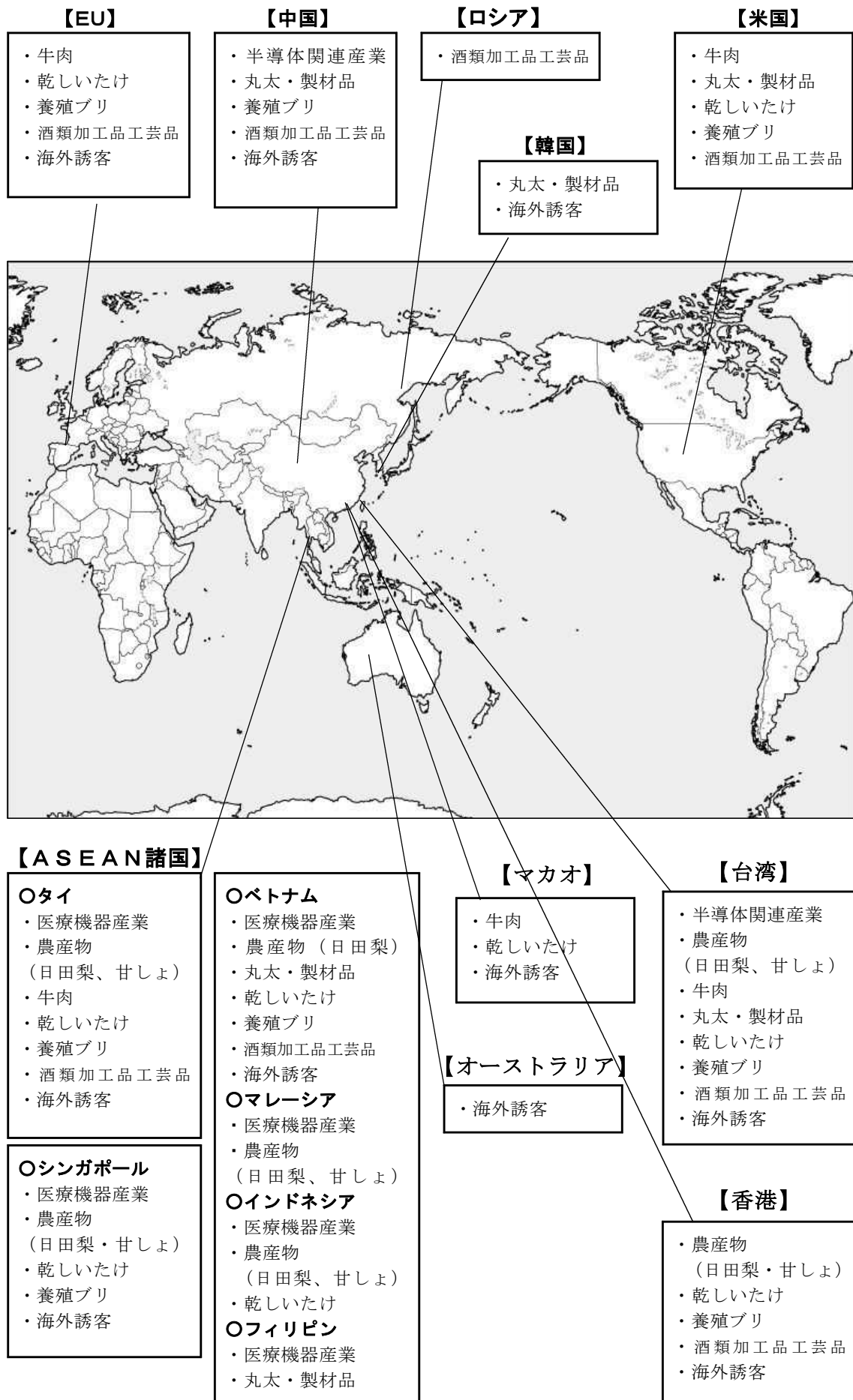


### 3 分野別にターゲットとする国・地域

各分野におけるターゲットとする国・地域は次の別表のとおりです。

<別表>

		ものづくり産業の 海外展開		県産品の輸出							海外誘客
		半導体 製品	医療機器 産業	農林水産物					酒類 加工品 工芸品		
				日田梨	かんしょ (甘太くん)	牛肉	丸太 製材品	乾しいたけ		養殖ブリ	
東 ア ジ ア	韓国						○				○
	中国(本土)	○					○		○	○	○
	香港			○	○			○	○	○	○
	(新) マカオ					○		○			
	台湾	○		○	○	○	○	○	○	○	○
ア セ ア ン 諸 国	タイ		○	○	○	○		○	○	○	○
	シンガポール		○	○	○			○	○		○
	ベトナム		○	○			○	○	○	○	○
	マレーシア		○	○	○						○
	インドネシア		○	○	○			○			
	フィリピン		○				○				
欧 米 ・ 大 洋 州	EU					○		○	○	○	○
	(新) ロシア									○	
	米国					○	○	○	○	○	
	(新) オーストラリア										○



## 大分県の国際交流・協力の現状

令和元年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1

Tel: 097-506-2045 Fax: 097-506-1723

e-mail: [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)